

第2章 就学前児童の調査結果

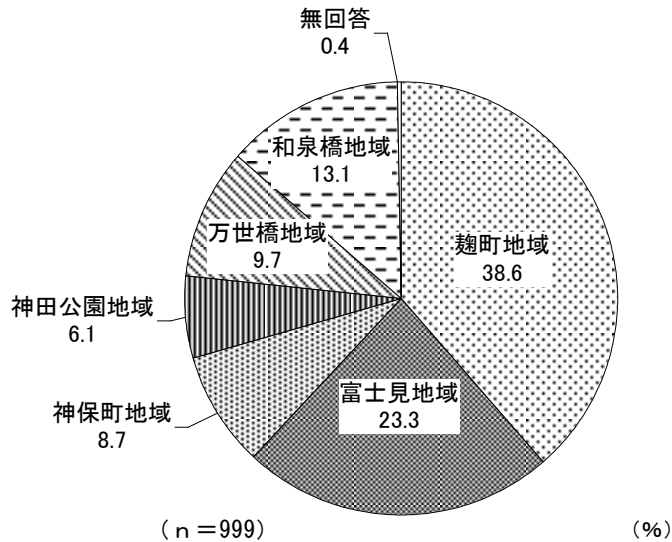
1 家族の状況

(1) 居住地域

「麴町地域」が38.6%

居住地域は、「麴町地域」が38.6%で最も多く、次いで「富士見地域」が23.3%、「和泉橋地域」が13.1%であった。(図1-1)

図1-1



(2) 子どもの年齢

「0歳」が34.0%

子どもの年齢は、「0歳」が34.0%で最も多く、次いで「1歳」が15.4%、「2歳」が14.2%であった。

(図1-2)

図1-2

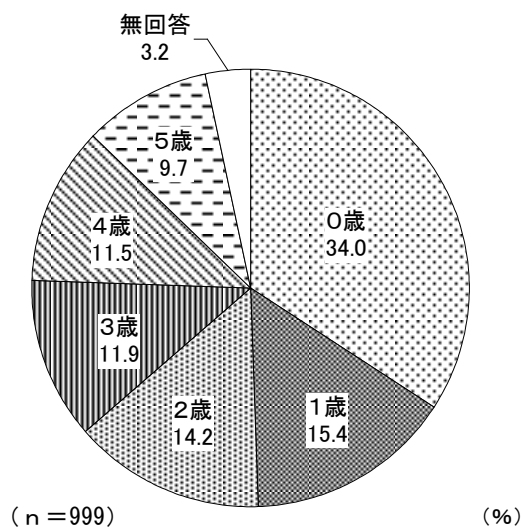
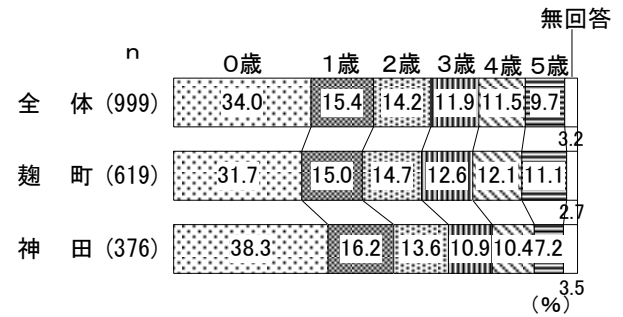


図1-3 子どもの年齢一地域別

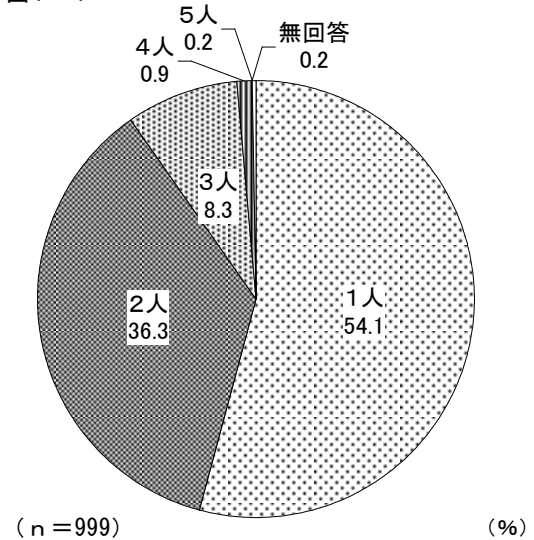


(3) 世帯における子どもの人数

「1人」が54.1%

子どもの人数は、「1人」が54.1%で最も多く、「2人」が36.3%、「3人」が8.3%であった。(図1-4)

図1-4

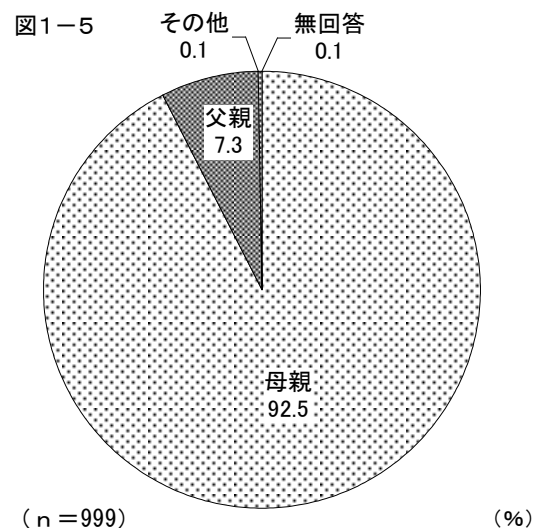


(4) 調査票の記入者

「母親」が92.5%

調査票の記入者は、「母親」が92.5%、「父親」は7.3%であった。(図1-5)

図1-5

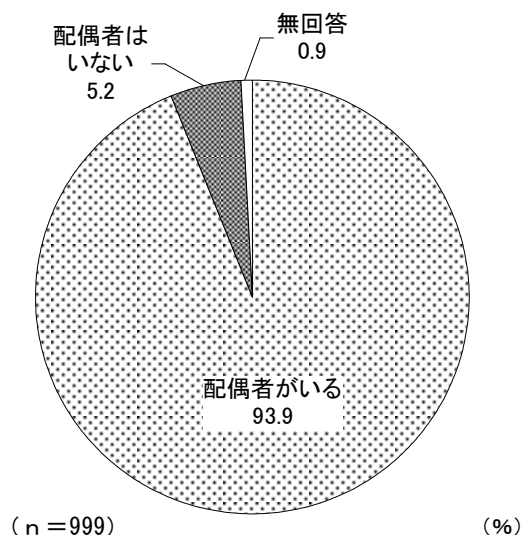


(5) 配偶者の有無

「配偶者がいる」が93.9%

配偶者の有無は、「配偶者がいる」が93.9%、「配偶者はいない」は5.2%であった。(図1-6)

図1-6

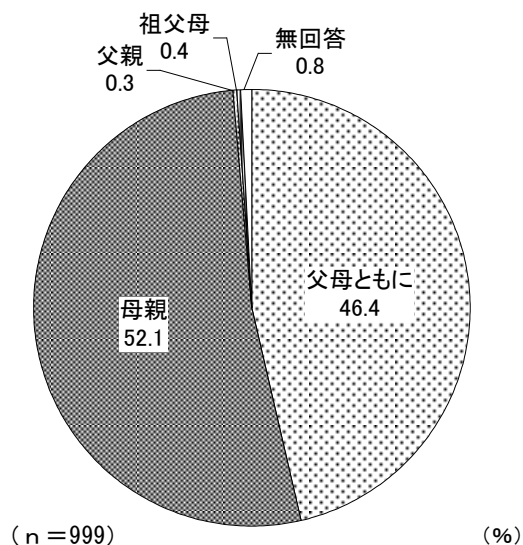


(6) 子育てを主に行っている人

「母親」が52.1%

子育てを主に行っている人は、「母親」が52.1%で最も多く、「父母ともに」は46.4%であった。(図1-7)

図1-7



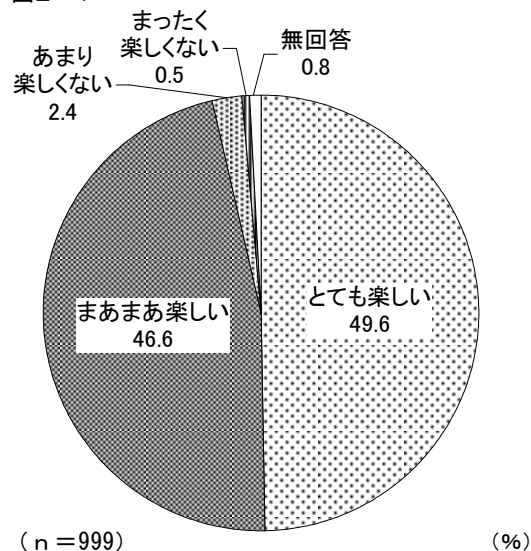
2 子育ての状況

(1) 子育てが楽しいと思うか

『楽しい』が96.2%

「とても楽しい」(49.6%)と「まあまあ楽しい」(46.6%)を合わせた『楽しい』が96.2%であった。それに比べ、「あまり楽しくない」(2.4%)、「まったく楽しくない」(0.5%)は少なかった。(図2-1)

図2-1

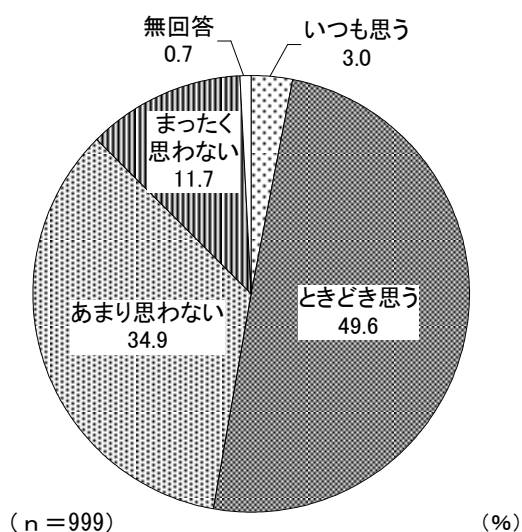


(2) 子育てが辛いと思うか

「ときどき思う」が49.6%

子育てが辛いと思うかについては、「ときどき思う」が49.6%で最も多く、次いで「あまり思わない」が34.9%、「まったく思わない」が11.7%であった。(図2-2)

図2-2



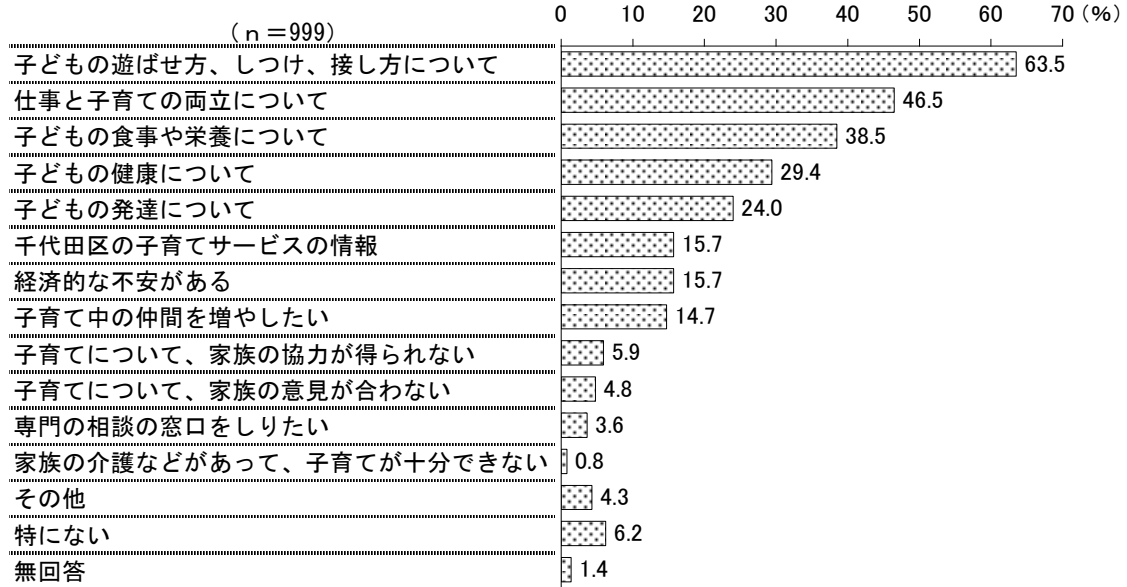
(3) 子育てについて気になること

「子どもの遊ばせ方、しつけ、接し方について」が63.5%

子育てについて気になることについては、「子どもの遊ばせ方、しつけ、接し方について」が63.5%で最も多く、次いで「仕事と子育ての両立について」が46.5%、「子どもの食事や栄養について」が38.5%などの順であった。

(図2-3)

図2-3



子どもの年齢別では、「子どもの遊ばせ方、しつけ、接し方について」に次いで、「仕事と子育ての両立について」は0歳49.7%、1歳53.9%と多く、3歳から5歳は、年齢が高くなるほど少なくなる。また、「子育て中の仲間を増やしたい」、「千代田区の子育てサービスの情報」は0歳に、より多くみられた。(表2-1)

表2-1 子育てについて気になること—子どもの年齢別

上段：件数、下段：%

	n	子どもの遊ばせ方、しつけ、接し方について	仕事と子育ての両立について	子どもの食事や栄養について	子どもの健康について	子どもの発達について	千代田区の子育てサービスの情報	経済的な不安がある	子育て中の仲間を増やしたい	子育てについて、家族の協力が得られない	子育てについて、家族の意見が合わない	専門の相談の窓口をしりたい	家族の介護などがあって、子育てが十分できない	その他	特になし	無回答
全体	999	634	465	385	294	240	157	157	147	59	48	36	8	43	62	14
	100.0	63.5	46.5	38.5	29.4	24.0	15.7	15.7	14.7	5.9	4.8	3.6	0.8	4.3	6.2	1.4
0歳	340	220	169	155	129	87	78	43	80	23	12	21	1	19	16	2
	100.0	64.7	49.7	45.6	37.9	25.6	22.9	12.6	23.5	6.8	3.5	6.2	0.3	5.6	4.7	0.6
1歳	154	101	83	63	46	36	20	18	21	6	3	5	3	3	5	1
	100.0	65.6	53.9	40.9	29.9	23.4	13.0	11.7	13.6	3.9	1.9	3.2	1.9	1.9	3.2	0.6
2歳	142	83	61	61	35	27	23	30	15	11	7	2	1	6	15	3
	100.0	58.5	43.0	43.0	24.6	19.0	16.2	21.1	10.6	7.7	4.9	1.4	0.7	4.2	10.6	2.1
3歳	119	73	56	36	31	26	10	25	10	10	7	4	1	9	9	-
	100.0	61.3	47.1	30.3	26.1	21.8	8.4	21.0	8.4	8.4	5.9	3.4	0.8	7.6	7.6	-
4歳	115	80	54	34	21	26	8	22	9	4	8	1	1	2	7	3
	100.0	69.6	47.0	29.6	18.3	22.6	7.0	19.1	7.8	3.5	7.0	0.9	0.9	1.7	6.1	2.6
5歳	97	58	29	28	24	28	13	16	3	3	7	1	1	3	6	4
	100.0	59.8	29.9	28.9	24.7	28.9	13.4	16.5	3.1	3.1	7.2	1.0	1.0	3.1	6.2	4.1

第2章 就学前児童の調査結果

子どもの人数別では、子どもが2人以上の世帯に比べて、子どもが1人の世帯では、「仕事と子育ての両立について」53.1%、「子どもの食事や栄養について」46.1%、「千代田区の子育てサービスの情報」20.2%が多かった。

(表2-2)

母親の就労状況別では、「仕事と子育ての両立について」が、フルタイム(休業中)74.6%と多く、次いでフルタイム70.8%が多かった。(表2-3)

表2-2 子育てについて気になること―世帯における子どもの人数別

	n	子ども、接し方について	仕事と子育ての両立について	子どもの食事や栄養について	子どもの健康について	子どもの発達について	千代田区の子育てサービスの情報	経済的な不安がある	子育て中の仲間を増やしたい	子育てが得られない、家族の協力	意見が合わない、家族の意見	専門の相談の窓口をしりたい	家族の介護などがあつて子育てが十分できない	その他	特にない	無回答
全 体	999 100.0	634 63.5	465 46.5	385 38.5	294 29.4	240 24.0	157 15.7	157 15.7	147 14.7	59 5.9	48 4.8	36 3.6	8 0.8	43 4.3	62 6.2	14 1.4
1 人	540 100.0	351 65.0	287 53.1	249 46.1	171 31.7	137 25.4	109 20.2	80 14.8	96 17.8	27 5.0	20 3.7	28 5.2	4 0.7	25 4.6	30 5.6	4 0.7
2 人	363 100.0	228 62.8	148 40.8	112 30.9	97 26.7	77 21.2	41 11.3	52 14.3	39 10.7	27 7.4	24 6.6	6 1.7	3 0.8	13 3.6	24 6.6	9 2.5
3 人	83 100.0	47 56.6	26 31.3	23 27.7	21 25.3	21 25.3	4 4.8	21 25.3	10 12.0	4 4.8	3 3.6	1 1.2	- -	5 6.0	7 8.4	1 1.2
4~5人	11 100.0	7 63.6	4 36.4	- -	4 36.4	4 36.4	3 27.3	4 36.4	2 18.2	1 9.1	1 9.1	1 9.1	1 9.1	- -	- -	- -

表2-3 子育てについて気になること―母親の就労状況別

上段：件数、下段：％

	n	子ども、接し方について	仕事と子育ての両立について	子どもの食事や栄養について	子どもの健康について	子どもの発達について	千代田区の子育てサービスの情報	経済的な不安がある	子育て中の仲間を増やしたい	子育てが得られない、家族の協力	意見が合わない、家族の意見	専門の相談の窓口をしりたい	家族の介護などがあつて子育てが十分できない	その他	特にない	無回答
全 体	999 100.0	634 63.5	465 46.5	385 38.5	294 29.4	240 24.0	157 15.7	157 15.7	147 14.7	59 5.9	48 4.8	36 3.6	8 0.8	43 4.3	62 6.2	14 1.4
フルタイム	349 100.0	215 61.6	247 70.8	126 36.1	97 27.8	77 22.1	45 12.9	67 19.2	36 10.3	19 5.4	15 4.3	6 1.7	4 1.1	19 5.4	19 5.4	4 1.1
フルタイム (休業中)	126 100.0	79 62.7	94 74.6	54 42.9	47 37.3	33 26.2	29 23.0	9 7.1	33 26.2	8 6.3	5 4.0	7 5.6	1 0.8	7 5.6	6 4.8	1 0.8
パート・ アルバイト	118 100.0	75 63.6	67 56.8	42 35.6	28 23.7	22 18.6	12 10.2	31 26.3	12 10.2	8 6.8	7 5.9	1 0.8	3 2.5	6 5.1	8 6.8	- -
パート・アルバイ ト(休業中)	19 100.0	11 57.9	10 52.6	9 47.4	5 26.3	6 31.6	6 31.6	3 15.8	7 36.8	3 15.8	1 5.3	1 5.3	- -	2 10.5	- -	- -
現在就労して いない	349 100.0	231 66.2	38 10.9	146 41.8	104 29.8	94 26.9	59 16.9	44 12.6	55 15.8	21 6.0	16 4.6	19 5.4	- -	6 1.7	28 8.0	8 2.3
これまで就労 したことがない	26 100.0	16 61.5	1 3.8	7 26.9	10 38.5	6 23.1	5 19.2	2 7.7	2 7.7	- -	3 11.5	2 7.7	- -	2 7.7	1 3.8	1 3.8

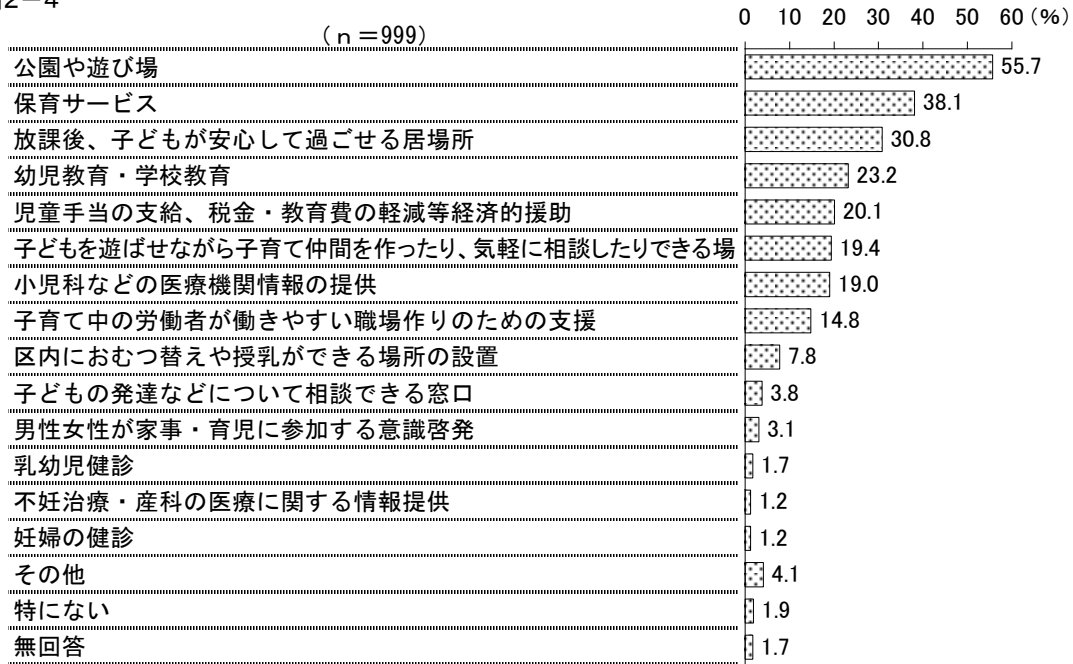
(4) 充実してほしい千代田区の子育て支援のサービス

1位は「公園や遊び場」55.7%、2位は「保育サービス」38.1%、3位は「放課後、子どもが安心して過ごせる居場所」30.8%

充実してほしい子育て支援のサービスについては、「公園や遊び場」が55.7%で最も多く、次いで「保育サービス」が38.1%、「放課後、子どもが安心して過ごせる居場所」が30.8%の順であった。(図2-4)

問10 子育てをするために、千代田区のサービスでもっと充実してほしいと思うもの。(〇は3つまで)

図2-4



子どもの年齢別では、全ての年齢で、「公園や遊び場」が多かった。0歳では、「保育サービス」48.2%、次いで「子どもを遊ばせながら子育て仲間を作ったり、気軽に相談したりできる場」30.3%が多く、「放課後、子どもが安心して過ごせる居場所」は、4歳45.2%、5歳49.5%と年齢による違いがみられた。(表2-4)

母親の就労状況別では、「保育サービス」がフルタイム(休業中)65.1%、パート・アルバイト(休業中)47.4%と多かった。フルタイムでは、「保育サービス」45.3%に次いで「放課後、子どもが安心して過ごせる居場所」42.4%が多かった。(表2-5)

表2-4 充実してほしい千代田区の子育て支援のサービス子どもの年齢別

	n	公園や遊び場	保育サービス	居場所	放課後、子どもが安心して過ごせる	幼児教育・学校教育	減等経済的援助	児童手当の支給、税金・教育費の軽減	子どもを遊ばせながら子育て仲間を作ったり、気軽に相談したりできる場	小児科などの医療機関情報の提供	子育て中の労働者が働きやすい職場	区内におむつ替えや授乳ができる場所	子どもの発達などについて相談できる窓口	識啓発	男性女性が家事・育児に参加する意識	乳幼児健診	提供	不妊治療・産科の医療に関する情報	妊婦の健診	その他	特にな	無回答
全 体	999 100.0	556 55.7	381 38.1	308 30.8	232 23.2	201 20.1	194 19.4	190 19.0	148 14.8	78 7.8	38 3.8	31 3.1	17 1.7	12 1.2	12 1.2	41 4.1	19 1.9	17 1.7				
0 歳	340 100.0	184 54.1	164 48.2	63 18.5	64 18.8	63 18.5	103 30.3	69 20.3	52 15.3	47 13.8	21 6.2	8 2.4	12 3.5	4 1.2	8 2.4	10 2.9	3 0.9	5 1.5				
1 歳	154 100.0	78 50.6	72 46.8	45 29.2	29 18.8	31 20.1	27 17.5	30 19.5	25 16.2	16 10.4	3 1.9	8 5.2	3 1.9	1 0.6	-	8 5.2	6 3.9	2 1.3				
2 歳	142 100.0	76 53.5	47 33.1	50 35.2	42 29.6	28 19.7	21 14.8	27 19.0	21 14.8	5 3.5	3 2.1	4 2.8	1 0.7	1 0.7	1 0.7	4 2.8	2 1.4	5 3.5				
3 歳	119 100.0	69 58.0	30 25.2	41 34.5	32 26.9	21 17.6	14 11.8	15 12.6	13 10.9	7 5.9	3 2.5	6 5.0	-	4 3.4	1 0.8	11 9.2	3 2.5	1 0.8				
4 歳	115 100.0	71 61.7	33 28.7	52 45.2	33 28.7	28 24.3	13 11.3	20 17.4	18 15.7	1 0.9	5 4.3	4 3.5	1 0.9	2 1.7	1 0.9	3 2.6	2 1.7	1 0.9				
5 歳	97 100.0	61 62.9	21 21.6	48 49.5	24 24.7	25 25.8	7 7.2	23 23.7	17 17.5	1 1.0	2 2.1	1 1.0	-	-	-	3 3.1	3 3.1	1 1.0				

表2-5 充実してほしい千代田区の子育て支援のサービス母親の就労状況別

	n	公園や遊び場	保育サービス	居場所	放課後、子どもが安心して過ごせる	幼児教育・学校教育	減等経済的援助	児童手当の支給、税金・教育費の軽減	子どもを遊ばせながら子育て仲間を作ったり、気軽に相談したりできる場	小児科などの医療機関情報の提供	子育て中の労働者が働きやすい職場	区内におむつ替えや授乳ができる場所	子どもの発達などについて相談できる窓口	識啓発	男性女性が家事・育児に参加する意識	乳幼児健診	提供	不妊治療・産科の医療に関する情報	妊婦の健診	その他	特にな	無回答
全 体	999 100.0	556 55.7	381 38.1	308 30.8	232 23.2	201 20.1	194 19.4	190 19.0	148 14.8	78 7.8	38 3.8	31 3.1	17 1.7	12 1.2	12 1.2	41 4.1	19 1.9	17 1.7				
フルタイム	349 100.0	174 49.9	158 45.3	148 42.4	81 23.2	75 21.5	43 12.3	50 14.3	74 21.2	22 6.3	9 2.6	13 3.7	3 0.9	1 0.3	2 0.6	22 6.3	4 1.1	6 1.7				
フルタイム (休業中)	126 100.0	72 57.1	82 65.1	29 23.0	28 22.2	14 11.1	33 26.2	18 14.3	16 12.7	16 12.7	7 5.6	4 3.2	5 4.0	1 0.8	2 1.6	4 3.2	2 1.6	-				
パート・ アルバイト	118 100.0	66 55.9	33 28.0	38 32.2	31 26.3	40 33.9	23 19.5	13 11.0	15 12.7	6 5.1	5 4.2	6 5.1	2 1.7	2 1.7	-	3 2.5	2 1.7	-				
パート・アルバ イト(休業中)	19 100.0	9 47.4	9 47.4	5 26.3	4 21.1	2 10.5	10 52.6	5 26.3	1 5.3	3 15.8	1 5.3	-	-	1 5.3	-	1 5.3	-	1 5.3				
現在就労して い な い	349 100.0	216 61.9	92 26.4	80 22.9	79 22.6	61 17.5	79 22.6	93 26.6	41 11.7	29 8.3	14 4.0	8 2.3	7 2.0	6 1.7	7 2.0	9 2.6	9 2.6	9 2.6				
これまで就労 したことがない	26 100.0	14 53.8	2 7.7	6 23.1	6 23.1	6 23.1	3 11.5	7 26.9	1 3.8	1 3.8	1 3.8	-	-	1 3.8	-	2 7.7	1 3.8	1 3.8				

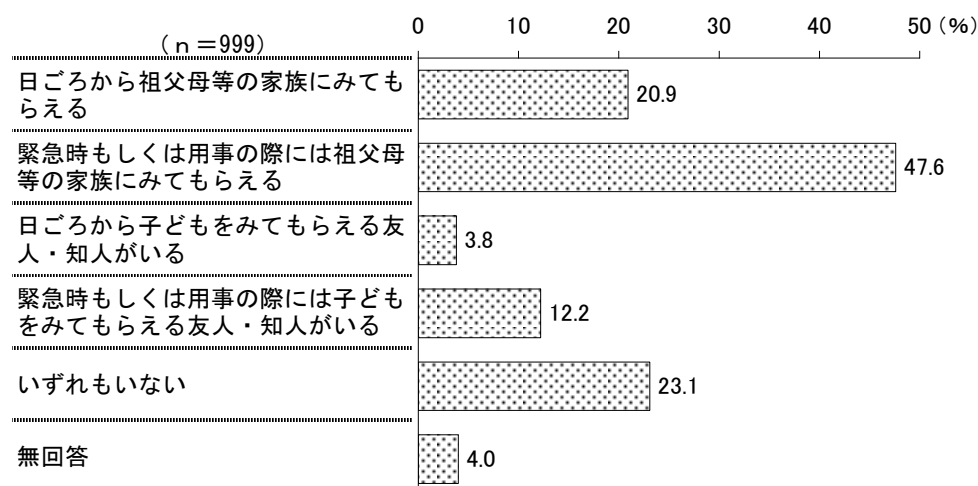
(5) 日ごろ子どもをみてもらえる家族・友人の有無

「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の家族にみてもらえる」が47.6%

日ごろ子どもをみてもらえる家族・友人の有無については、「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の家族にみてもらえる」が47.6%で最も多く、次いで「いずれもない」が23.1%、「日ごろから祖父母等の家族にみてもらえる」が20.9%などの順であった。(図2-5)

問11 日ごろ、お子さんをみてもらえる家族・知人はいますか。(○はいくつでも)

図2-5



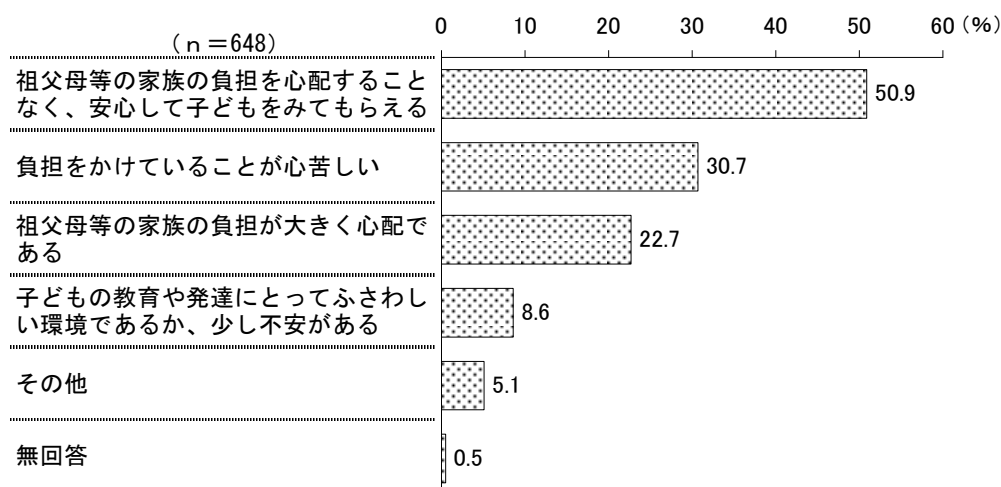
(5-1) 子どもを家族にみてもらっている状況

「祖父母等の家族の負担を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」が50.9%

子どもを家族にみてもらっている状況については、「祖父母等の家族の負担を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」が50.9%で最も多く、次いで「負担をかけていることが心苦しい」が30.7%、「祖父母等の家族の負担が大きく心配である」が22.7%などの順であった。(図2-6)

問11-1 問11で「日ごろから祖父母等の家族にみてもらえる」または「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の家族にみてもらえる」に○をつけた方、お子さんをみてもらっている状況についてお答えください。(○はいくつでも)

図2-6



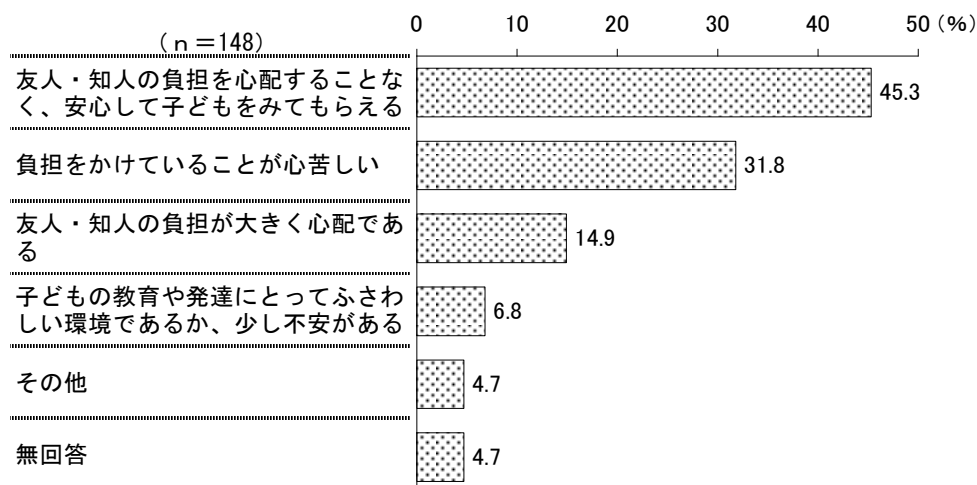
(5-2) 友人・知人に子どもをみてもらっている状況

「友人・知人の負担を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」が45.3%

友人・知人に子どもをみてもらっている状況については、「友人・知人の負担を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」が45.3%で最も多く、次いで「負担をかけていることが心苦しい」が31.8%、「友人・知人の負担が大きく心配である」が14.9%などの順であった。(図2-7)

問11-2 友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。(○はいくつでも)

図2-7



(6) 子育てについて気軽に相談できる相手

子育てについて気軽に相談できる相手については、「いる／ある」が89.1%、「ない」は8.0%であった。

(図2-8)

日ごろ子どもを見てもらえる人別では、日ごろ家族や友人などにみてもらえる人では、9割以上が「いる／ある」を選んでいる。いずれもない人では、「いいえ」が19.5%と多かった。(図2-9)

問12 子育てについて、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。(○はひとつ)

図2-8

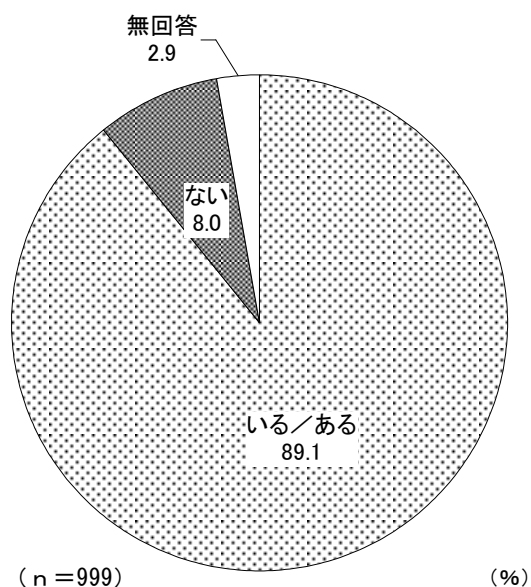
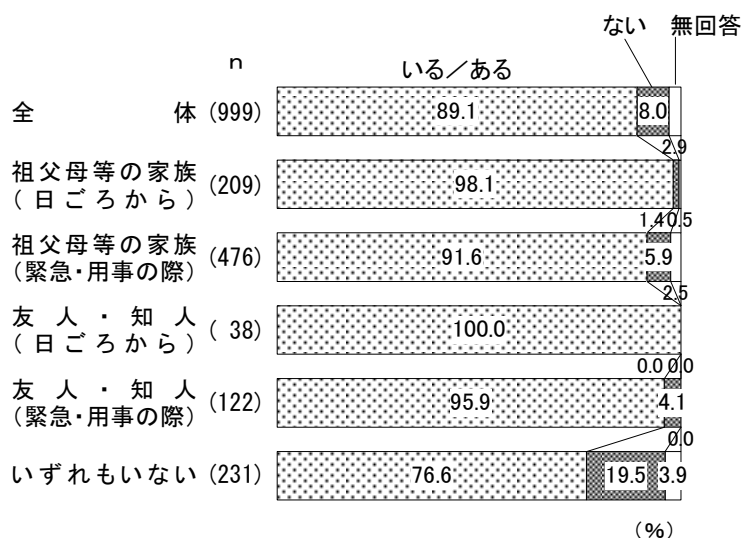


図2-9 子育てについて気軽に相談できる相手

一日ごろ子どもを見てもらえる人別



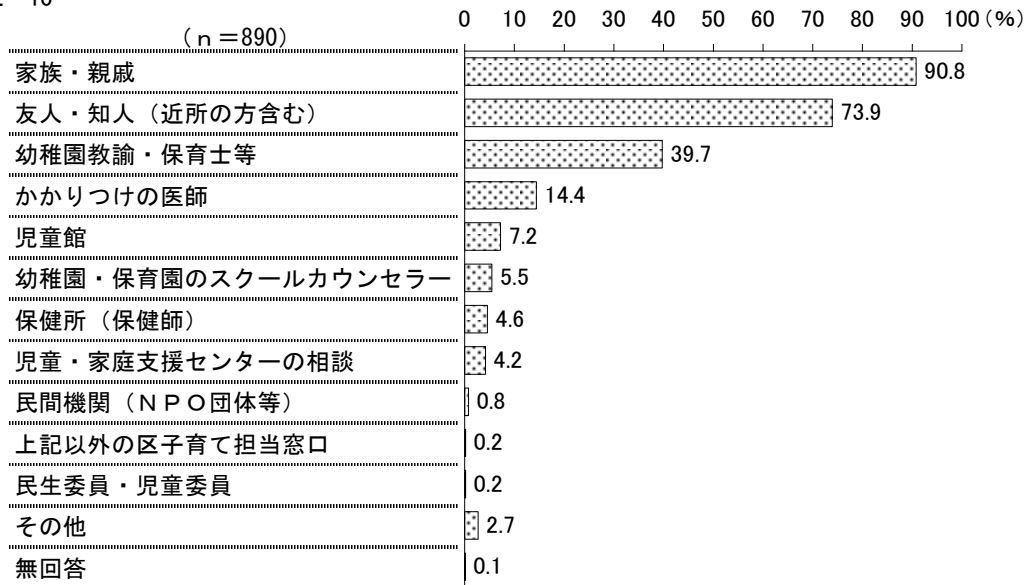
(6-1) 子育ての相談先

「家族・親戚」が90.8%

子育ての相談先については、「家族・親戚」が90.8%で最も多く、次いで「友人・知人（近所の方含む）」が73.9%、「幼稚園教諭・保育士等」が39.7%などの順であった。（図2-10）

問12-1 問12で「いる/ある」に○をつけた方にうかがいます。お子さんの子育てに関して、気軽に相談できる先は、誰(どこ)ですか。(○はいくつでも)

図2-10



子どもの年齢別では、「家族・親戚」、次いで「友人・知人（近所の方含む）」、「幼稚園教諭・保育士等」の順は変わらないが、3歳から5歳では「幼稚園教諭・保育士等」が5割を超える。0歳では「保健所（保健師）」9.1%が多かった。4歳では、「スクールカウンセラー」13.9%と多かった。（表2-6）

母親の就労状況別では、フルタイムで「幼稚園教諭・保育士等」58.7%が多かった。（表2-7）

表2-6 子育ての相談先—子どもの年齢別

上段：件数、下段：%

	n	家族・親戚	友人・知人（近所の方含む）	幼稚園教諭・保育士等	かかりつけの医師	児童館	幼稚園・保育園のスクールカウンセラー	保健所（保健師）	児童・家庭支援センター	民間機関（NPO団体等）	上記以外の区子育て担当窓口	民生委員・児童委員	その他	無回答
全 体	890	808	658	353	128	64	49	41	37	7	2	2	24	1
	100.0	90.8	73.9	39.7	14.4	7.2	5.5	4.6	4.2	0.8	0.2	0.2	2.7	0.1
0 歳	309	286	221	75	55	23	9	28	6	2	1	1	8	1
	100.0	92.6	71.5	24.3	17.8	7.4	2.9	9.1	1.9	0.6	0.3	0.3	2.6	0.3
1 歳	135	125	99	59	16	14	5	3	6	1	1	-	3	-
	100.0	92.6	73.3	43.7	11.9	10.4	3.7	2.2	4.4	0.7	0.7	-	2.2	-
2 歳	128	117	93	52	15	10	6	2	8	1	-	-	5	-
	100.0	91.4	72.7	40.6	11.7	7.8	4.7	1.6	6.3	0.8	-	-	3.9	-
3 歳	103	87	78	55	14	10	7	3	6	2	-	1	2	-
	100.0	84.5	75.7	53.4	13.6	9.7	6.8	2.9	5.8	1.9	-	1.0	1.9	-
4 歳	101	92	77	54	16	1	14	-	5	1	-	-	3	-
	100.0	91.1	76.2	53.5	15.8	1.0	13.9	-	5.0	1.0	-	-	3.0	-
5 歳	87	77	67	46	7	5	6	2	4	-	-	-	3	-
	100.0	88.5	77.0	52.9	8.0	5.7	6.9	2.3	4.6	-	-	-	3.4	-

表2-7 子育ての相談先—母親の就労状況別

上段：件数、下段：%

	n	家族・親戚	友人・知人（近所の方を含む）	幼稚園教諭・保育士等	かかりつけの医師	児童館	幼稚園・保育園のスクールカウンセラー	保健所（保健師）	児童・家庭支援センターの相談	民間機関（NPO団体等）	左記以外の区子育て担当窓口	民生委員・児童委員	その他	無回答
全 体	890 100.0	808 90.8	658 73.9	353 39.7	128 14.4	64 7.2	49 5.5	41 4.6	37 4.2	7 0.8	2 0.2	2 0.2	24 2.7	1 0.1
フルタイム	317 100.0	291 91.8	216 68.1	186 58.7	56 17.7	7 2.2	17 5.4	6 1.9	9 2.8	4 1.3	— —	— —	10 3.2	— —
フルタイム（休業中）	114 100.0	108 94.7	82 71.9	23 20.2	20 17.5	7 6.1	1 0.9	14 12.3	— —	— —	1 0.9	— —	2 1.8	1 0.9
パート・アルバイト	102 100.0	91 89.2	85 83.3	48 47.1	14 13.7	12 11.8	13 12.7	4 3.9	8 7.8	2 2.0	— —	— —	3 2.9	— —
パート・アルバイト（休業中）	15 100.0	12 80.0	11 73.3	5 33.3	2 13.3	1 6.7	— —	1 6.7	— —	— —	— —	— —	— —	— —
現在就労していない	309 100.0	277 89.6	240 77.7	78 25.2	33 10.7	35 11.3	18 5.8	14 4.5	19 6.1	1 0.3	1 0.3	2 0.6	8 2.6	— —
これまで就労したことがない	23 100.0	19 82.6	17 73.9	9 39.1	2 8.7	2 8.7	— —	2 8.7	1 4.3	— —	— —	— —	1 4.3	— —

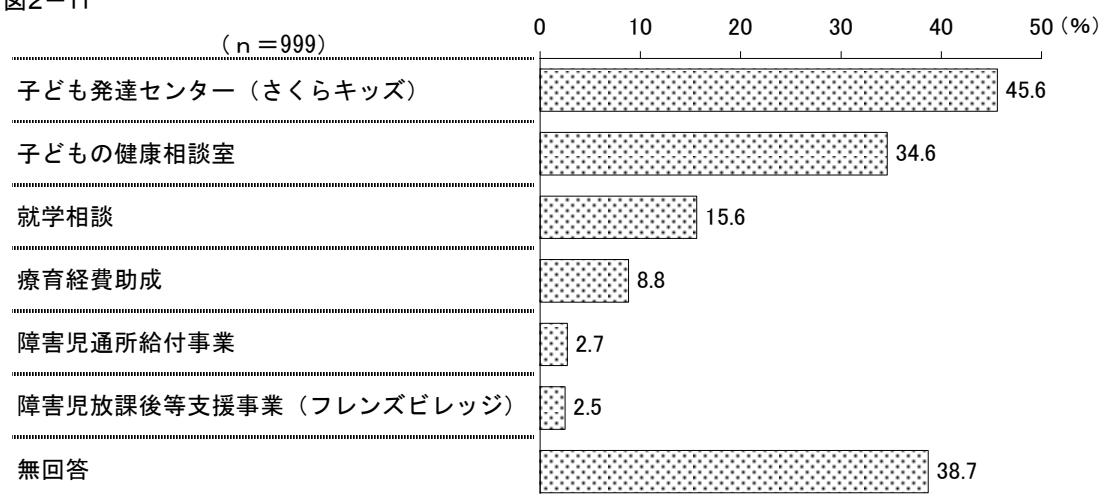
（7）配慮が必要な子どもへの区の支援事業の認知度

「子ども発達センター（さくらキッズ）」が45.6%

配慮が必要な子どもへの区の支援事業の認知度については、「子ども発達センター（さくらキッズ）」が45.6%で最も多く、次いで「子どもの健康相談室」が34.6%、「就学相談」が15.6%などの順であった。（図2-11）

問13 千代田区では、小学校特別支援学級、通級学級のほかにも、配慮が必要なお子さんを対象に、下記の支援事業を行っています。知っているものがありましたら○をつけてください。（○はいくつでも）

図2-11



3 保護者の就労状況

(1) 母親・父親の就労状況

フルタイムで就労している母親は47.5%

母親・父親の就労状況については、母親では、「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が34.9%、「フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である」が12.6%となっており、フルタイムで就労している母親は合わせて47.5%であった。「以前は就労していたが、現在は就労していない」は34.9%で、「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」は11.8%であった。

父親では、「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が84.9%と多くとなっており、それ以外はいずれもわずかである。(図3-1)

問14 保護者の就労状況(自営業、家族従事者含む)をうかがいます。(母親・父親ごとに回答)

図3-1

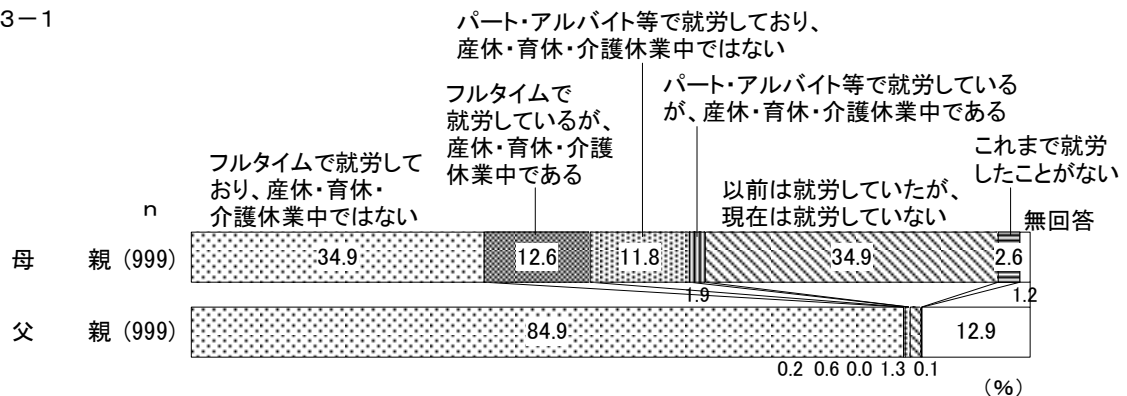
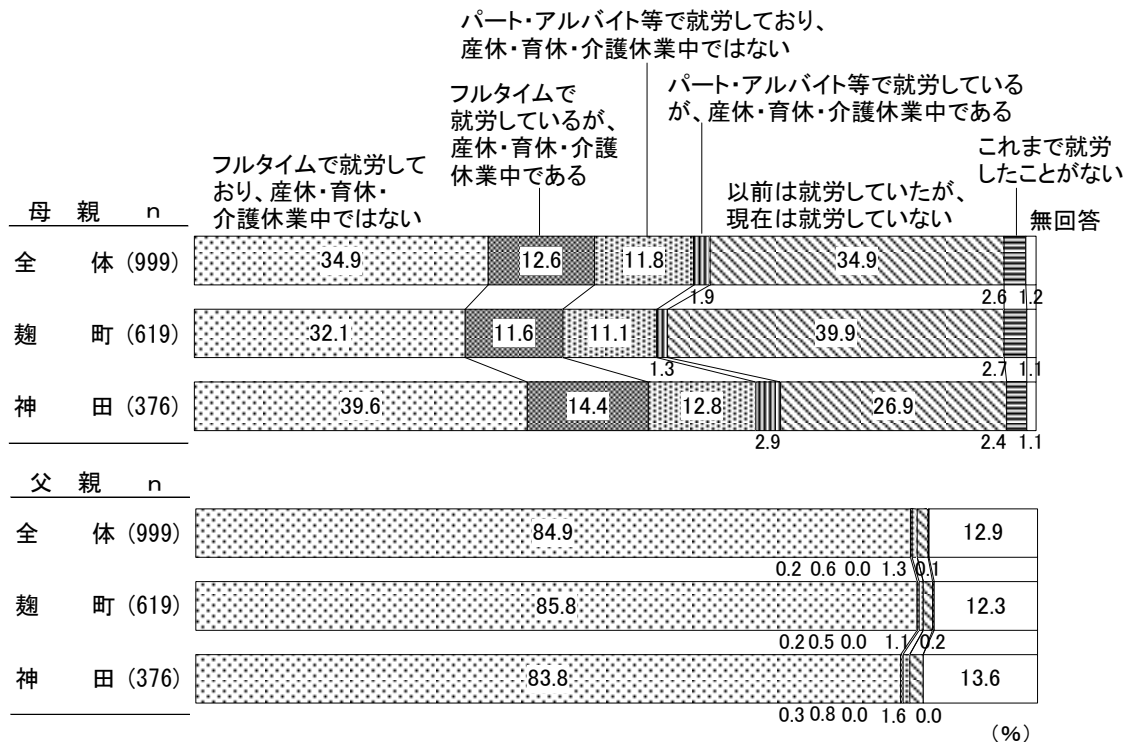


図3-2 母親・父親の就労状況—地区別



(1-1) 1週あたりの就労日数、1日あたりの就労時間

就労日数は「週5日」が最も多く、母親で73.9%、父親で69.3%

就労時間は母親で「1日8時間～9時間未満」が38.9%、父親で「1日10時間～11時間未満」が22.1%

就労日数については、「週5日」が母親で73.9%、父親で69.3%と多くなっている。母親では、「週1日」から「週4日」の合計が16.3%となっており、父親では、「週6日」が23.2%であった。(図3-3)

就労時間については、母親では、「1日8時間～9時間未満」が38.9%と多く、父親では、「1日10時間～11時間未満」が22.1%と多くなっている。(図3-4)

問14-1 「就労している」に○をつけた方にうかがいます。

- ① 週あたりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。(母親・父親ごとに回答)

図3-3 1週あたりの就労日数

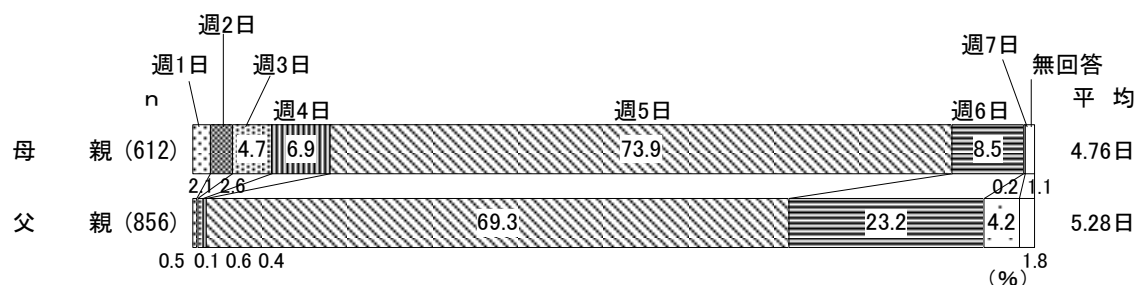
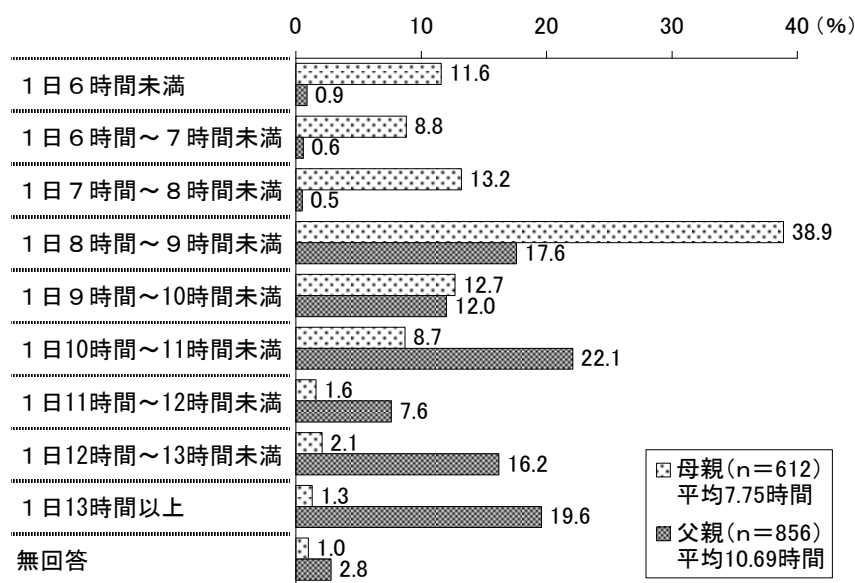


図3-4 1日あたりの就労時間



(1-2) 家を出る時間と帰宅時間

家を出る時間は母親で「8時30分～8時44分」が17.6%、父親で「8時～8時14分」が17.4%

帰宅時間は母親で「19時～19時29分」が18.0%、父親で「23時～翌8時59分」が20.6%

家を出る時間については、母親では、「8時30分～8時44分」が17.6%と多く、父親では、「8時～8時14分」が17.4%と多くなっている。(図3-5)

帰宅時間については、母親では、「19時～19時29分」が18.0%、「18時～18時29分」が17.6%と多く、父親では、「23時～翌8時59分」が20.6%と多くなっている。(図3-6)

問14-1 「就労している」に○をつけた方にうかがいます。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。(母親・父親ごとに回答)

図3-5 家を出る時間

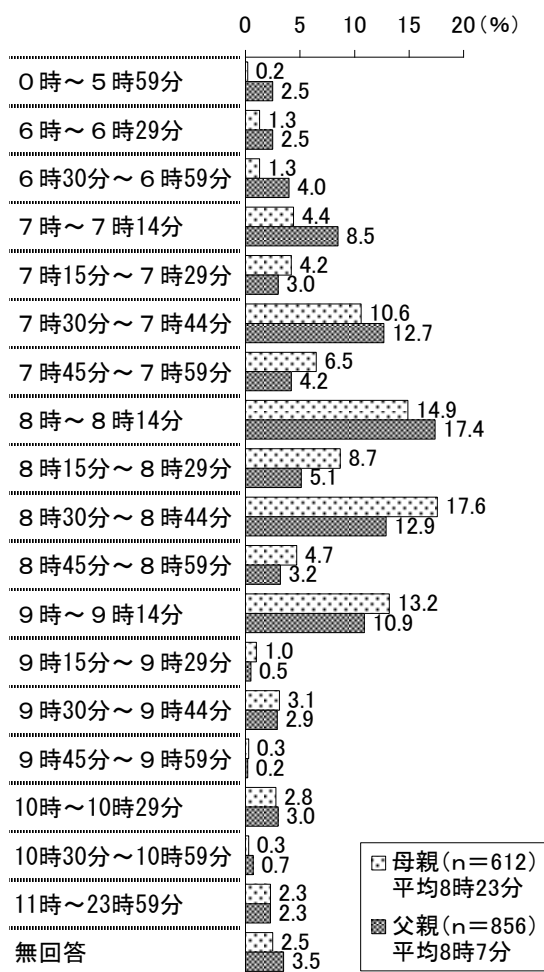
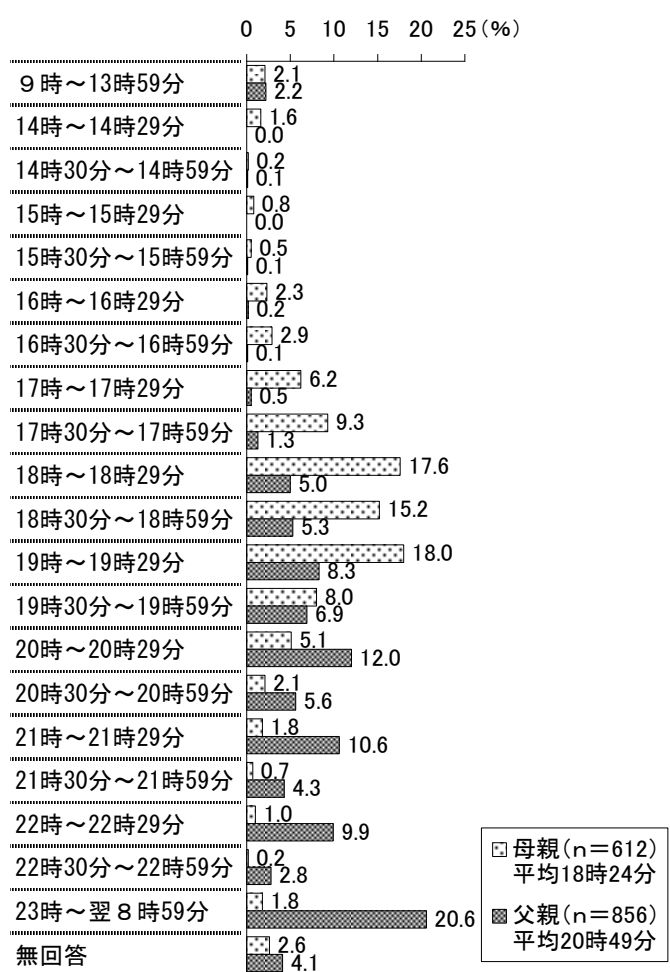


図3-6 帰宅時間



(2) 現在パートタイムで就労している人の今後の就労意向

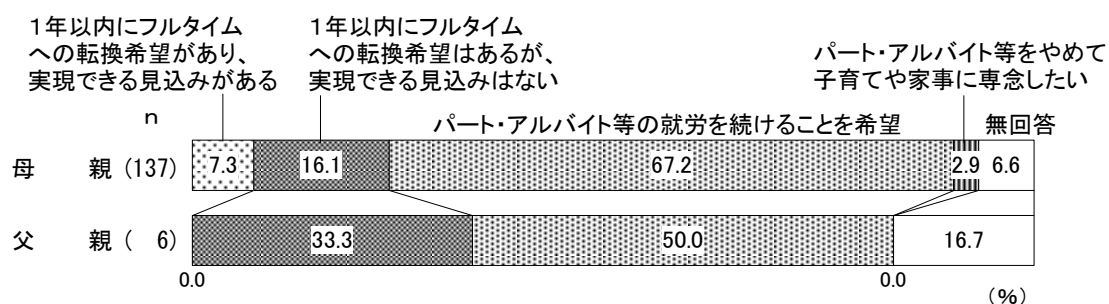
母親で「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」が67.2%

現在パートタイムで就労している人の今後の就労意向については、母親では、「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」が67.2%であった。「1年以内にフルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」が7.3%、「1年以内にフルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が16.1%となっており、フルタイムへの転換希望がある母親は合わせて23.4%であった。

父親については、対象が6名と少ないため、参考までに図示する。(図3-7)

問15 「パート・アルバイト等で就労している」フルタイム勤務への転換希望はありますか。(母親・父親ごとに回答)

図3-7



(3) 現在就労していない人の今後の就労意向

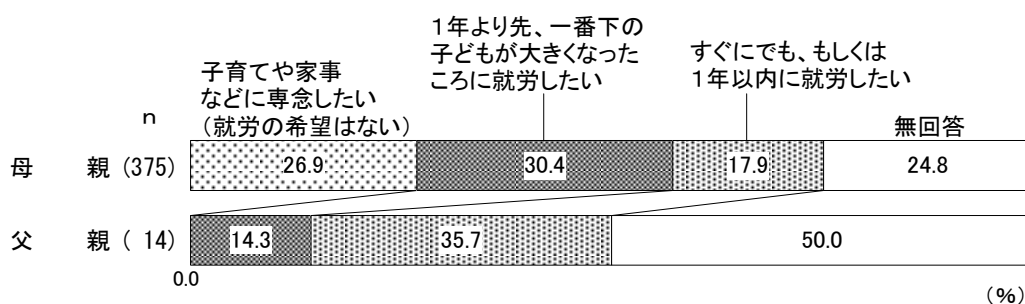
就労希望がある母親は48.3%

現在就労していない人の今後の就労意向については、母親では、「1年より先、一番下の子どもが大きくなったところに就労したい」が30.4%、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が17.9%となっており、就労希望がある母親は合わせて48.3%であった。「子育てや家事などに専念したい(就労の希望はない)」は26.9%であった。

父親では、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が35.7%、「1年より先、一番下の子どもが大きくなったところに就労したい」が14.3%であった。(図3-8)

問16 「以前は就労していたが、現在は就労していない」または「これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。就労したいという希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけ、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」を選んだ方は、「希望する就労形態」もお答えください。(母親・父親ごとに回答)(○はひとつ)

図3-8 現在就労していない人の今後の就労意向



「1年より先、一番下の子どもが大きくなったところに就労したい」を選んだ人が、子どもが何歳になったところ就労したいかについては、母親では、「6歳になったところ」が23.7%で最も多く、次いで「7歳になったところ」が18.4%、「3歳になったところ」が12.3%などの順であった。

父親については、対象が2名と少ないため割愛する。(図3-9)

「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」を選んだ人の希望する就労形態については、母親では、「パートタイム、アルバイト等」が83.6%、「フルタイム」は16.4%であった。

父親については、対象が5名と少ないため割愛する。(図3-10)

図3-9 子どもが何歳になったところ就労したいか【母親】

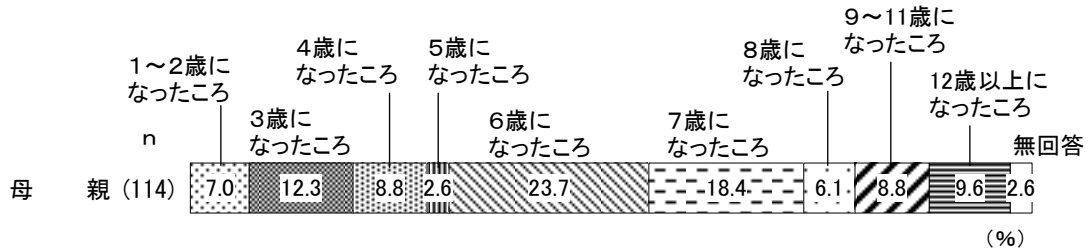
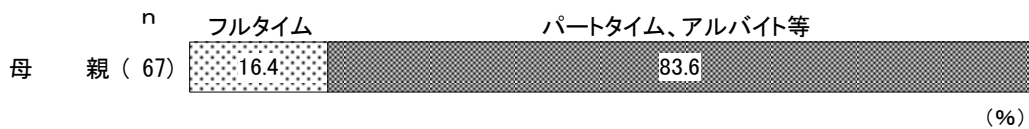


図3-10 希望する就労形態【母親】



希望する就労形態で「パートタイム、アルバイト等」を選んだ人の、希望する1週当たりの勤務日数については、母親では、「週3日」が53.6%で最も多く、次いで「週4日」と「週5日」がともに19.6%、「週2日」が7.1%であった。

父親については、対象が2名と少ないため割愛する。(図3-11)

希望する就労形態で「パートタイム、アルバイト等」を選んだ人の、希望する1日当たりの時間については、母親では、「1日5時間～6時間未満」が37.5%で最も多く、次いで「1日5時間未満」が33.9%、「1日6時間～7時間未満」が17.9%などの順であった。

父親については、対象が2名と少ないため割愛する。(図3-12)

図3-11 希望するパートタイムの1週当たりの勤務日数【母親】

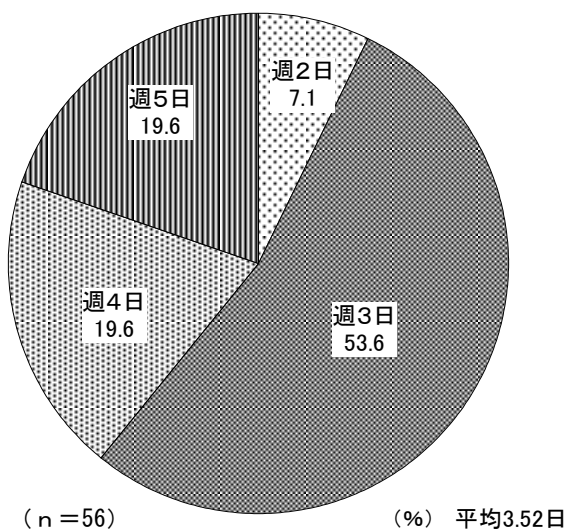
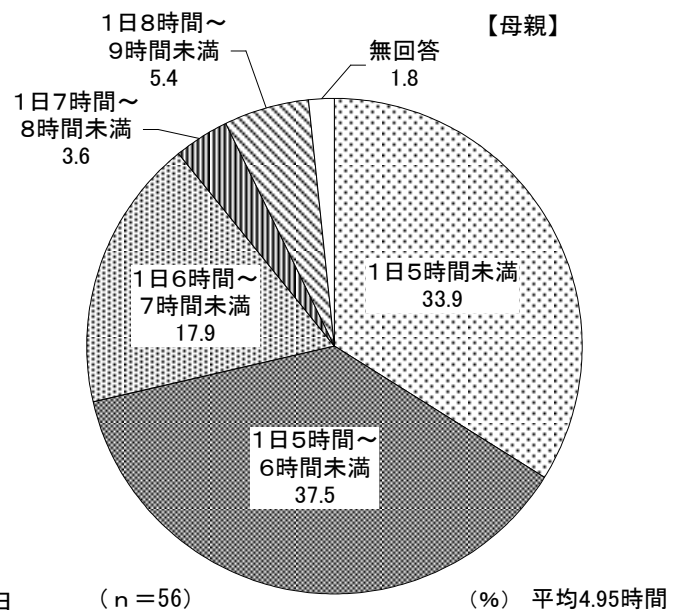


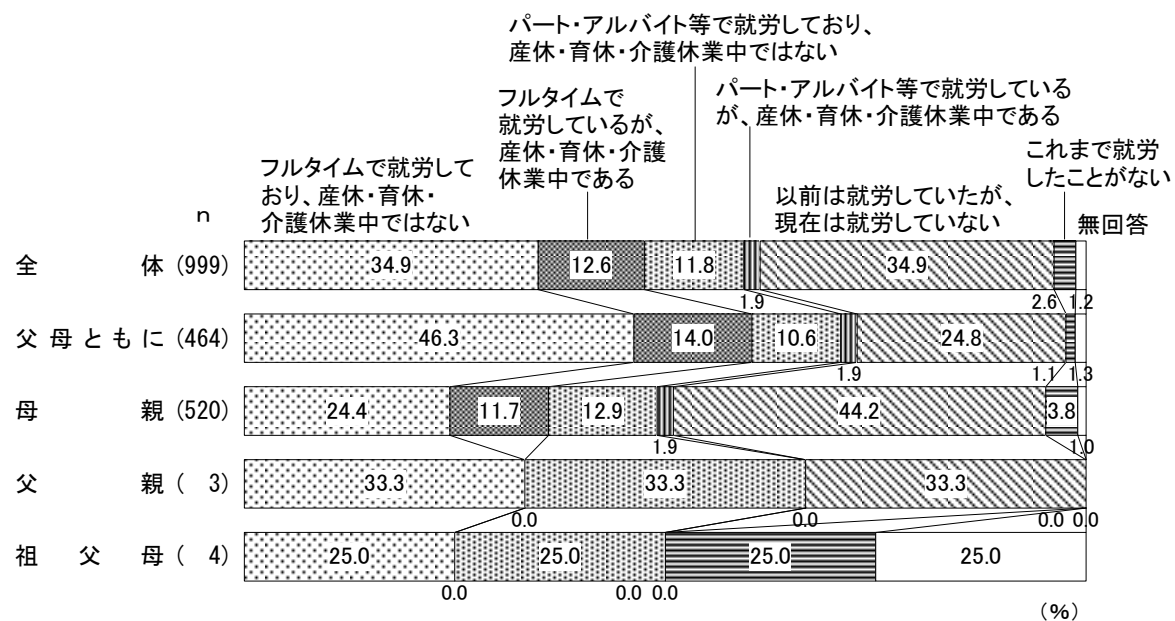
図3-12 希望するパートタイムの1日当たりの時間【母親】



子育てを主に行っている人別では、「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」は、「父母ともに」が46.3%と多く、「以前は就労していたが、現在は就労していない」は、「母親」が44.2%と多かった。

(図3-13)

図3-13 母親の就労状況－子育てを主に行っている人別



4 平日の保育・教育サービスの利用状況

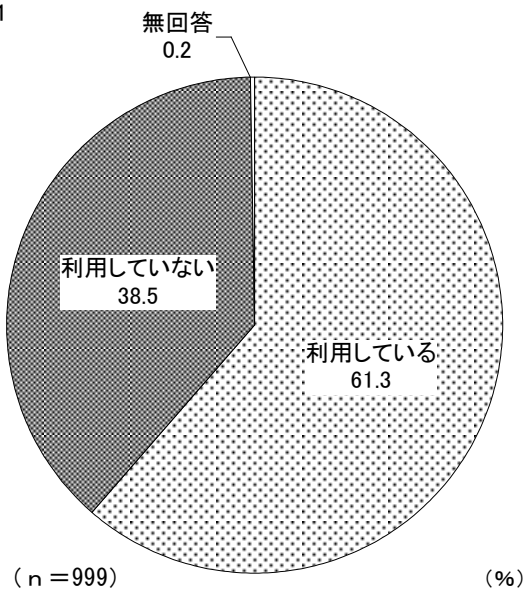
(1) 現在の平日の保育・教育サービスの利用状況

「利用している」が61.3%

現在の平日の保育・教育サービスの利用状況については、「利用している」が61.3%、「利用していない」は38.5%であった。(図4-1)

問17 お子さんは平日、保育所、こども園、幼稚園等保育や教育サービスを利用していますか。

図4-1



子どもの年齢別では、3歳～5歳は「利用している」が89.9%から93.9%、0歳では「利用していない」が69.7%が多かった。(図4-2)

母親の就労状況別では、「利用している」は、フルタイム94.0%、パート・アルバイト83.1%が多く、「利用していない」は、フルタイム(休業中)87.3%、パート・アルバイト(休業中)78.9%、現在就労していない60.5%であった。(図4-3)

図4-2 現在の平日の保育・教育サービスの利用状況

—子どもの年齢別

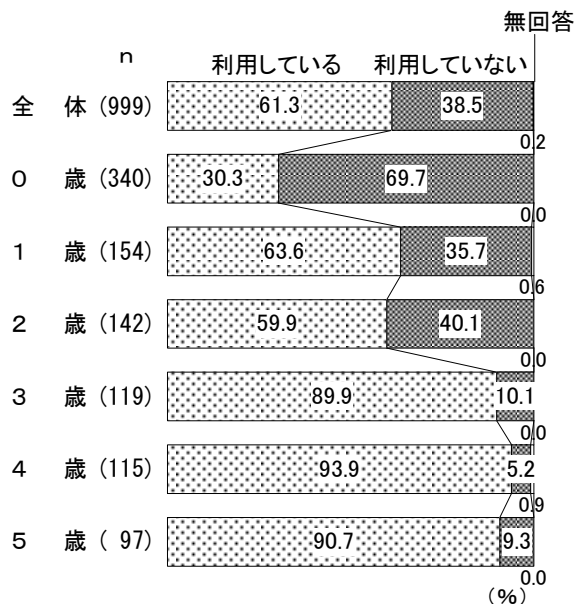
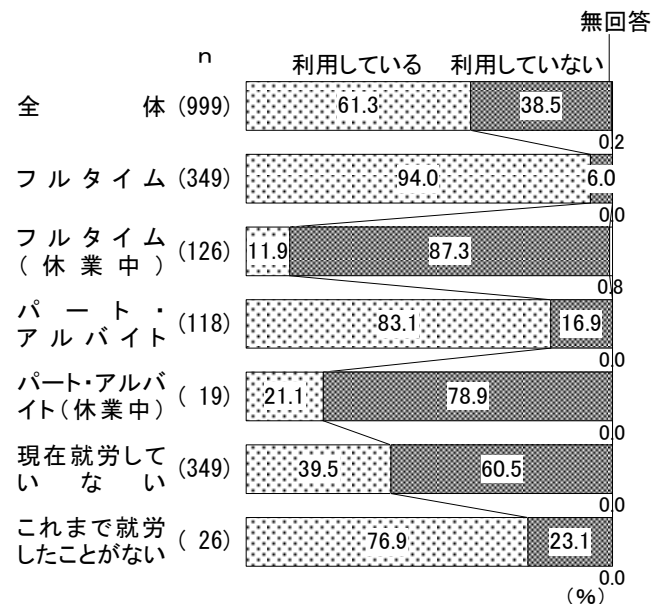


図4-3 現在の平日の保育・教育サービスの利用状況

—母親の就労状況別



(1-1) 現在利用している平日の保育・教育サービス

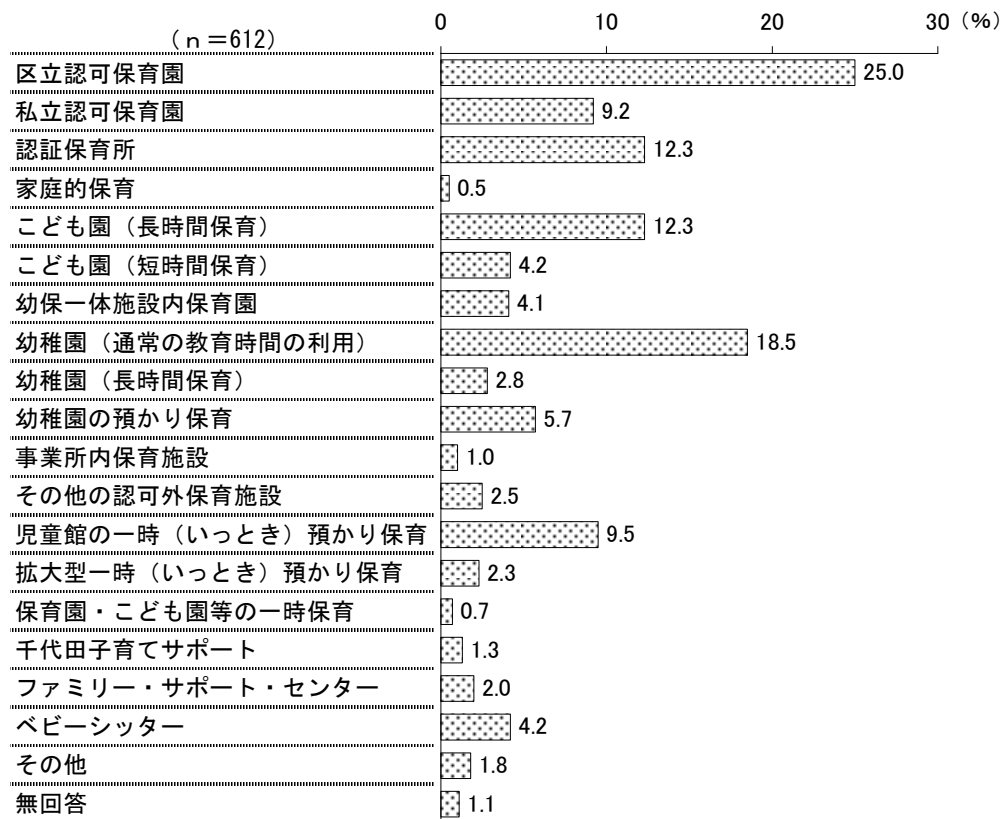
「区立認可保育園」が25.0%

現在利用している平日の保育・教育サービスについては、「区立認可保育園」が25.0%で最も多く、次いで「幼稚園（通常の教育時間の利用）」が18.5%、「認証保育所」と「こども園（長時間保育）」がともに12.3%の順であった。

(図4-4)

問17-1 平日保育園、こども園、幼稚園等を利用していますか。「定期的に」利用しているものをお答えください。(〇はいくつでも)

図4-4



地域別では、麴町では「幼稚園（通常教育時間の利用）」、「こども園（短時間保育）」が多く、神田は、「区立認可保育園」、「幼保一体施設内保育園」などの保育サービスが多かった。「児童館の一時（いつとき）預かり保育」は麴町が多かった。（表4-1）

子どもの年齢別では、5歳は、「幼稚園（通常教育時間の利用）」39.8%、「こども園（短時間保育）」11.4%が多かった。0歳は、「区立認可保育園」24.3%、「認証保育所」21.4%が多かった。また、「児童館の一時（いつとき）預かり保育」は、0歳15.5%が最も多く、次いで1歳12.2%が多かった。（表4-2）

表4-1 現在利用している平日の保育・教育サービス—地域別

上段：件数、下段：%

	n	区立認可保育園	私立認可保育園	認証保育所	家庭的保育	こども園（長時間保育）	こども園（短時間保育）	幼保一体施設内保育園	幼稚園（通常の教育時間の利用）	幼稚園（長時間保育）	幼稚園の預かり保育	事業所内保育施設	その他の認可外保育施設	児童館の一時（いつとき） 預かり保育	拡大型一時（いつとき） 預かり保育	保育園・こども園等の一時保育	千代田子育てサポート	ファミリー・サポート・センター	ベビーシッター	その他	無回答
全体	612 100.0	153 25.0	56 9.2	75 12.3	3 0.5	75 12.3	26 4.2	25 4.1	113 18.5	17 2.8	35 5.7	6 1.0	15 2.5	58 9.5	14 2.3	4 0.7	8 1.3	12 2.0	26 4.2	11 1.8	7 1.1
麴町	381 100.0	92 24.1	48 12.6	42 11.0	3 0.8	44 11.5	22 5.8	3 0.8	81 21.3	1 0.3	23 6.0	3 0.8	12 3.1	41 10.8	7 1.8	1 0.3	4 1.0	10 2.6	23 6.0	8 2.1	3 0.8
神田	229 100.0	60 26.2	8 3.5	33 14.4	－	31 13.5	4 1.7	22 9.6	31 13.5	15 6.6	12 5.2	3 1.3	3 1.3	16 7.0	7 3.1	3 1.3	4 1.7	2 0.9	3 1.3	3 1.3	4 1.7

表4-2 現在利用している平日の保育・教育サービス—子どもの年齢別

上段：件数、下段：%

	n	区立認可保育園	私立認可保育園	認証保育所	家庭的保育	こども園（長時間保育）	こども園（短時間保育）	幼保一体施設内保育園	幼稚園（通常 の教育時間の利用）	幼稚園（長時間保育）	幼稚園の預かり保育	事業所内保育施設	その他の認可外保育施設	児童館の一時（いつとき） 預かり保育	拡大型一時（いつとき） 預かり保育	保育園・こども園等の一時保育	千代田子育てサポート	ファミリー・サポート・センター	ベビーシッター	その他	無回答
全 体	612 100.0	153 25.0	56 9.2	75 12.3	3 0.5	75 12.3	26 4.2	25 4.1	113 18.5	17 2.8	35 5.7	6 1.0	15 2.5	58 9.5	14 2.3	4 0.7	8 1.3	12 2.0	26 4.2	11 1.8	7 1.1
0 歳	103 100.0	25 24.3	14 13.6	22 21.4	- -	12 11.7	- -	1 1.0	2 1.9	- -	- -	2 1.9	2 1.9	16 15.5	11 10.7	- -	3 2.9	2 1.9	7 6.8	1 1.0	3 2.9
1 歳	98 100.0	26 26.5	13 13.3	11 11.2	1 1.0	14 14.3	1 1.0	11 11.2	2 2.0	1 1.0	- -	3 3.1	4 4.1	12 12.2	1 1.0	1 1.0	1 1.0	- -	5 5.1	2 2.0	1 1.0
2 歳	85 100.0	23 27.1	11 12.9	16 18.8	2 2.4	15 17.6	- -	7 8.2	1 1.2	- -	- -	- -	4 4.7	7 8.2	1 1.2	- -	3 3.5	1 1.2	5 5.9	2 2.4	1 1.2
3 歳	107 100.0	24 22.4	5 4.7	9 8.4	- -	16 15.0	8 7.5	- -	34 31.8	4 3.7	6 5.6	1 0.9	2 1.9	8 7.5	- -	2 1.9	1 0.9	3 2.8	4 3.7	3 2.8	- -
4 歳	108 100.0	27 25.0	10 9.3	9 8.3	- -	12 11.1	3 2.8	2 1.9	34 31.5	8 7.4	15 13.9	- -	- -	5 4.6	- -	- -	- -	3 2.8	1 0.9	1 0.9	1 0.9
5 歳	88 100.0	25 28.4	3 3.4	5 5.7	- -	6 6.8	10 11.4	1 1.1	35 39.8	3 3.4	14 15.9	- -	2 2.3	10 11.4	- -	1 1.1	- -	3 3.4	3 3.4	1 1.1	- -

(1-2) 保育・教育サービスを利用している日数・時間、利用したい日数・時間

利用頻度は「週5日」が最も多く、現在の利用頻度で88.7%、希望する利用頻度で62.1%

利用時間は「1日10時間～11時間未満」が現在の利用時間で21.9%、希望する利用時間で15.5%

保育・教育サービスの利用頻度については、「週5日」が現在の利用頻度で88.7%、希望する利用頻度で62.1%と多くなっている。(図4-5)

保育・教育サービスの1日の利用時間については、「10時間～11時間未満」が現在の利用時間で21.9%、希望する利用時間で15.5%と多くなっている。(図4-6)

母親の就労状況別では、「週5日」がフルタイム97.6%、パート・アルバイト82.7%、これまで就労したことがない80.0%、現在就労していない74.6%であった。(図4-7)

母親の就労状況別では、フルタイムは、「9時間～10時間未満」28.0%、「10時間から11時間未満」36.3%が多かった。パート・アルバイトは、「8時間～9時間未満」26.5%、現在就労していない人は、「5時間～6時間未満」60.1%、これまで就労したことがない人は、「5時間～6時間未満」50.0%が多かった。(表4-3)

問17-2 平日に定期的に利用している保育園、こども園、幼稚園等について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。1週当たり何日、1日当たり何時間(何時から何時まで)かをお書きください。

図4-5 保育・教育サービスの利用頻度

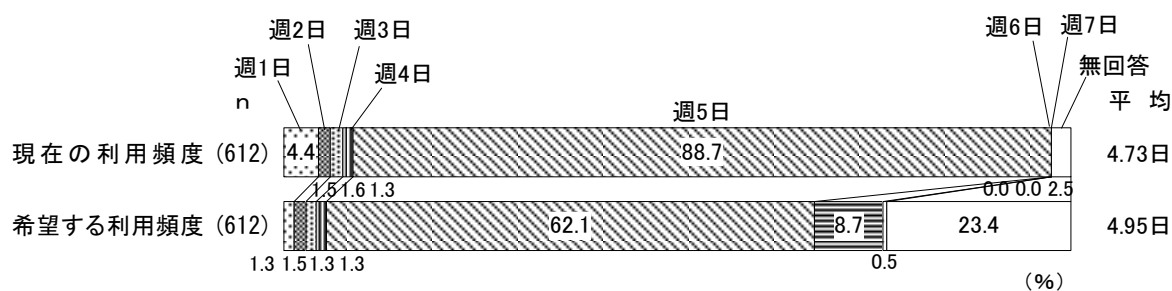


図4-6 保育・教育サービスの利用時間

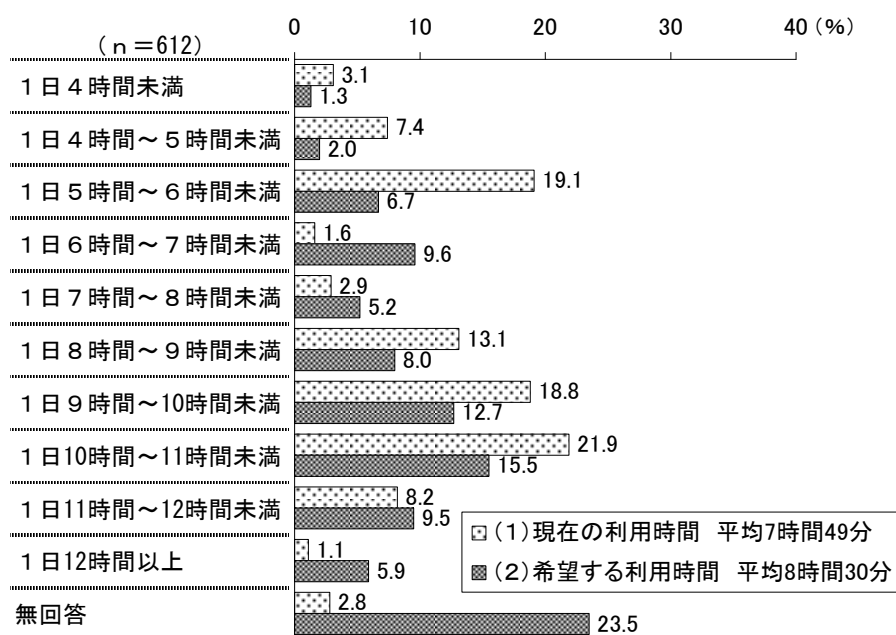


図4-7 保育・教育サービスの利用頻度－母親の就労状況別

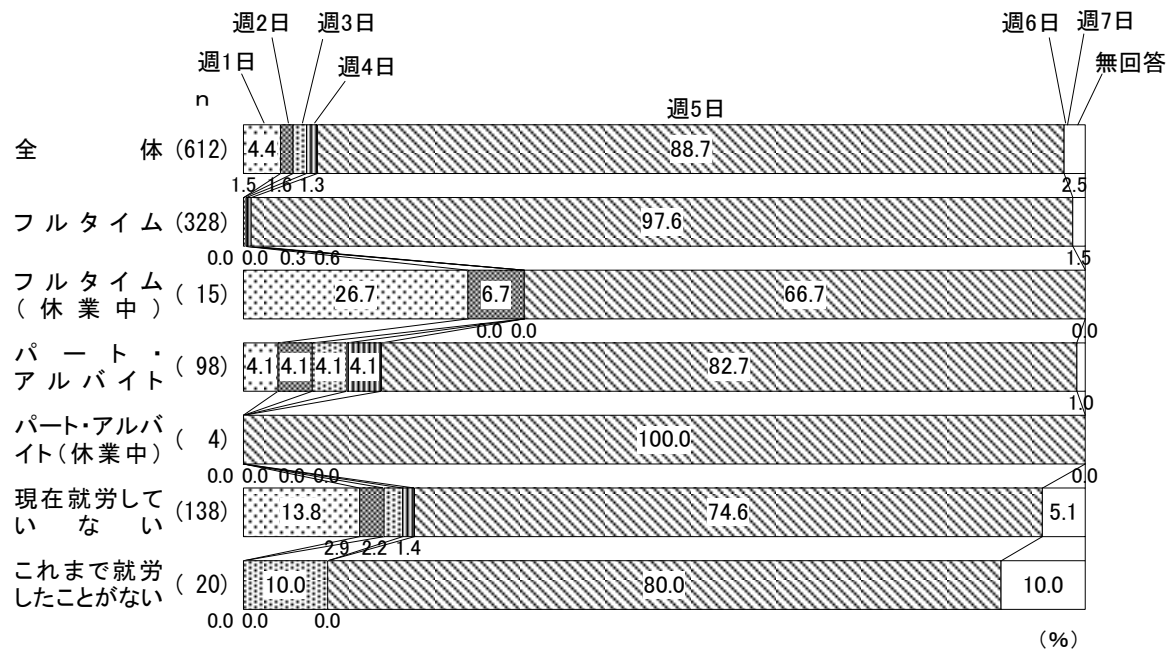


表4-3 保育・教育サービスの利用時間－母親の就労状況別

上段：件数、下段：％												
	n	1 日 4 時 間 未 満	1 日 4 時 間 ～ 5 時 間 未 満	1 日 5 時 間 ～ 6 時 間 未 満	1 日 6 時 間 ～ 7 時 間 未 満	1 日 7 時 間 ～ 8 時 間 未 満	1 日 8 時 間 ～ 9 時 間 未 満	1 日 9 時 間 ～ 10 時 間 未 満	1 日 10 時 間 ～ 11 時 間 未 満	1 日 11 時 間 ～ 12 時 間 未 満	1 日 12 時 間 以 上	無 回 答
全 体	612 100.0	19 3.1	45 7.4	117 19.1	10 1.6	18 2.9	80 13.1	115 18.8	134 21.9	50 8.2	7 1.1	17 2.8
フルタイム	328 100.0	1 0.3	3 0.9	3 0.9	2 0.6	3 0.9	44 13.4	92 28.0	119 36.3	50 15.2	6 1.8	5 1.5
フルタイム （休業中）	15 100.0	4 26.7	1 6.7	1 6.7	－ －	1 6.7	6 40.0	－ －	2 13.3	－ －	－ －	－ －
パート・ アルバイト	98 100.0	3 3.1	8 8.2	17 17.3	3 3.1	7 7.1	26 26.5	19 19.4	12 12.2	－ －	1 1.0	2 2.0
パート・アルバ イト(休業中)	4 100.0	－ －	－ －	－ －	－ －	2 50.0	1 25.0	1 25.0	－ －	－ －	－ －	－ －
現在就労して い な い	138 100.0	9 6.5	28 20.3	83 60.1	4 2.9	4 2.9	1 0.7	－ －	1 0.7	－ －	－ －	8 5.8
これまで就労 したことがない	20 100.0	2 10.0	5 25.0	10 50.0	－ －	1 5.0	1 5.0	－ －	－ －	－ －	－ －	1 5.0

保育・教育サービスの利用開始時間については、「9時台」が現在の利用開始時間で54.9%、希望する利用開始時間で41.5%、「8時台」が現在の利用開始時間で30.6%、希望する利用開始時間で24.2%と多くなっている。

(図4-8)

保育・教育サービスの利用終了時間については、「18時台」が現在の利用終了時間で36.1%、希望する利用終了時間で20.6%と多くなっている。現在の利用終了時間では、「14時台」が18.8%と多くなっている。(図4-9)

図4-8 保育・教育サービスの利用開始時間

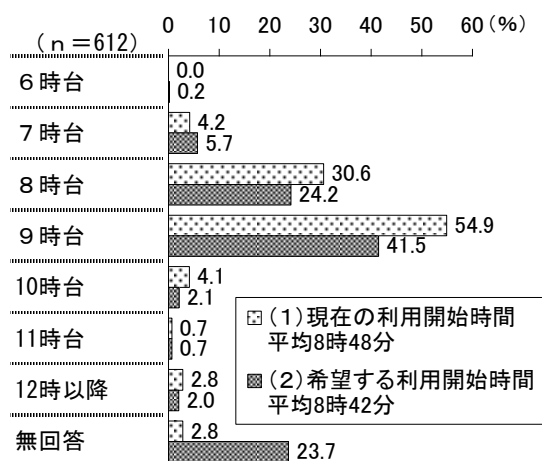
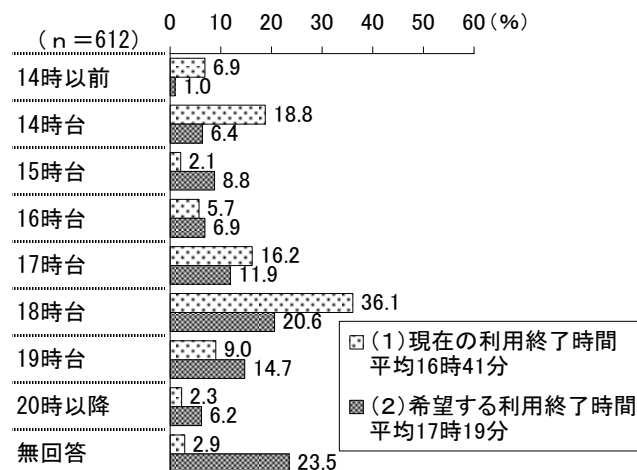


図4-9 保育・教育サービスの利用終了時間



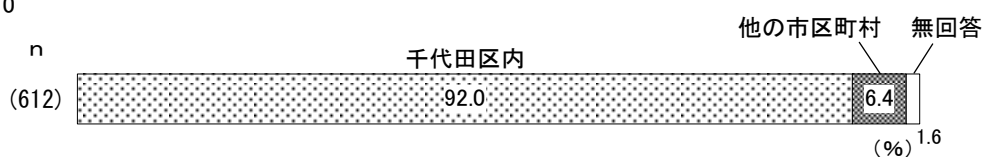
(1-3) 現在保育・教育サービスを利用している場所

「千代田区内」が92.0%

現在保育・教育サービスを利用している場所については、「千代田区内」が92.0%、「他の市区町村」は6.4%であった。(図4-10)

問17-3 現在、平日に利用している保育園、こども園、幼稚園等の実施場所についてうかがいます。
(○はひとつ)

図4-10



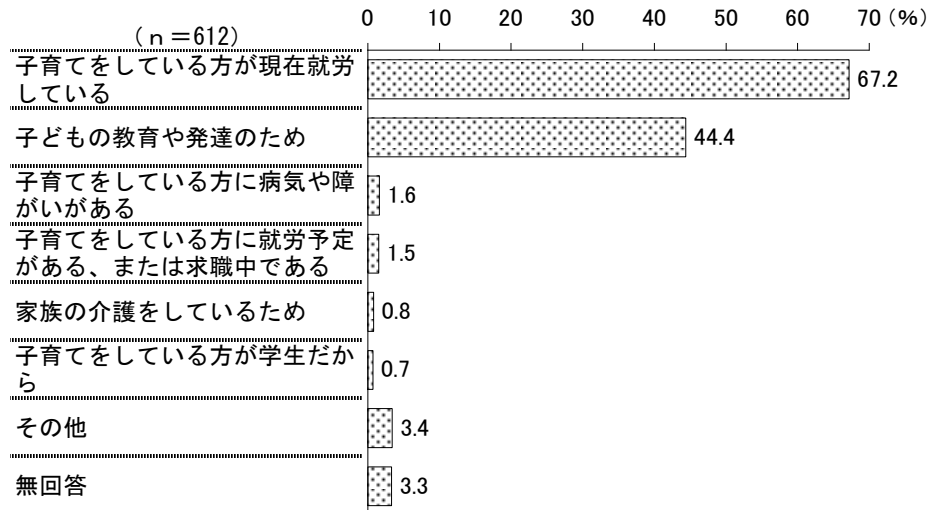
(1-4) 現在保育・教育サービスを利用している理由

「子育てをしている方が現在就労している」が67.2%

現在保育・教育サービスを利用している理由については、「子育てをしている方が現在就労している」が67.2%で最も多く、次いで「子どもの教育や発達のため」が44.4%などの順であった。(図4-11)

問17-4 平日に定期的に保育園、こども園、幼稚園等を利用されている理由をうかがいます。
(○はいくつでも)

図4-11



(1-5) 現在利用している保育・教育サービスの満足度

『満足している』が82.1%

現在利用している保育・教育サービスの満足度については、「満足している」(42.2%)と「だいたい満足」(39.9%)を合わせた『満足している』が82.1%であった。「やや不満」は5.2%、「不満」は2.0%であった。(図4-12)

子どもの年齢別、母親の就労状況別では、『満足している』は、7割から8割と大きな差異はみられなかった。

(図4-13、図4-14)

問17-5 あなたが現在利用している保育園、こども園、幼稚園等の「満足度」はおおむねどれくらいですか。満足または不満な理由をお書き下さい。(○はひとつ)

図4-12

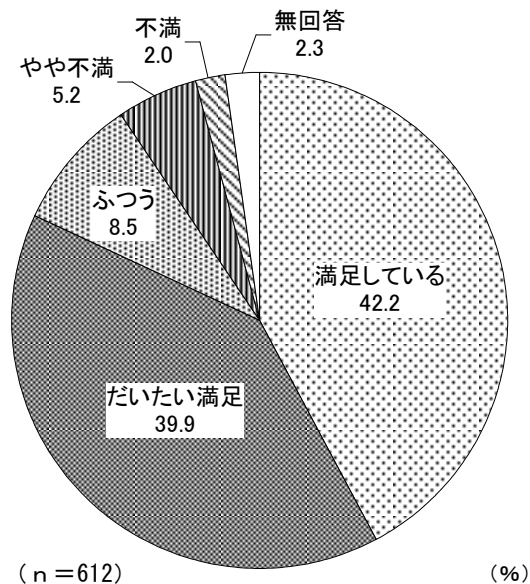


図4-13 現在利用している保育・教育サービスの満足度

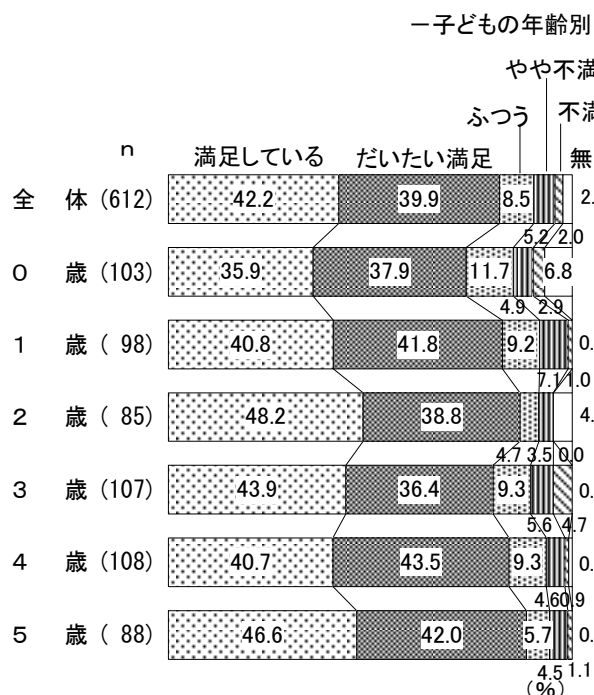
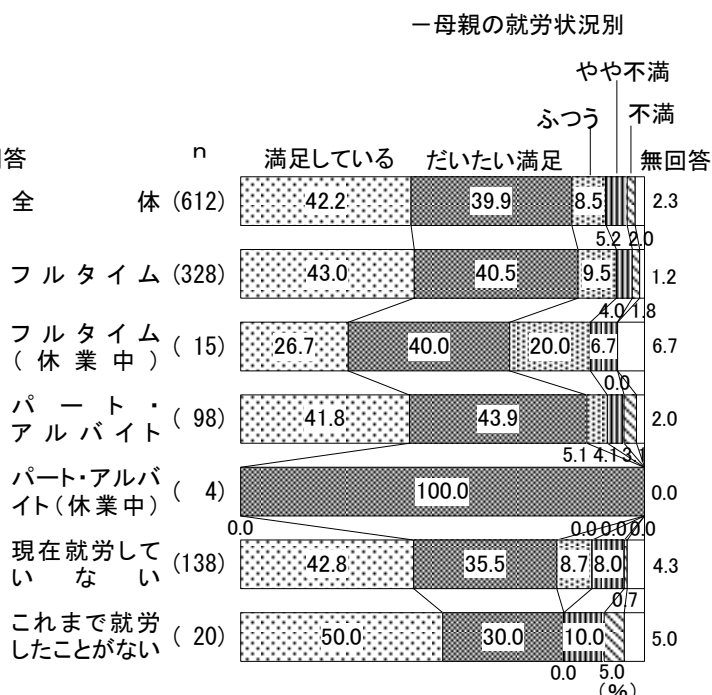


図4-14 現在利用している保育・教育サービスの満足度



(1-6) 転園希望の有無

転園希望の有無については、「希望している」は14.4%、「希望していない」が80.7%であった。(図4-15)

転園希望先については、「保育園・こども園」が77.3%、「幼稚園」が15.9%であった。(図4-16)

問17-6 問17で「利用している」に○をつけた方に今利用されている保育園、こども園、幼稚園等から、別の園への利用(転園)などを希望と、希望している場合は、希望先と、その理由をお書きください。

図4-15 転園希望の有無

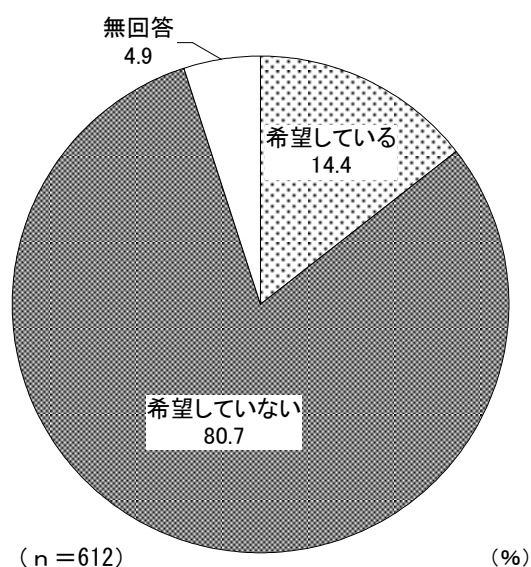
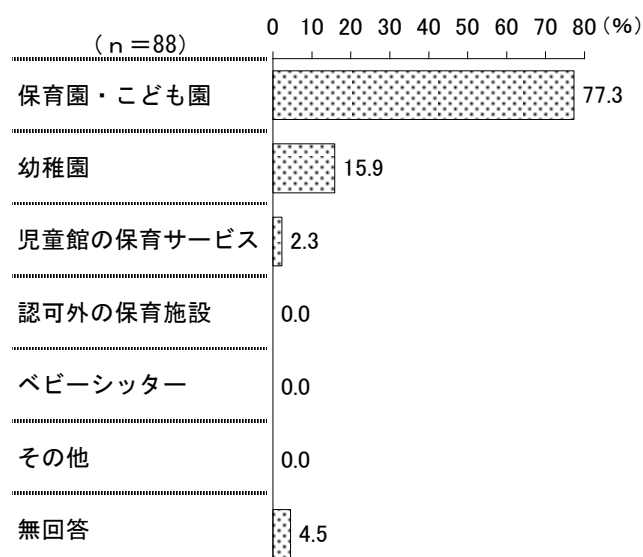


図4-16 転園希望先



また、転園の理由については2件の記入があった。

「園庭がある、家・会社に近く、急な呼び出しに対応しやすい。」「希望はしていないが、考えたことがある。」

転園希望の有無について子どもの年齢別では、「希望している」は0歳31.1%が最も多かった。(図4-17)

転園希望先について子どもの年齢別では、「保育園・こども園」が0歳90.6%・1歳73.7%で、2歳から4歳は、「幼稚園」希望と「保育園・こども園」希望にわかれた。(表4-4)

図4-17 転園希望の有無—子どもの年齢別

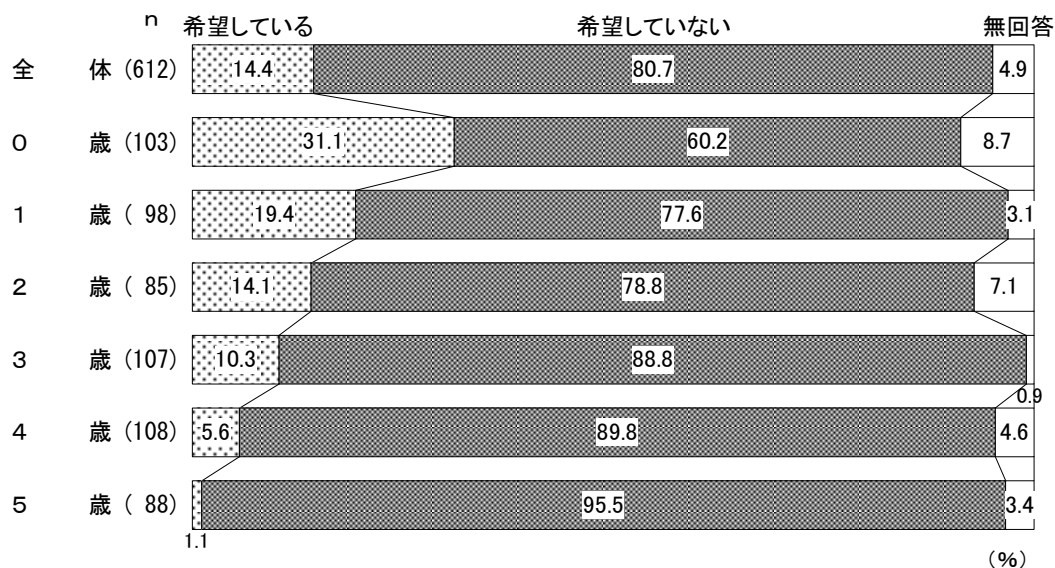


表4-4 転園希望先—子どもの年齢別

上段：件数、下段：%

	n	保育園・こども園	幼稚園	児童館の保育サービス	無回答
全体	88	68	14	2	4
	100.0	77.3	15.9	2.3	4.5
0歳	32	29	—	1	2
	100.0	90.6	—	3.1	6.3
1歳	19	14	5	—	—
	100.0	73.7	26.3	—	—
2歳	12	8	3	1	—
	100.0	66.7	25.0	8.3	—
3歳	11	5	5	—	1
	100.0	45.5	45.5	—	9.1
4歳	6	4	1	—	1
	100.0	66.7	16.7	—	16.7
5歳	1	1	—	—	—
	100.0	100.0	—	—	—

表4-5 転園希望先—母親の就労状況別

上段：件数、下段：%

	n	保育園・こども園	幼稚園	児童館の保育サービス	無回答
全体	88	68	14	2	4
	100.0	77.3	15.9	2.3	4.5
フルタイム	54	46	5	—	3
	100.0	85.2	9.3	—	5.6
フルタイム（休業中）	5	4	—	1	—
	100.0	80.0	—	20.0	—
パート・アルバイト	18	12	5	—	1
	100.0	66.7	27.8	—	5.6
パート・アルバイト（休業中）	—	—	—	—	—
	—	—	—	—	—
現在就労していない	6	3	3	—	—
	100.0	50.0	50.0	—	—
これまで就労したことがない	1	—	—	1	—
	100.0	—	—	100.0	—

(1-7) 現在保育・教育サービスを利用していない理由

「利用する必要がない（子どもの母親か父親が就労していないなど）」が42.6%

現在保育・教育サービスを利用していない理由については、「利用する必要がない（子どもの母親か父親が就労していないなど）」が42.6%で最も多く、次いで「子どもがまだ小さいため」が40.5%、「利用したいが、保育園・こども園・幼稚園などに空きがない」が22.6%などの順であった。（図4-18）

「子どもがまだ小さいため」を選んだ人が、子どもが何歳くらいになったら利用したいかについては、「1歳くらいになったら」が35.3%、「3歳くらいになったら」が34.6%であった。（図4-19）

問17-7 問17で「利用していない」理由は何ですか。（○はいくつでも）

図4-18 現在保育・教育サービスを利用していない理由

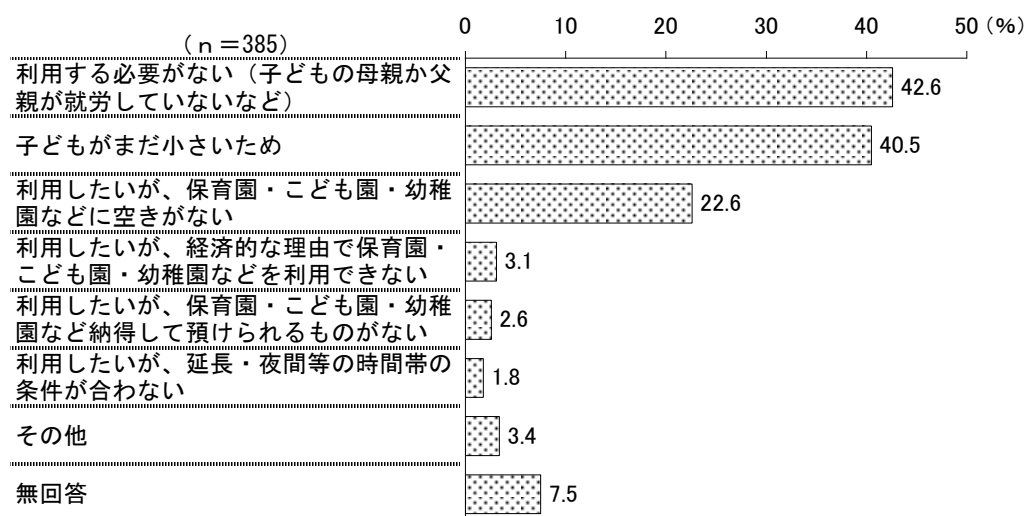
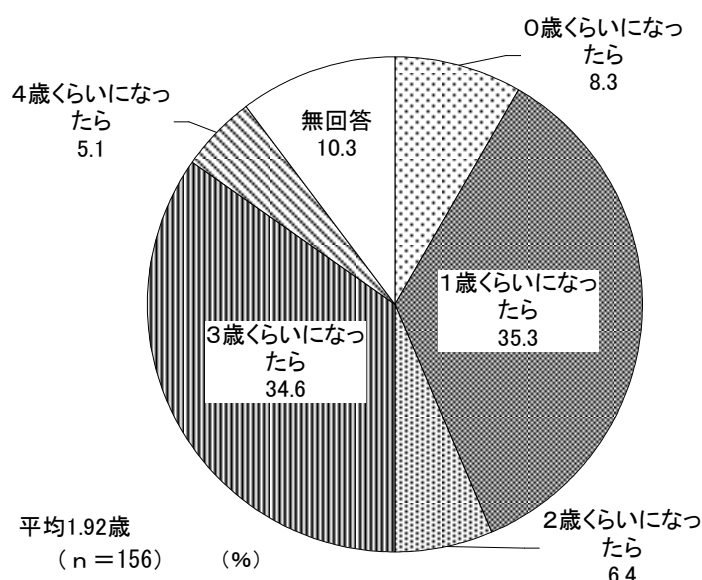


図4-19 子どもが何歳くらいになったら利用したいか



子どもの年齢別では、「利用する必要がない」、「子どもが小さいため」が各年齢多く占める中で、「利用したいが、保育園・こども園・幼稚園などに空きがない」については、0歳27.0%が最も多かった。(表4-6)

母親の就労状況別では、「利用する必要がない」については、現在は就労していない62.1%、これまで就労したことがない66.7%が多く、「利用したいが、保育園・こども園・幼稚園などに空きがない」については、フルタイム(休業中) 40.9%が多かった。(表4-7)

表4-6 現在保育・教育サービスを利用していない理由—子どもの年齢別

上段：件数、下段：%

	n	どが(へ利用 就子する の必要 ない 親	め子 ども が ま だ 小 さ い た	な園利 ど・用 にこし 空ど きも い が 園 ・ 幼 保 育 園	用もな利 で園理用 き・由し な幼で い稚保 園育 ・ 園 ・ 経 済 利 的	るな園利 もど・用 の納こ し が 得 ど た い 園 が 、 預 ・ け 幼 保 育 れ 園	が夜利 合間用 わ等し な の た い 時 間 が 、 帯 の 延 条 長 件 ・	そ の 他	無 回 答
全 体	385 100.0	164 42.6	156 40.5	87 22.6	12 3.1	10 2.6	7 1.8	13 3.4	29 7.5
0 歳	237 100.0	88 37.1	118 49.8	64 27.0	5 2.1	5 2.1	3 1.3	7 3.0	8 3.4
1 歳	55 100.0	32 58.2	13 23.6	13 23.6	5 9.1	2 3.6	2 3.6	3 5.5	4 7.3
2 歳	57 100.0	32 56.1	20 35.1	6 10.5	1 1.8	2 3.5	— —	2 3.5	5 8.8
3 歳	12 100.0	3 25.0	2 16.7	— —	— —	1 8.3	1 8.3	1 8.3	4 33.3
4 歳	6 100.0	2 33.3	— —	— —	1 16.7	— —	— —	— —	3 50.0
5 歳	9 100.0	4 44.4	— —	1 11.1	— —	— —	— —	— —	4 44.4

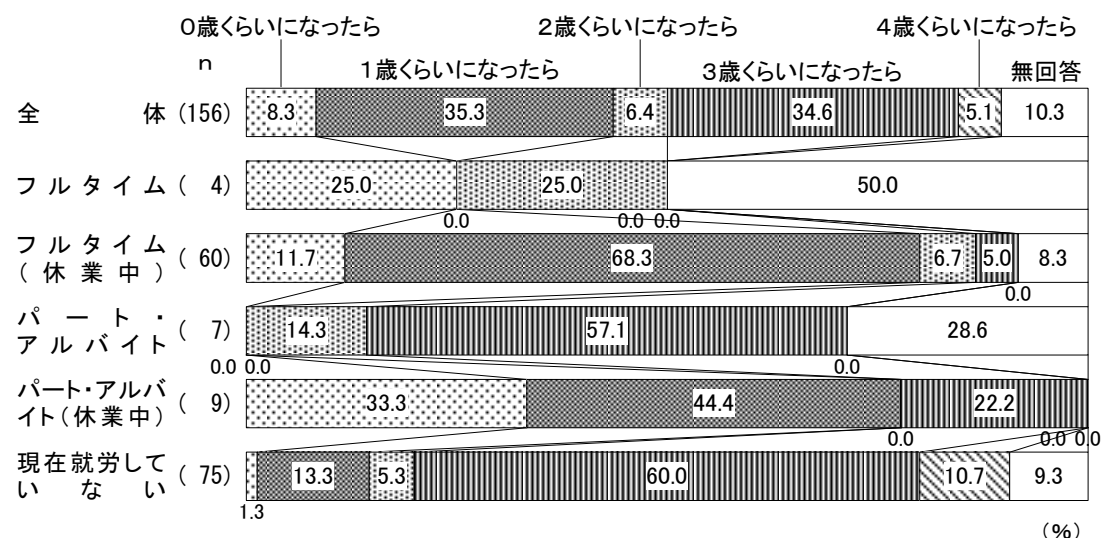
表4-7 現在保育・教育サービスを利用していない理由—母親の就労状況別

上段：件数、下段：%

	n	どが(へ利用 就子する の必要 ない 親	め子 ども が ま だ 小 さ い た	な園利 ど・用 にこし 空ど きも い が 園 ・ 幼 保 育 園	用もな利 で園理用 き・由し な幼で い稚保 園育 ・ 園 ・ 経 済 利 的	るな園利 もど・用 の納こ し が 得 ど た い 園 が 、 預 ・ け 幼 保 育 れ 園	が夜利 合間用 わ等し な の た い 時 間 が 、 帯 の 延 条 長 件 ・	そ の 他	無 回 答
全 体	385 100.0	164 42.6	156 40.5	87 22.6	12 3.1	10 2.6	7 1.8	13 3.4	29 7.5
フルタイム	21 100.0	1 4.8	4 19.0	7 33.3	1 4.8	1 4.8	1 4.8	— —	9 42.9
フルタイム (休業中)	110 100.0	18 16.4	60 54.5	45 40.9	— —	1 0.9	1 0.9	2 1.8	3 2.7
パート・ アルバイト	20 100.0	6 30.0	7 35.0	3 15.0	1 5.0	3 15.0	2 10.0	1 5.0	4 20.0
パート・アルバ イト(休業中)	15 100.0	4 26.7	9 60.0	2 13.3	— —	1 6.7	— —	1 6.7	1 6.7
現在就労して い な い	211 100.0	131 62.1	75 35.5	29 13.7	10 4.7	4 1.9	2 0.9	9 4.3	11 5.2
これまで就労 したことがない	6 100.0	4 66.7	— —	— —	— —	— —	1 16.7	— —	1 16.7

子どもが何歳くらいになったら利用したいかについて、母親の就労状況別では、フルタイム（休業中）は「1歳くらいになったら」68.3%、パート・アルバイトは「3歳くらいになったら」57.1%、パート・アルバイト（休業中）は「1歳くらいになったら」44.4%、現在就労していない人は「3歳くらいになったら」60.0%が最も多くなっている。（図4-20）

図4-20 子どもが何歳くらいになったら利用したいかー母親の就労状況別



(注) 現在保育・教育サービスを利用していない理由で「子どもがまだ小さいため」と答えた人は、母親の就労状況で「これまで就労したことがない」と答えた人の中にはいなかった。

「利用していない」理由として「保育園・こども園・幼稚園などに空きがない」を選んだ方のお子さんの現在の保育の状況を集計した。（表4-7-2）

「育児休業を延長している」が31.0%と多く、「仕事を辞めた」は、4.6%にとどまった

「育児休業を延長している」が31.0%で最も多く、次に、「近所の方や友人・知人がみている」26.4%、「子どもの祖父母、親戚がみている」25.3%の順となっている。

表4-7-2 保育園などに空きがないと回答した方の保育状況

		上段：件数、下段：%						
	n	てし仕障で本いし自が子る育人近そ	て仕事があ来のるな営みど児・所の	を事をなるの育業のても休業知の	分た辞いため児、休業のたの父	で仕め、休業期に間支中	又を又い辞はる退内し定	友
利用したいが、保育園・こども園・幼稚園などに空きがない	87	4	0	7	22	27	23	5
	100.0	4.6	0.0	8.0	25.3	31.0	26.4	5.7

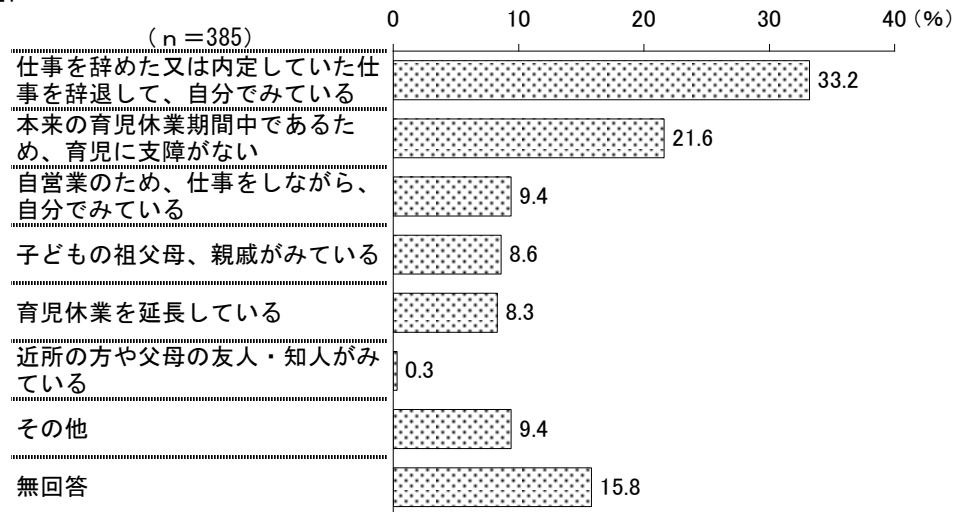
(1-8) 現在保育・教育サービスを利用していない子どもの保育の状況

「仕事を辞めた又は内定していた仕事を辞退して、自分でみている」が33.2%

現在保育・教育サービスを利用していない子どもの保育の状況については、「仕事を辞めた又は内定していた仕事を辞退して、自分でみている」が33.2%で最も多く、次いで「本来の育児休業期間中であるため、育児に支障がない」が21.6%、「自営業のため、仕事をしながら、自分でみている」が9.4%などの順であった。(図4-21)

問17-8 問17で「利用していない」方にお子さんの現在の保育の状況をうかがいます。(○はいくつでも)

図4-21



母親の就労状況別では、「自営業のため、仕事をしながら、自分でみている」は、フルタイム61.9%、パート・アルバイト50.0%が多く、「子どもの祖父母、親戚がみている」は、パート・アルバイト55.0%、フルタイム42.9%が多かった。また、「育児休業を延長している」は、フルタイム（休業中）26.4%が多かった。(表4-8)

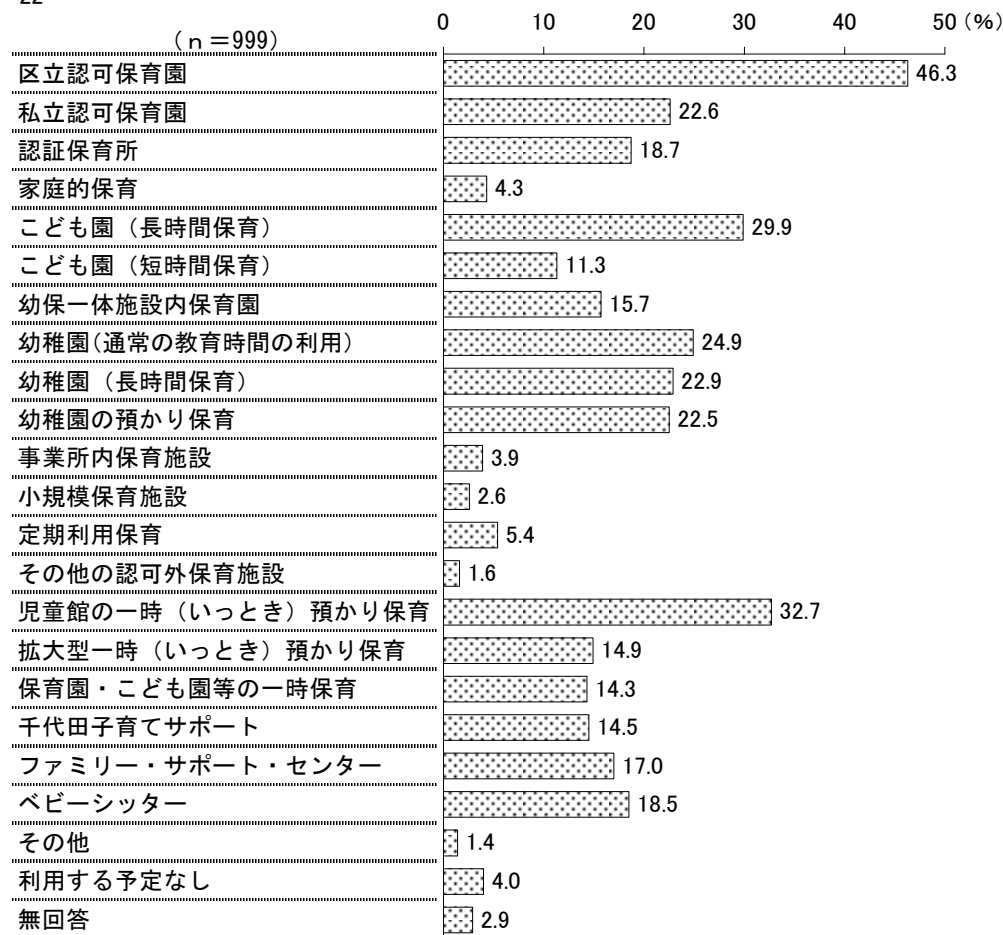
上段：件数、下段：%

	n	仕事をして いた分で見 ている	本来の育児 期間中支障 がない	自営業のため 、自分で仕事 をしている	子どもの祖父 母、親戚が みている	育児休業を 延長してい る	近所の方や 友人がみ ている	その他	無 回 答
全 体	385 100.0	128 33.2	83 21.6	36 9.4	33 8.6	32 8.3	1 0.3	36 9.4	61 15.8
フルタイム	21 100.0	1 4.8	2 9.5	13 61.9	9 42.9	1 4.8	- -	1 4.8	- -
フルタイム (休業中)	110 100.0	2 1.8	72 65.5	1 0.9	2 1.8	29 26.4	- -	2 1.8	7 6.4
パート・ アルバイト	20 100.0	3 15.0	1 5.0	10 50.0	11 55.0	- -	- -	1 5.0	- -
パート・アル バイト(休業中)	15 100.0	- -	6 40.0	5 33.3	1 6.7	1 6.7	- -	1 6.7	2 13.3
現在就労して いない	211 100.0	122 57.8	1 0.5	4 1.9	10 4.7	1 0.5	1 0.5	30 14.2	48 22.7
これまで就労 したことがない	6 100.0	- -	- -	2 33.3	- -	- -	- -	1 16.7	4 66.7

今後平日に利用したい保育・教育サービスについては、「区立認可保育園」が46.3%で最も多く、次いで「児童館の一時（いっとき）預かり保育」が32.7%、「こども園（長時間保育）」が29.9%などの順であった。（図4-22）

問18 平日「定期的に」利用したいと考えるものに○をつけてください。（○はいくつでも）

図4-22



子どもの年齢別では、0歳は、「区立認可保育園」61.8%が最も多く、次いで、「児童館の一時（いっとき）保育」37.4%、「私立認可保育園」33.5%、「認証保育所」27.9%、「幼保一体施設内保育園」22.6%が多かった。

（表4-9）

母親の就労状況別では、フルタイムは、「区立認可保育園」60.5%、「こども園（長時間保育）」36.1%が多く、「ベビーシッター」26.1%、「ファミリー・サポート・センター」24.1%の利用希望も多くなっている。フルタイム（休業中）では、「区立認可保育園」84.9%、「こども園（長時間保育）」51.6%、「私立認可保育園」50.8%、「認証保育所」42.1%「幼保一体施設内保育所」24.6%が多かった。現在就労していない人は、「幼稚園（通常の教育時間の利用）」49.3%、「児童館の一時（いっとき）預かり保育」47.0%、「幼稚園の預かり保育」35.5%が多くなっている。また、「児童館の一時（いっとき）保育」は、フルタイムを除く全ての就労状況で利用希望が多くなっている。これまでしゅうろうしたことがないは、「利用する予定なし」19.2%が多かった。（表4-10）

地域別では、麴町では「幼稚園（通常の教育時間の利用）」28.6%、「幼稚園の預かり保育」26.5%、「こども園（短時間保育）」13.1%が多く、神田は、「区立認可保育園」52.4%が多かった。「児童館の一時（いっとき）預かり保育」は麴町が多かった。（表4-11）

表4-9 今後平日に利用したい保育・教育サービス—子どもの年齢別

上段：件数、下段：％

	n	区立認可保育園	私立認可保育園	認証保育所	家庭的保育	こども園（長時間保育）	こども園（短時間保育）	幼保一体施設内保育園	幼稚園（通常の教育時間の利用）	幼稚園（長時間保育）	幼稚園の預かり保育	事業所内保育施設	小規模保育施設	定期利用保育	その他の認可外保育施設	児童館の一時（いつとき）預かり保育	拡大型一時（いつとき）預かり保育	保育園・こども園等の一時保育	千代田子育てサポート	ファミリー・サポート・センター	ベビーシッター	その他	利用する予定なし	無回答
全 体	999 100.0	463 46.3	226 22.6	187 18.7	43 4.3	299 29.9	113 11.3	157 15.7	249 24.9	229 22.9	225 22.5	39 3.9	26 2.6	54 5.4	16 1.6	327 32.7	149 14.9	143 14.3	145 14.5	170 17.0	185 18.5	14 1.4	40 4.0	29 2.9
0 歳	340 100.0	210 61.8	114 33.5	95 27.9	20 5.9	128 37.6	43 12.6	77 22.6	77 22.6	79 23.2	54 15.9	18 5.3	13 3.8	28 8.2	10 2.9	127 37.4	70 20.6	70 20.6	51 15.0	60 17.6	65 19.1	6 1.8	9 2.6	3 0.9
1 歳	154 100.0	72 46.8	35 22.7	32 20.8	6 3.9	59 38.3	21 13.6	29 18.8	37 24.0	43 27.9	36 23.4	6 3.9	3 1.9	7 4.5	2 1.3	54 35.1	27 17.5	26 16.9	25 16.2	23 14.9	33 21.4	5 3.2	7 4.5	2 1.3
2 歳	142 100.0	53 37.3	23 16.2	15 10.6	6 4.2	39 27.5	20 14.1	21 14.8	41 28.9	35 24.6	43 30.3	4 2.8	4 2.8	10 7.0	3 2.1	60 42.3	20 14.1	24 16.9	21 14.8	27 19.0	24 16.9	—	5 3.5	9 6.3
3 歳	119 100.0	42 35.3	15 12.6	14 11.8	3 2.5	29 24.4	10 8.4	9 7.6	32 26.9	24 20.2	36 30.3	7 5.9	3 2.5	4 3.4	1 0.8	32 26.9	11 9.2	6 5.0	25 21.0	24 20.2	21 17.6	1 0.8	7 5.9	3 2.5
4 歳	115 100.0	40 34.8	19 16.5	15 13.0	6 5.2	25 21.7	5 4.3	11 9.6	28 24.3	32 27.8	26 22.6	2 1.7	1 0.9	4 3.5	—	20 17.4	10 8.7	8 7.0	12 10.4	20 17.4	18 15.7	1 0.9	7 6.1	5 4.3
5 歳	97 100.0	30 30.9	12 12.4	10 10.3	1 1.0	11 11.3	10 10.3	5 5.2	30 30.9	12 12.4	23 23.7	1 1.0	2 2.1	1 1.0	—	25 25.8	8 8.2	6 6.2	9 9.3	14 14.4	20 20.6	—	4 4.1	7 7.2

表4-10 今後平日に利用したい保育・教育サービス—母親の就労状況別

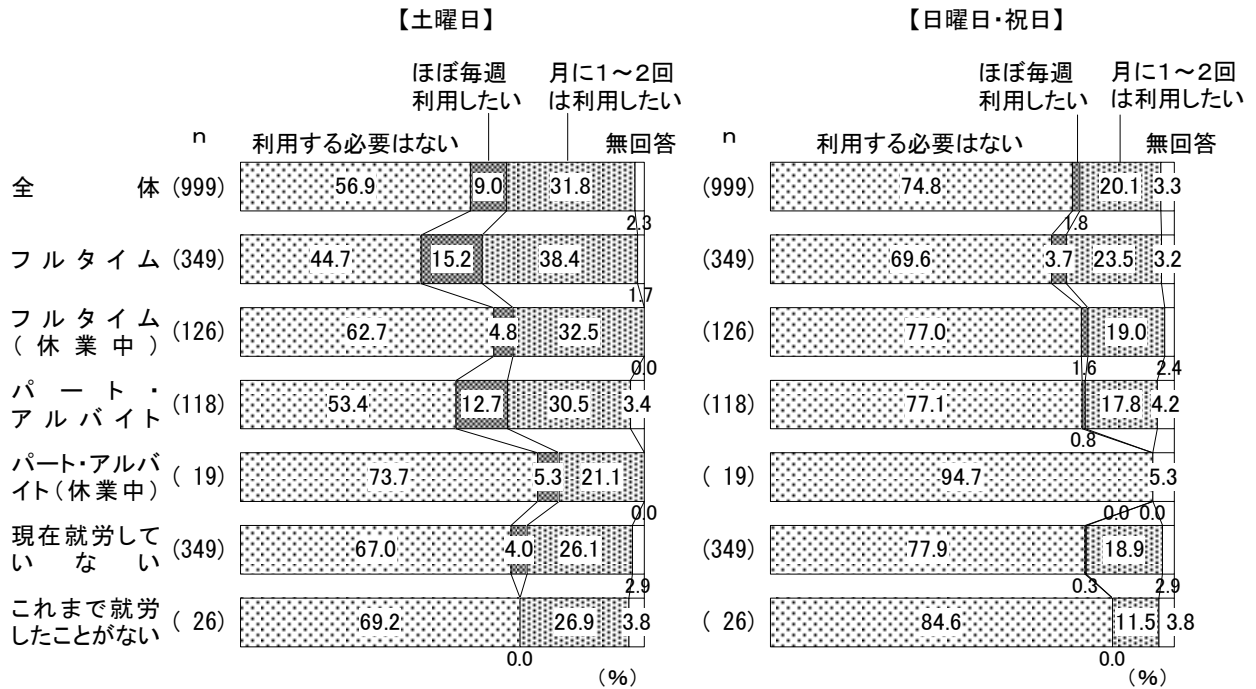
上段：件数、下段：％

	n	区立認可保育園	私立認可保育園	認証保育所	家庭的保育	こども園（長時間保育）	こども園（短時間保育）	幼保一体施設内保育園	幼稚園（通常の教育時間の利用）	幼稚園（長時間保育）	幼稚園の預かり保育	事業所内保育施設	小規模保育施設	定期利用保育	その他の認可外保育施設	児童館の一時（いつとき）預かり保育	拡大型一時（いつとき）預かり保育	保育園・こども園等の一時保育	千代田子育てサポート	ファミリー・サポート・センター	ベビーシッター	その他	利用する予定なし	無回答
全 体	999 100.0	463 46.3	226 22.6	187 18.7	43 4.3	299 29.9	113 11.3	157 15.7	249 24.9	229 22.9	225 22.5	39 3.9	26 2.6	54 5.4	16 1.6	327 32.7	149 14.9	143 14.3	145 14.5	170 17.0	185 18.5	14 1.4	40 4.0	29 2.9
フルタイム	349 100.0	211 60.5	92 26.4	79 22.6	14 4.0	126 36.1	7 2.0	54 15.5	18 5.2	73 20.9	37 10.6	19 5.4	10 2.9	11 3.2	6 1.7	58 16.6	42 12.0	45 12.9	64 18.3	84 24.1	91 26.1	7 2.0	7 2.0	13 3.7
フルタイム（休業中）	126 100.0	107 84.9	64 50.8	53 42.1	10 7.9	65 51.6	13 10.3	31 24.6	17 13.5	25 19.8	19 15.1	10 7.9	4 3.2	7 5.6	1 0.8	43 34.1	24 19.0	26 20.6	18 14.3	25 19.8	16 12.7	1 0.8	—	1 0.8
パート・アルバイト	118 100.0	46 39.0	20 16.9	17 14.4	6 5.1	37 31.4	16 13.6	19 16.1	27 22.9	36 30.5	33 28.0	4 3.4	4 3.4	7 5.9	4 3.4	38 32.2	19 16.1	17 14.4	18 15.3	21 17.8	21 17.8	3 2.5	5 4.2	4 3.4
パート・アルバイト（休業中）	19 100.0	12 63.2	7 36.8	3 15.8	—	9 47.4	4 21.1	8 42.1	6 31.6	6 31.6	6 31.6	—	—	4 21.1	—	11 57.9	4 21.1	3 15.8	2 10.5	3 15.8	4 21.1	—	—	—
現在就労していない	349 100.0	82 23.5	39 11.2	32 9.2	12 3.4	58 16.6	71 20.3	40 11.5	172 49.3	83 23.8	124 35.5	5 1.4	6 1.7	23 6.6	4 1.1	164 47.0	57 16.3	50 14.3	36 10.3	34 9.7	45 12.9	3 0.9	23 6.6	8 2.3
これまで就労したことがない	26 100.0	1 3.8	—	1 3.8	—	2 7.7	2 7.7	1 3.8	7 26.9	3 11.5	5 19.2	1 3.8	2 7.7	2 7.7	1 3.8	10 38.5	2 7.7	—	2 7.7	1 3.8	5 19.2	—	5 19.2	1 3.8

母親の就労状況別では、土曜日については、「ほぼ毎週利用したい」は、フルタイム15.2%、パート・アルバイト12.7%が多かった。「月に1～2回」は、フルタイム38.4%、フルタイム（休業中）32.5%、パート・アルバイト30.5%であった。

また日曜日・休日については、「毎週利用したい」は、フルタイムで3.7%が最も多かった。「月に1～2回」は、フルタイム23.5%、フルタイム（休業中）19.0%、「現在は就労していない」18.9%、パート・アルバイト17.8%であった。（図5-2）

図5-2 保育園、こども園、幼稚園等の土曜日、休日の利用希望の状況－母親の就労状況別



希望する利用開始時間帯については、「9時台」が土曜日で52.5%、日曜日・祝日で48.4%と多くなっている。

（図5-3）

希望する利用終了時間帯については、「17時台」が土曜日で25.0%、日曜日・祝日で25.6%、「18時台」が土曜日で22.5%、日曜日・祝日で22.4%と多くなっている。（図5-4）

図5-3 希望する利用開始時間帯

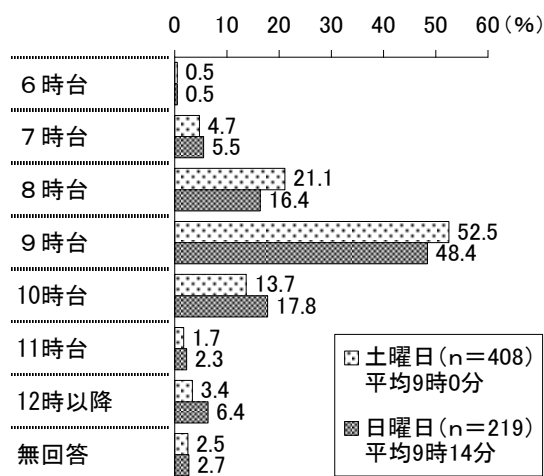
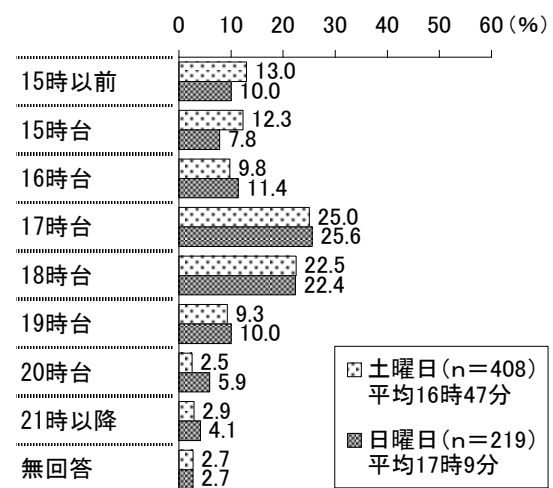


図5-4 希望する利用終了時間帯



(1-1) 土曜日、休日に利用したい理由

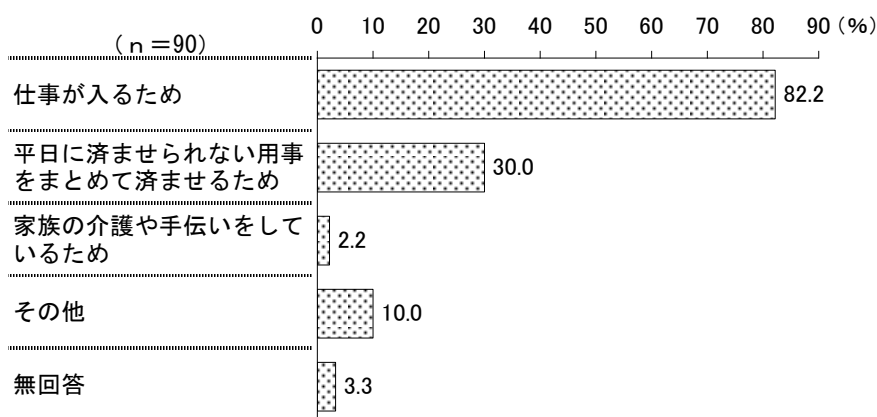
「仕事が入るため」が82.2%

土曜日、休日に利用したい理由については、「仕事が入るため」が82.2%で最も多く、次いで「平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため」が30.0%、「家族の介護や手伝いをしているため」が2.2%などの順であった。

(図5-5)

問19-1 問19で「ほぼ毎週利用したい」理由はなんですか。(〇はいくつでも)

図5-5



(2) 幼稚園の長期休暇期間中の保育の利用希望の状況

「利用する必要はない」が16.4%

幼稚園の長期休暇期間中の保育の利用希望の状況については、「利用する必要はない」が16.4%で最も多くなっている。「休みの期間中、週に数日利用したい」が16.2%、「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」は12.5%であった。

(図5-6)

希望する利用開始時間帯については、「9時台」が64.7%、「8時台」が22.2%と多くなっている。(図5-7)

希望する利用終了時間帯については、「18時台」が23.7%、「15時以前」が21.8%と多くなっている。(図5-8)

問20 「幼稚園」利用希望の方にうかがいます。夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中、保育の利用を希望しますか。希望がある場合は、利用したい時間帯をご記入ください。

図5-6 幼稚園の長期休暇期間中の保育の利用希望の状況

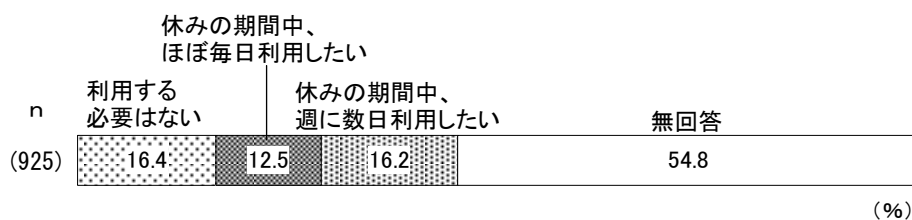


図5-7 希望する利用開始時間帯

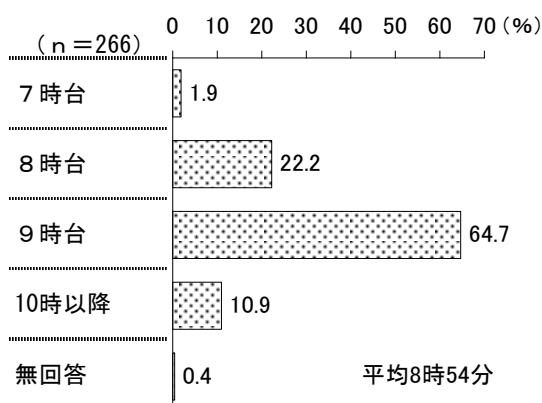
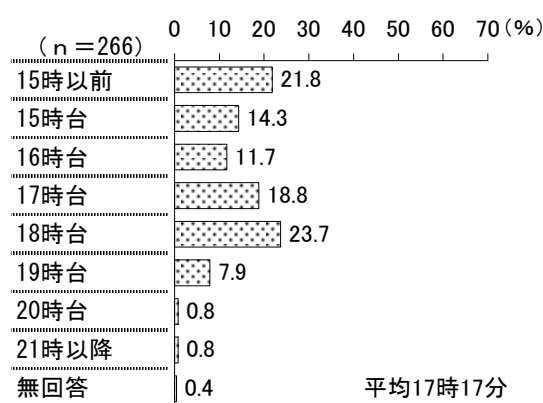


図5-8 希望する利用終了時間帯



6 地域子育て支援拠点事業の利用状況

(1) 子育てサロン、児童館の子育て支援の現在の利用状況

「利用していない」が79.1%

子育てサロン、児童館の子育て支援の現在の利用状況については、「利用していない」が79.1%で最も多くなっている。「児童館の子育て支援」は18.2%、「子育てサロン」は3.3%であった。(図6-1)

子どもの年齢別では、「児童館の子育て支援」は0歳で28.5%と多くなっている。(表6-1)

母親の就労状況別では、フルタイム、パート・アルバイトは「利用していない」が多く、「児童館の子育て支援」は、パート・アルバイト(休業中)47.4%、フルタイム(休業中)34.1%の利用が多くなっている。(表6-2)

利用回数については、子育てサロンでは、「月1回程度」が63.6%で最も多く、児童館の子育て支援では、「週1回程度」が36.8%で最も多くなっている。(図6-2)

問21 親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする「子育てサロン」「児童館の子育て支援」を利用していますか。また、利用されている方は、おおよその利用回数をご記入ください。

図6-1 子育てサロン、児童館の子育て支援の現在の利用状況

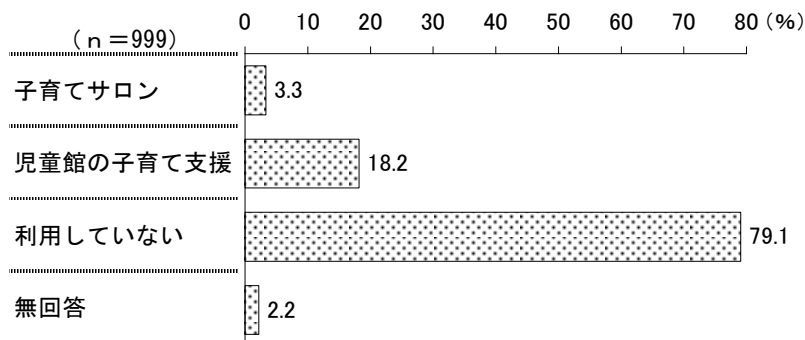


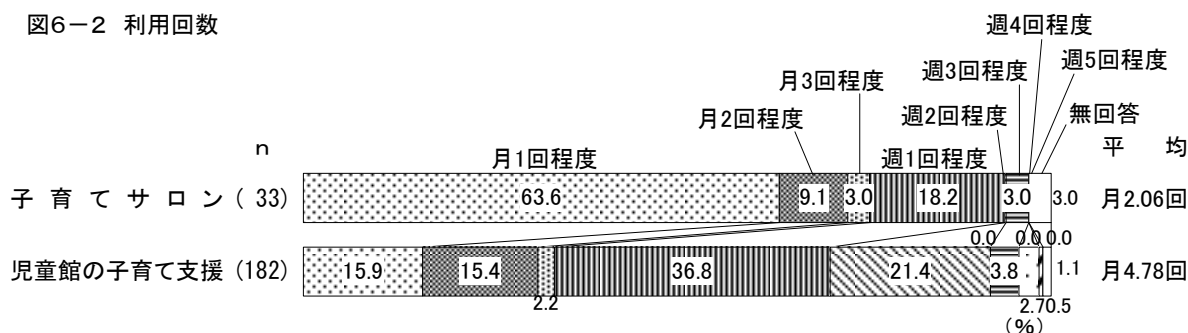
表6-1 子育てサロン、児童館の子育て支援の現在の利用状況—子どもの年齢別

		上段：件数、下段：%			
	n	子育てサロン	児童館の子育て支援	利用していない	無回答
全 体	999 100.0	33 3.3	182 18.2	790 79.1	22 2.2
0 歳	340 100.0	19 5.6	97 28.5	232 68.2	8 2.4
1 歳	154 100.0	7 4.5	25 16.2	125 81.2	3 1.9
2 歳	142 100.0	3 2.1	26 18.3	113 79.6	3 2.1
3 歳	119 100.0	2 1.7	15 12.6	104 87.4	-
4 歳	115 100.0	-	8 7.0	103 89.6	4 3.5
5 歳	97 100.0	2 2.1	7 7.2	88 90.7	1 1.0

表6-2 子育てサロン、児童館の子育て支援の現在の利用状況—母親の就労状況別

		上段：件数、下段：%			
	n	子育てサロン	児童館の子育て支援	利用していない	無回答
全 体	999 100.0	33 3.3	182 18.2	790 79.1	22 2.2
フルタイム	349 100.0	2 0.6	6 1.7	333 95.4	9 2.6
フルタイム(休業中)	126 100.0	11 8.7	43 34.1	78 61.9	2 1.6
パート・アルバイト	118 100.0	3 2.5	15 12.7	99 83.9	3 2.5
パート・アルバイト(休業中)	19 100.0	1 5.3	9 47.4	10 52.6	-
現在就労していない	349 100.0	16 4.6	102 29.2	240 68.8	7 2.0
これまで就労したことがない	26 100.0	-	6 23.1	20 76.9	-

図6-2 利用回数



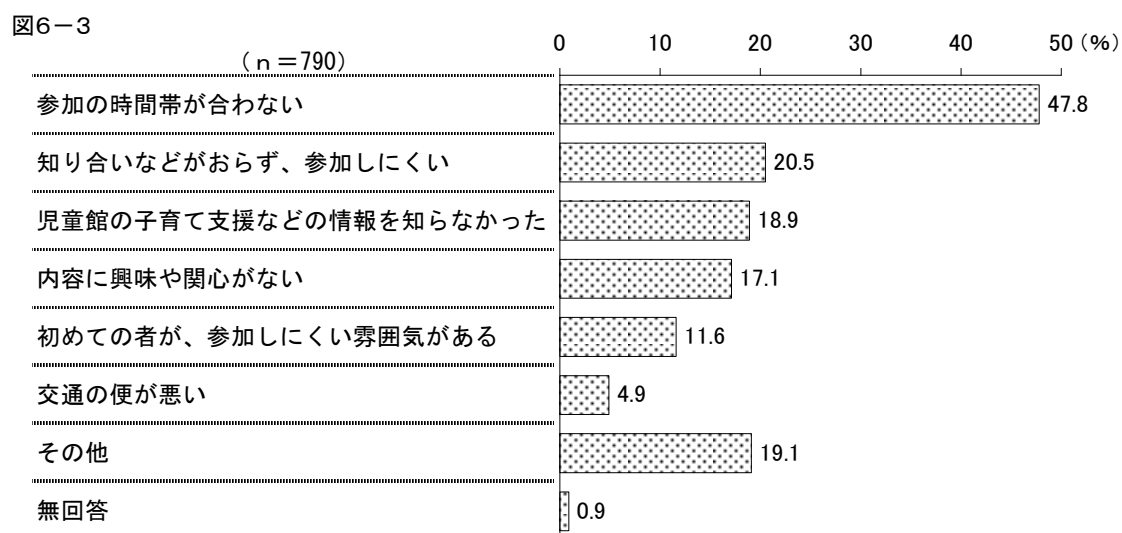
(1-1) 利用していない理由

「参加の時間帯が合わない」が47.8%

利用していない理由については、「参加の時間帯が合わない」が47.8%で最も多く、次いで「知り合いなどがおらず、参加しにくい」が20.5%、「児童館の子育て支援などの情報を知らなかった」が18.9%などの順であった。

(図6-3)

問21-1 問21の「利用していない」理由は何ですか。(〇はいくつでも)



その他で多かったのは、以前は利用していたが、保育園やこども園に入園しているため、「必要がない」などであった。

母親の就労状況別では、「参加の時間帯が合わない」は、フルタイム69.7%、パート・アルバイト53.5%が多く、「初めての者が、参加しにくい雰囲気がある」は、フルタイム（休業中）19.2%、就労していない17.5%が多くなっている。「児童館の子育て支援などの情報を知らなかった」は、フルタイム（休業中）28.2%が多くなっている。

(表6-3)

表6-3 利用していない理由－母親の就労状況別

上段：件数、下段：%

	n	参加の時間帯が合わない	参加しにくいなどがおらず、	の児童館の情報を知らなかったなど	内容に興味や関心がない	初めての者が、参加しにくい雰囲気がある	交通の便が悪い	その他	無回答
全 体	790 100.0	378 47.8	162 20.5	149 18.9	135 17.1	92 11.6	39 4.9	151 19.1	7 0.9
フルタイム	333 100.0	232 69.7	50 15.0	48 14.4	48 14.4	21 6.3	8 2.4	43 12.9	2 0.6
フルタイム (休業中)	78 100.0	20 25.6	22 28.2	22 28.2	10 12.8	15 19.2	10 12.8	19 24.4	－ －
パート・ アルバイト	99 100.0	53 53.5	20 20.2	17 17.2	20 20.2	9 9.1	6 6.1	20 20.2	1 1.0
パート・アルバイ ト(休業中)	10 100.0	4 40.0	5 50.0	4 40.0	－ －	3 30.0	1 10.0	3 30.0	－ －
現在就労して いない	240 100.0	61 25.4	58 24.2	51 21.3	50 20.8	42 17.5	13 5.4	58 24.2	4 1.7
これまで就労 したことがない	20 100.0	4 20.0	5 25.0	5 25.0	3 15.0	2 10.0	－ －	7 35.0	－ －

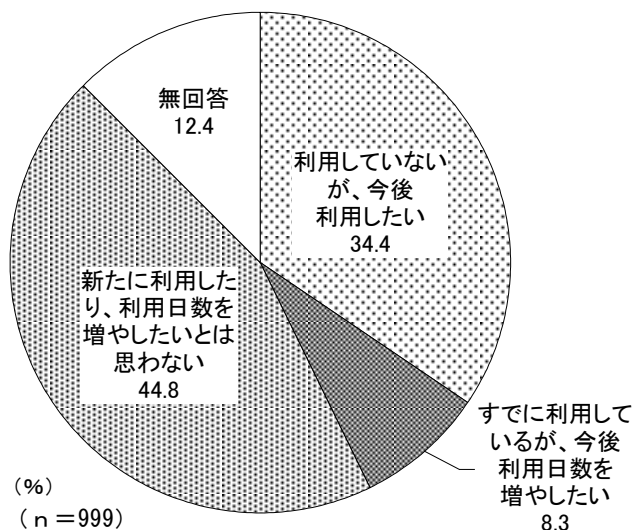
(2) 子育てサロン、児童館の子育て支援の今後の利用希望

「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」が44.8%

子育てサロン、児童館の子育て支援の今後の利用希望については、「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」が44.8%で最も多くなっている。「利用していないが、今後利用したい」は34.4%、「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」は8.3%であった。(図6-4)

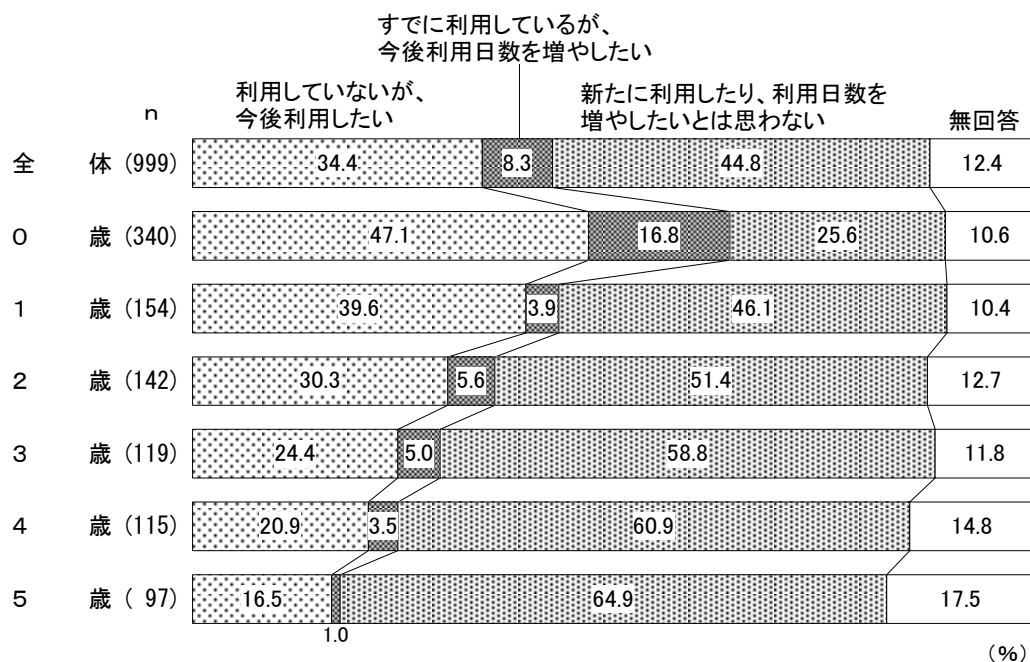
問22 問21の「子育てサロン」、「児童館の子育て支援」について、今は利用していないが「今後利用したい」、あるいは、「今利用しているがさらに利用日数を増やしたい」と思いますか。

図6-4 子育てサロン、児童館の子育て支援の今後の利用希望



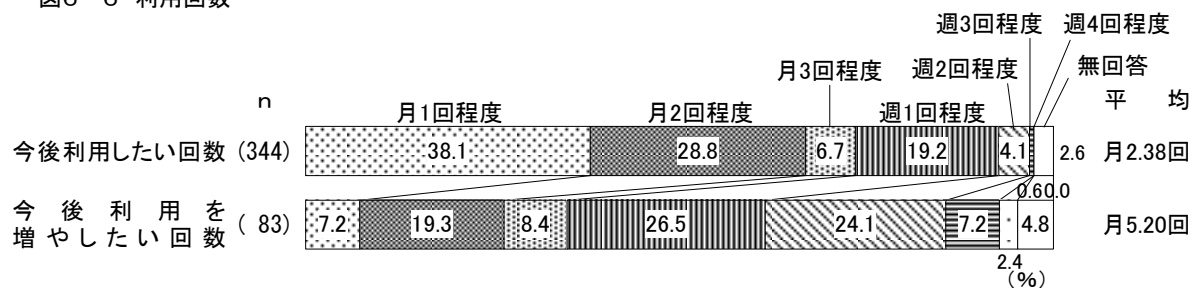
子どもの年齢別では、0歳では、「利用していないが、今後利用したい」が47.1%と多かったが、年齢が高くなるにつれて、利用希望は減少し、5歳では、16.5%であった。（図6-5）

図6-5 子育てサロン、児童館の子育て支援の今後の利用希望－子どもの年齢別



利用回数については、今後利用したい回数では、「月1回程度」が38.1%で最も多く、次いで「月2回程度」が28.8%となっており、今後利用を増やしたい回数では、「週1回程度」が26.5%で最も多く、次いで「週2回程度」が24.1%であった。（図6-6）

図6-6 利用回数



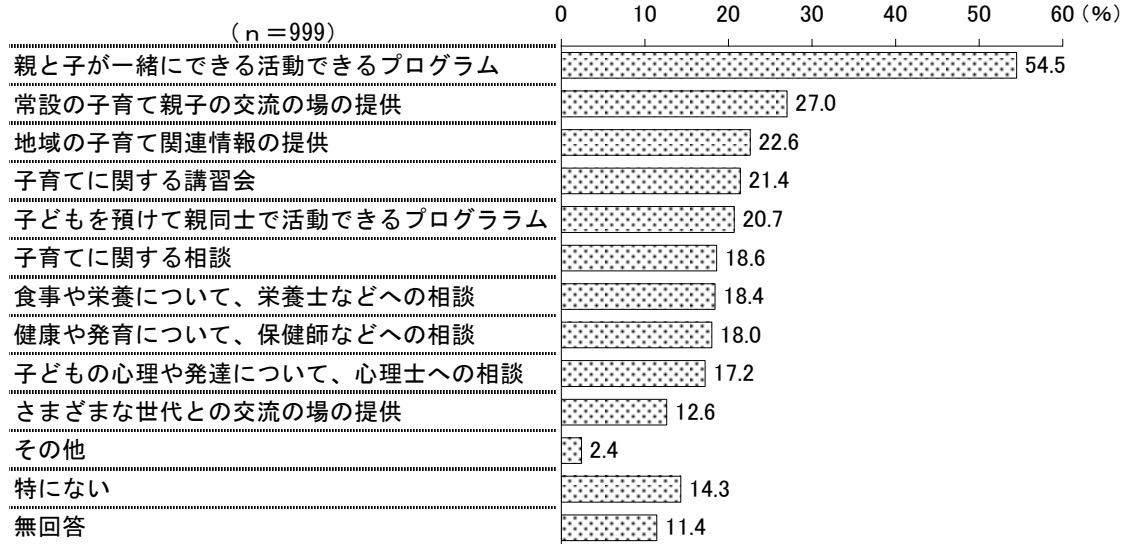
(3) 今後利用したい子育てサロン、児童館の子育て支援のサービス

「親と子が一緒にできる活動できるプログラム」が54.5%

今後利用したい子育てサロン、児童館の子育て支援のサービスについては、「親と子が一緒にできる活動できるプログラム」が54.5%で最も多く、次いで「常設の子育て親子の交流の場の提供」が27.0%、「地域の子育て関連情報の提供」が22.6%などの順であった。(図6-7)

問23 「子育てサロン」、「児童館の子育て支援」を利用するにあたって、とくにどのサービスを利用したいですか。(〇はいくつでも)

図6-7



子どもの年齢別では、0歳では、「親と子が一緒に活動できるプログラム」68.5%、「常設の子育て親子の交流の場の提供」40.3%、「地域の子育て関連情報の提供」31.2%、「食事や栄養について、栄養士などへの相談」30.0%が多くなっているが、年齢が高まるにつれて減少する。(表6-4)

上段：件数、下段：%

	n	親と子が一緒に活動できるプログラム	常設の子育て親子の交流の場の提供	地域の子育て関連情報の提供	子育てに関する講習会	子どもを預けて親同士で活動できるプログラム	子育てに関する相談	食事や栄養について、栄養士などへの相談	健康や発育について、保健師などへの相談	子どもの心理や発達について、心理士への相談	さまざまな世代との交流の場の提供	その他	特にない	無回答
全体	999 100.0	544 54.5	270 27.0	226 22.6	214 21.4	207 20.7	186 18.6	184 18.4	180 18.0	172 17.2	126 12.6	24 2.4	143 14.3	114 11.4
0歳	340 100.0	233 68.5	137 40.3	106 31.2	103 30.3	71 20.9	93 27.4	102 30.0	97 28.5	66 19.4	48 14.1	9 2.6	27 7.9	21 6.2
1歳	154 100.0	90 58.4	47 30.5	30 19.5	38 24.7	43 27.9	28 18.2	27 17.5	23 14.9	26 16.9	24 15.6	5 3.2	19 12.3	14 9.1
2歳	142 100.0	67 47.2	37 26.1	28 19.7	13 9.2	30 21.1	19 13.4	15 10.6	19 13.4	24 16.9	15 10.6	2 1.4	19 13.4	21 14.8
3歳	119 100.0	51 42.9	15 12.6	18 15.1	17 14.3	29 24.4	17 14.3	11 9.2	14 11.8	19 16.0	13 10.9	1 0.8	22 18.5	23 19.3
4歳	115 100.0	54 47.0	14 12.2	22 19.1	18 15.7	15 13.0	14 12.2	15 13.0	13 11.3	15 13.0	11 9.6	3 2.6	26 22.6	14 12.2
5歳	97 100.0	32 33.0	8 8.2	13 13.4	17 17.5	14 14.4	9 9.3	8 8.2	5 5.2	16 16.5	8 8.2	4 4.1	24 24.7	16 16.5

子どもの人数別では、お子さんが1人の場合の利用希望は多いのに比べ、2人、3人、4人以上は、利用希望が少ない。(表6-5)

表6-5 今後利用したい子育てサロン、児童館の子育て支援のサービス―世帯における子どもの人数別

上段：件数、下段：％

	n	親と子が一緒にできる活動できるプログラム	常設の子育て親子の交流の場の提供	地域の子育て関連情報の提供	子育てに関する講習会	子どもを預けて親同士で活動できるプログラム	子育てに関する相談	食事や栄養について、栄養士などへの相談	健康や発育について、保健師などへの相談	子どもの心理や発達について、心理士への相談	さまざまな世代との交流の場の提供	その他	特にない	無回答
全 体	999 100.0	544 54.5	270 27.0	226 22.6	214 21.4	207 20.7	186 18.6	184 18.4	180 18.0	172 17.2	126 12.6	24 2.4	143 14.3	114 11.4
1 人	540 100.0	328 60.7	163 30.2	144 26.7	150 27.8	106 19.6	137 25.4	151 28.0	141 26.1	112 20.7	78 14.4	14 2.6	54 10.0	52 9.6
2 人	363 100.0	174 47.9	86 23.7	69 19.0	45 12.4	78 21.5	41 11.3	30 8.3	32 8.8	49 13.5	35 9.6	9 2.5	68 18.7	50 13.8
3 人	83 100.0	35 42.2	18 21.7	13 15.7	17 20.5	20 24.1	7 8.4	2 2.4	6 7.2	8 9.6	9 10.8	1 1.2	20 24.1	9 10.8
4～5人	11 100.0	5 45.5	3 27.3	- -	1 9.1	3 27.3	1 9.1	1 9.1	1 9.1	3 27.3	4 36.4	- -	1 9.1	3 27.3

(4) 千代田区の地域子育て支援事業の認知度、利用状況、利用希望

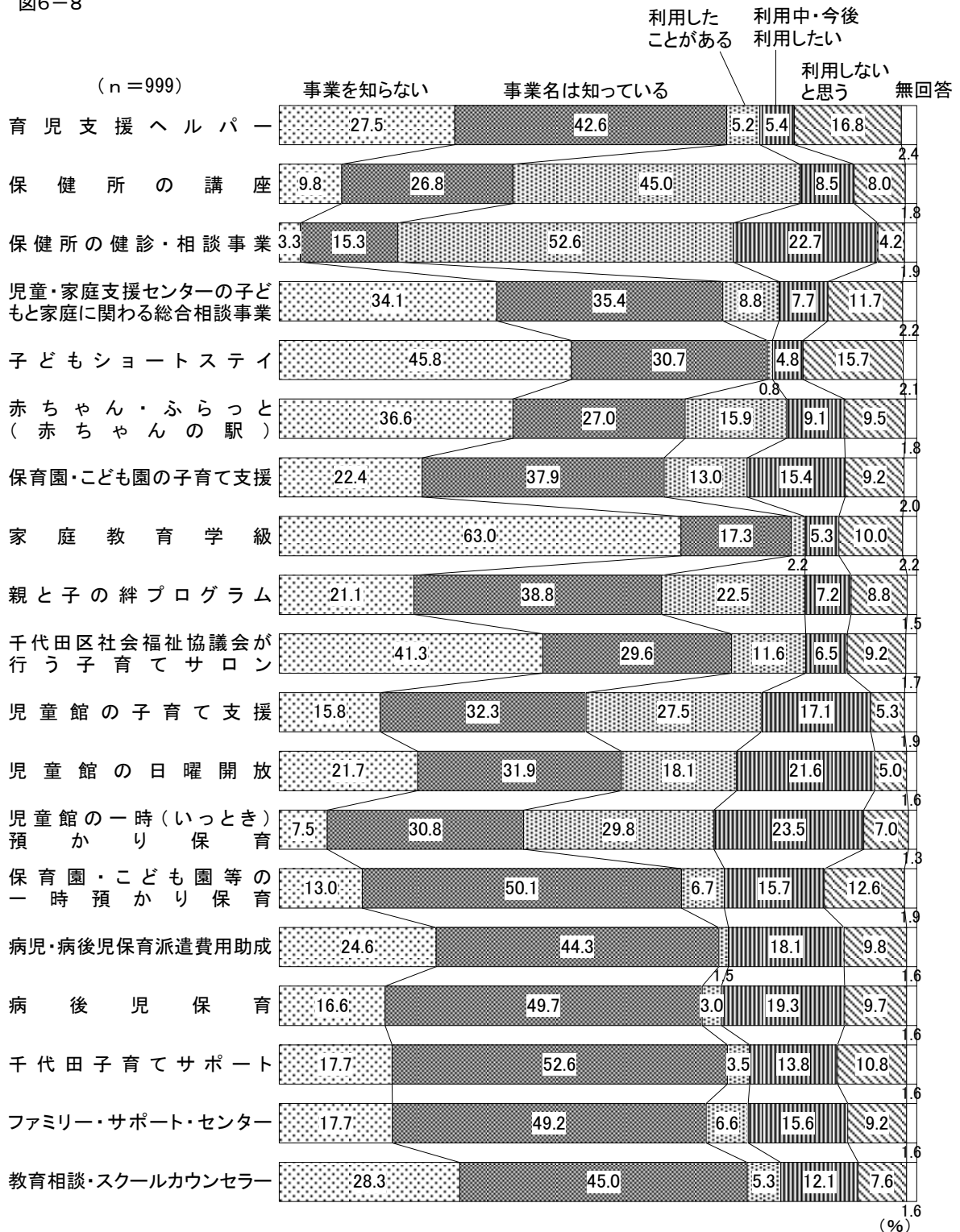
「事業を知らない」は家庭教育学級で63.0%、「利用したことがある」は保健所の健診・相談事業で52.6%

千代田区の地域子育て支援事業の認知度、利用状況、利用希望については、「事業名は知っている」は千代田子育てサポートで52.6%、保育園・こども園等の一時預かり保育で50.1%と多くなっている。「利用したことがある」は保健所の健診・相談事業で52.6%、保健所の講座で45.0%と多くなっている。「利用中・今後利用したい」は児童館の一時（いっとき）預かり保育で23.5%と多く、「事業を知らない」は家庭教育学級で63.0%と多くなっている。

(図6-8)

問24 下記の子育て支援事業について、実際に利用されているか、または、利用希望などをうかがいます。

図6-8



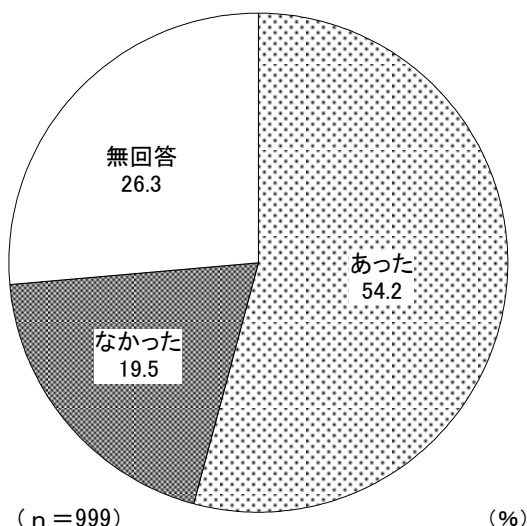
7 子どもが病気の際の対応

(1) 子どもの病気・けがのために保育・教育サービスを利用できなかった経験

子どもの病気・けがのために保育園や幼稚園などに通えなかった経験については、「あった」が54.2%、「なかった」は19.5%であった。(図7-1)

問25 この1年間に、お子さんが病気やけがで、保育園や幼稚園などに通えなかったことはありますか。

図7-1



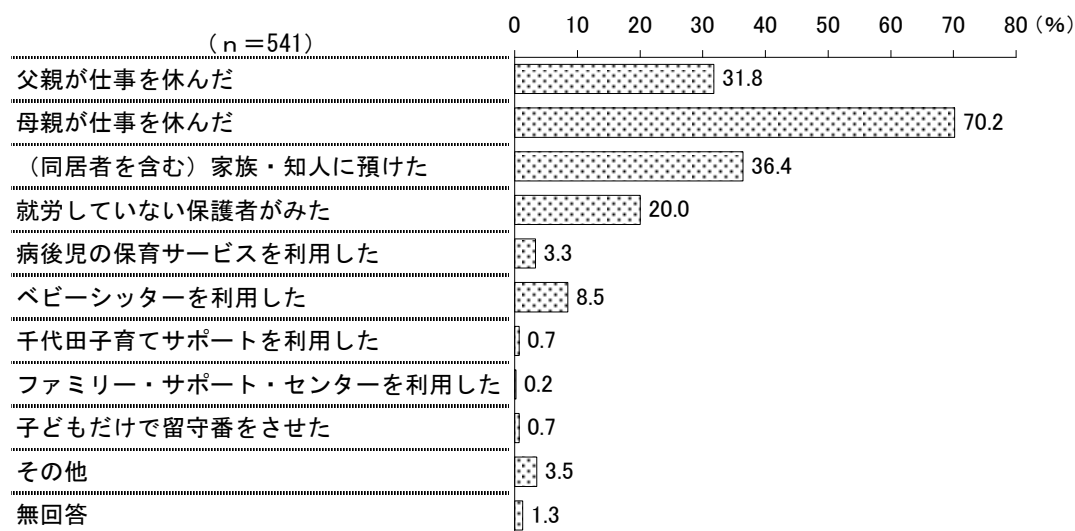
(1-1) 保育園や幼稚園などに通えなかったときの対応

「母親が仕事を休んだ」が70.2%

保育園や幼稚園などに通えなかったときの対応については、「母親が仕事を休んだ」が70.2%で最も多く、次いで「(同居者を含む) 家族・知人に預けた」が36.4%、「父親が仕事を休んだ」が31.8%などの順であった。(図7-2)

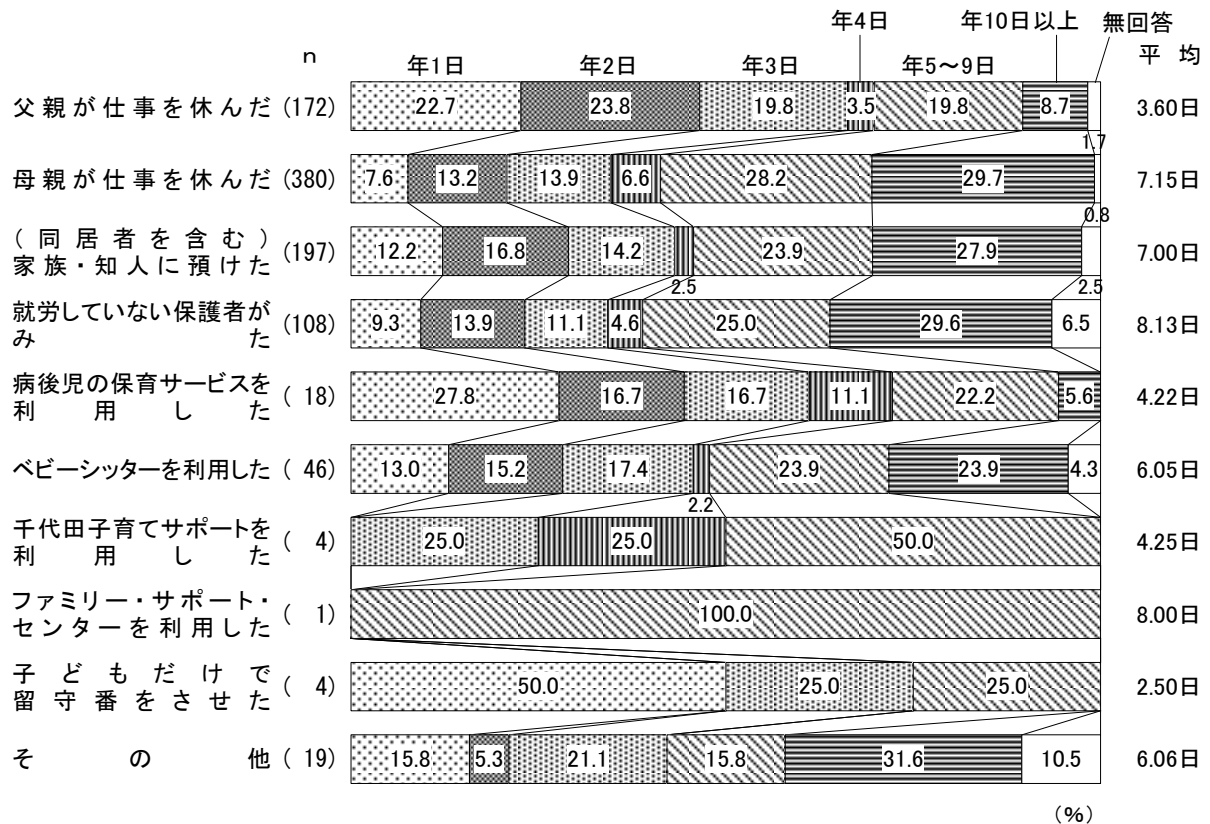
問25-1 問25で「あった」と回答した方にお聞きします。この1年間でお子さんの病気やけがで保育園、こども園、幼稚園等が利用できなかったときの対応と(○はいくつでも)、おおよその日数をご記入ください。

図7-2 保育園や幼稚園などに通えなかったときの対応



保育園や幼稚園などに通えなかったときの対応日数については、「年10日以上」が「母親が仕事を休んだ」で29.7%、「就労していない保護者がみた」で29.6%、「(同居者を含む) 家族・知人に預けた」で27.9%と多くなっている。「年1日」は「病後児の保育サービスを利用した」で27.8%と多くなっている。(図7-3)

図7-3 保育園や幼稚園などに通えなかったときの対応日数



子どもの年齢別では、父親が仕事を休んだ日数は、「年5～9日」が、0歳34.3%、1歳22.0%と多く、母親が仕事を休んだ日数は、「年10日以上」が、0歳32.9%、1歳42.3%と多かった。

子どもの年齢が高くなるにつれ、父親が仕事を休むと答えた件数は減少するが、母親は、子どもが大きくなって休む割合は減少しない。(図7-4、図7-5)

図7-4 保育園や幼稚園などに通えなかったとき、父親が仕事を休んだ日数—子どもの年齢別

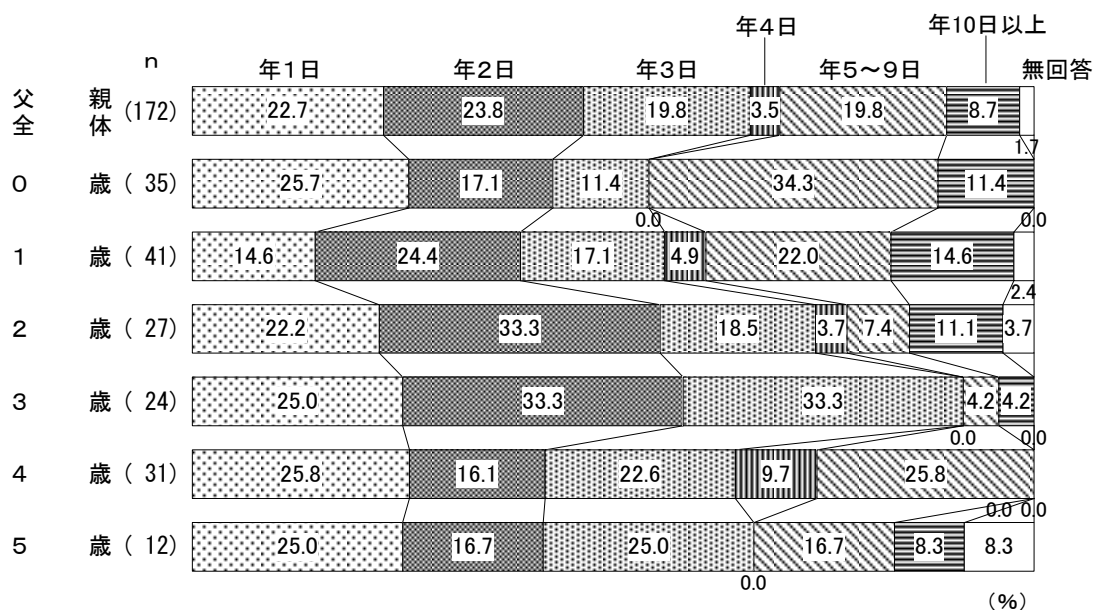
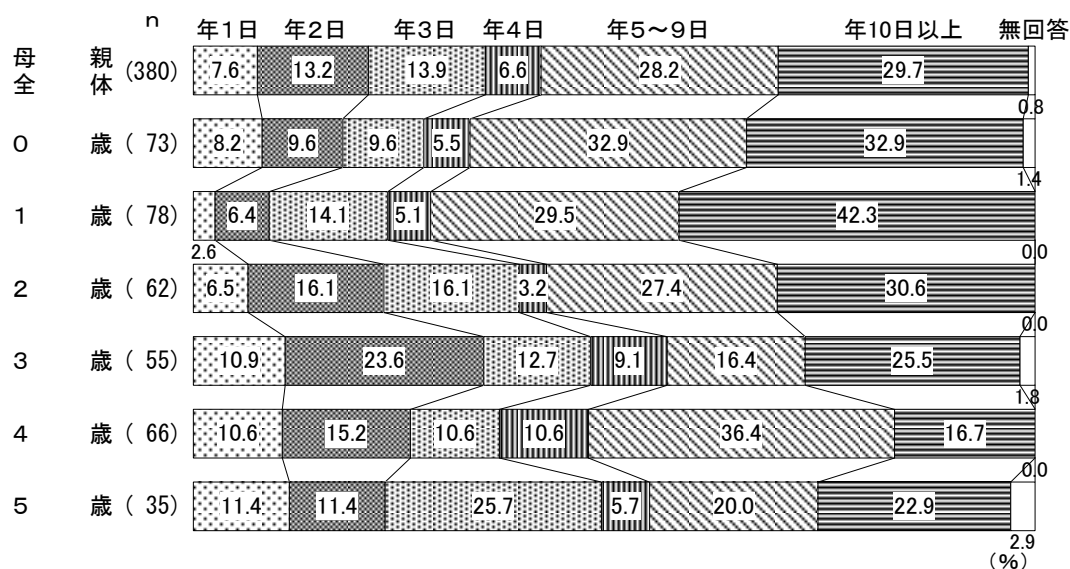


図7-5 保育園や幼稚園などに通えなかったとき、母親が仕事を休んだ日数—子どもの年齢別



(1-2) 病児・病後児のための保育サービスを利用したいと思ったか

「病気の子どもを一時的に預けられる保育サービスを利用したい」が50.4%

病児・病後児のための保育サービスを利用したいと思ったかについては、「病気の子どもを一時的に預けられる保育サービスを利用したい」が50.4%で最も多く、次いで「保育園などに通うお子さんで、病気の回復期で、まだ保育園などに通えないときに、一時的にお子さんを預けられる保育サービスを利用したい」が48.8%、「利用したいとは思わない」が34.2%であった。(図7-6)

病児・病後児のための保育サービスを利用したいと思った日数については、「年1～3日」が“病気の子どもを一時的に預けられる保育サービス”で38.8%、“保育園などに通うお子さんで、病気の回復期で、まだ保育園などに通えないときに、一時的にお子さんを預けられる保育サービス”で35.3%と多くなっている。(図7-7)

問25-2 問25で「父親が仕事を休んだ」「母親が仕事を休んだ」方にうかがいます。その際、「できれば病児・病後児のための保育サービスを利用したい」と思われましたか。当てはまる番号に○をつけ、日数についてもご記入ください。(○はいくつでも)

図7-6 病児・病後児のための保育サービスを利用したいと思ったか

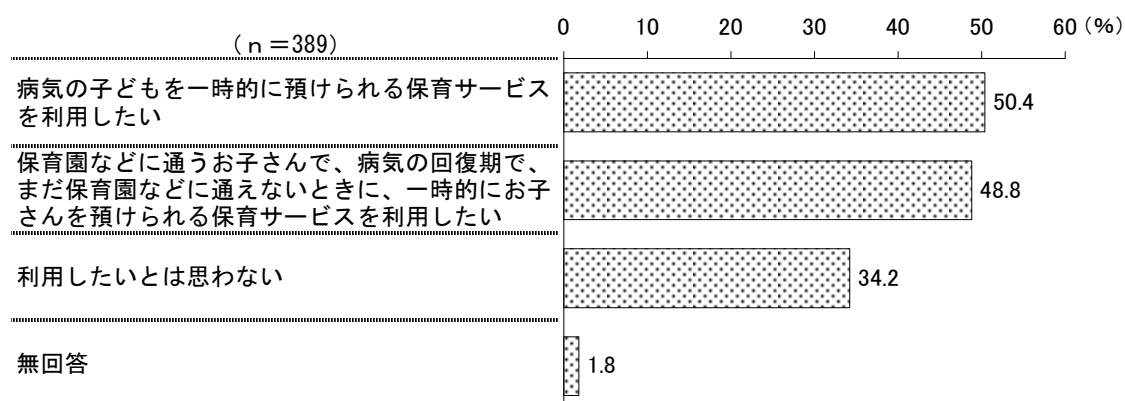
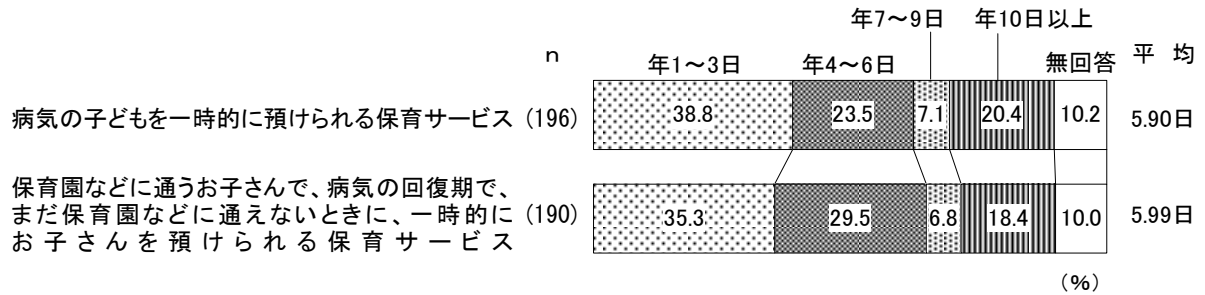


図7-7 病児・病後児のための保育サービスを利用したいと思った日数



(1-2-1) 利用したいと思うサービスの形態

「保育園や幼稚園などに併設した施設で子どもを預かる事業」が「保育園などに通うお子さんで、病気の回復期で、まだ保育園などに通えないときに、一時的にお子さんを預けられる保育サービスを利用したい」を選んだ人で87.4%、

「小児科に併設した施設で子どもを預かる事業」が「病気の子どもを一時的に預けられる保育サービスを利用したい」を選んだ人で78.6%

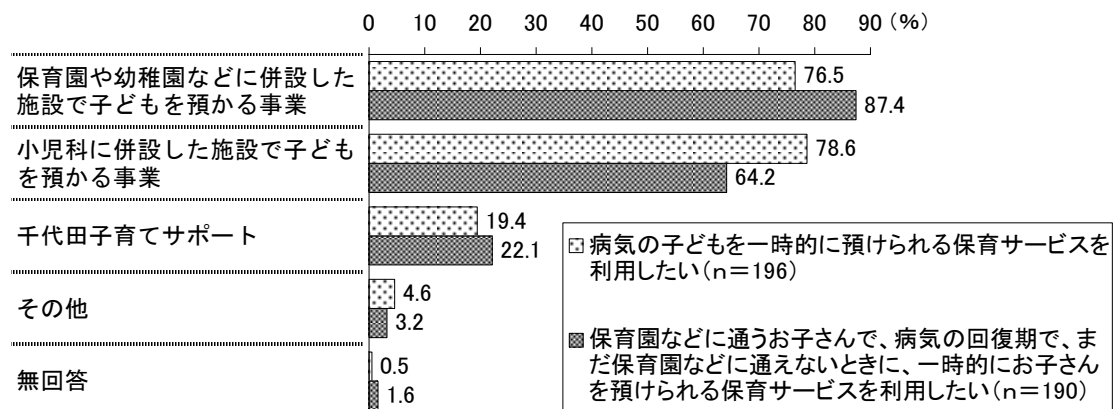
利用したいと思うサービスの形態については、「病気の子どもを一時的に預けられる保育サービスを利用したい」を選んだ人では、「小児科に併設した施設で子どもを預かる事業」が78.6%で最も多く、次いで、「保育園や幼稚園などに併設した施設で子どもを預かる事業」が76.5%、「千代田子育てサポート」が19.4%などの順であった。

「保育園などに通うお子さんで、病気の回復期で、まだ保育園などに通えないときに、一時的にお子さんを預けられる保育サービスを利用したい」を選んだ人では、「保育園や幼稚園などに併設した施設で子どもを預かる事業」が87.4%で最も多く、次いで「小児科に併設した施設で子どもを預かる事業」が64.2%、「千代田子育てサポート」が22.1%などの順であった。(図7-8)

問25-3 問25-2で「病気の子どもを一時的に預けられる保育サービス」として下記のいずれの事業形態を希望しますか。(〇はいくつでも)

問25-4 問25-2で「保育園などに通うお子さんで、病気の回復期で、まだ保育園などに通えないときに、一時的にお子さんを預けられる保育サービス」として下記のいずれの事業形態を希望しますか。(〇はいくつでも)

図7-8



(1-2-2) 利用しようと思わない理由

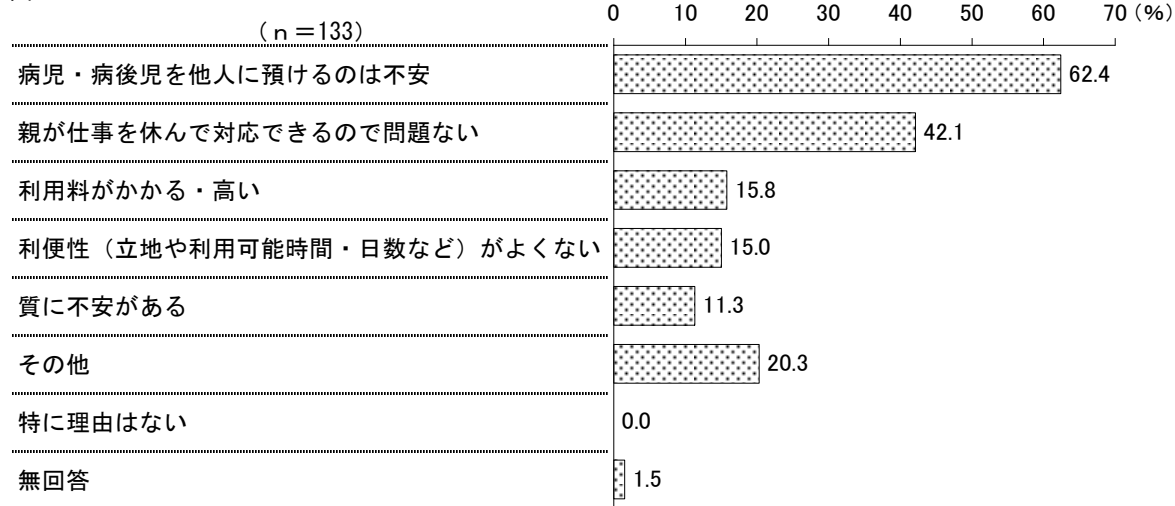
「病児・病後児を他人に預けるのは不安」が62.4%

利用しようと思わない理由については、「病児・病後児を他人に預けるのは不安」が62.4%で最も多く、次いで「親が仕事を休んで対応できるので問題ない」が42.1%、「利用料がかかる・高い」が15.8%などの順であった。

(図7-9)

問25-5 問25-2で「利用したいとは思わない」理由として、当てはまる番号すべてに○をつけてください。
(○はいくつでも)

図7-9



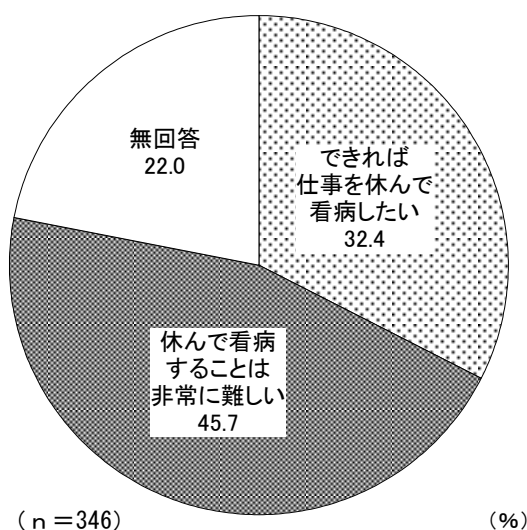
(1-3) 父親・母親が仕事を休んで看病したいと思ったか

「休んで看病することは非常に難しい」が45.7%

父親・母親が仕事を休んで看病したいと思ったかについては、「できれば仕事を休んで看病したい」は32.4%、「休んで看病することは非常に難しい」が45.7%であった。(図7-10)

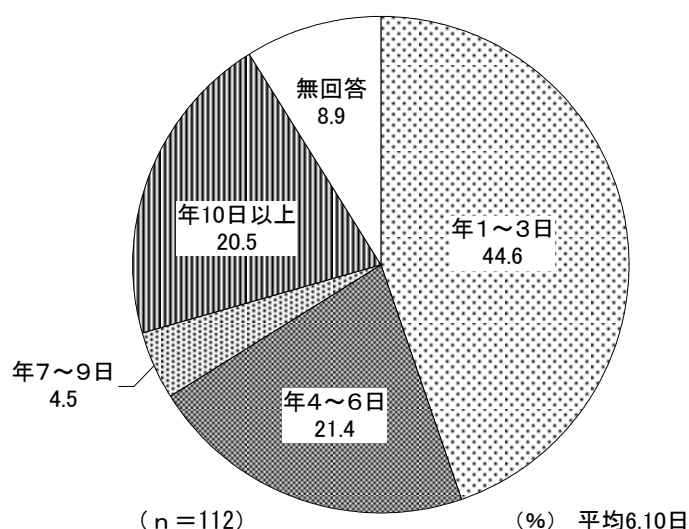
問25-6 問25-1で「家族・知人に預けた」「就労していない保護者がみた」「病後児の保育サービスを利用した」「ベビーシッターを利用した」「千代田子育てサポートを利用した」「ファミリー・サポート・センターを利用した」「子どもだけで留守番をさせた」「その他」を回答した方にうかがいます。その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看病したい」と思われましたか。また、仕事を休んで看病したかったおおよその日数についても数字でご記入ください。

図7-10 父親・母親が仕事を休んで看病したいと思ったか



仕事を休んで看病したいと思った日数については、「年1～3日」が44.6%で最も多く、次いで「年4～6日」が21.4%、「年10日以上」が20.5%などの順であった。（図7-11）

図7-11 仕事を休んで看病したいと思った日数



（1-3-1）仕事を休んで看病することが難しい理由

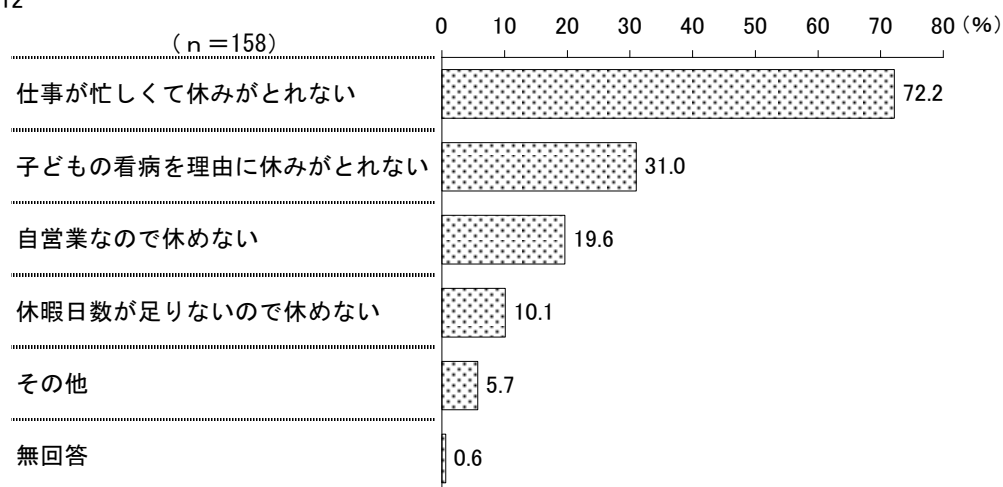
「仕事が忙しくて休みがとれない」が72.2%

仕事を休んで看病することが難しい理由については、「仕事が忙しくて休みがとれない」が72.2%で最も多く、次いで「子どもの看病を理由に休みがとれない」が31.0%、「自営業なので休めない」が19.6%などの順であった。

（図7-12）

問25-7 問25-6で「休んで看病することは非常に難しい」理由について、当てはまる番号すべてに○を付けてください。

図7-12



その他は、「医師・医療関係で休めない」「仕事の代わりがいない」など9件であった。

8 不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等について

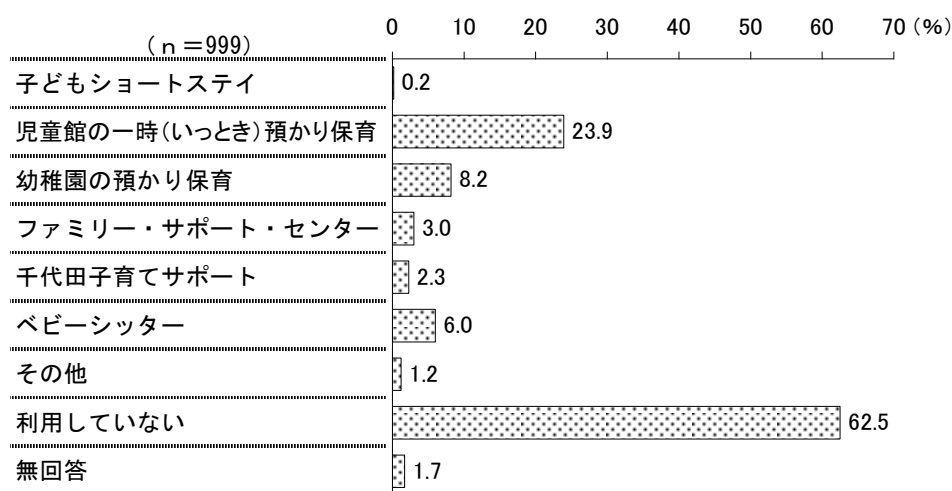
(1) 現在不定期に利用している教育・保育事業

「児童館の一時（いっとき）預かり保育」が23.9%

現在不定期に利用している教育・保育事業については、「利用していない」が62.5%で最も多くなっている。利用している中では、「児童館の一時（いっとき）預かり保育」が23.9%で最も多くなっている。（図8-1）

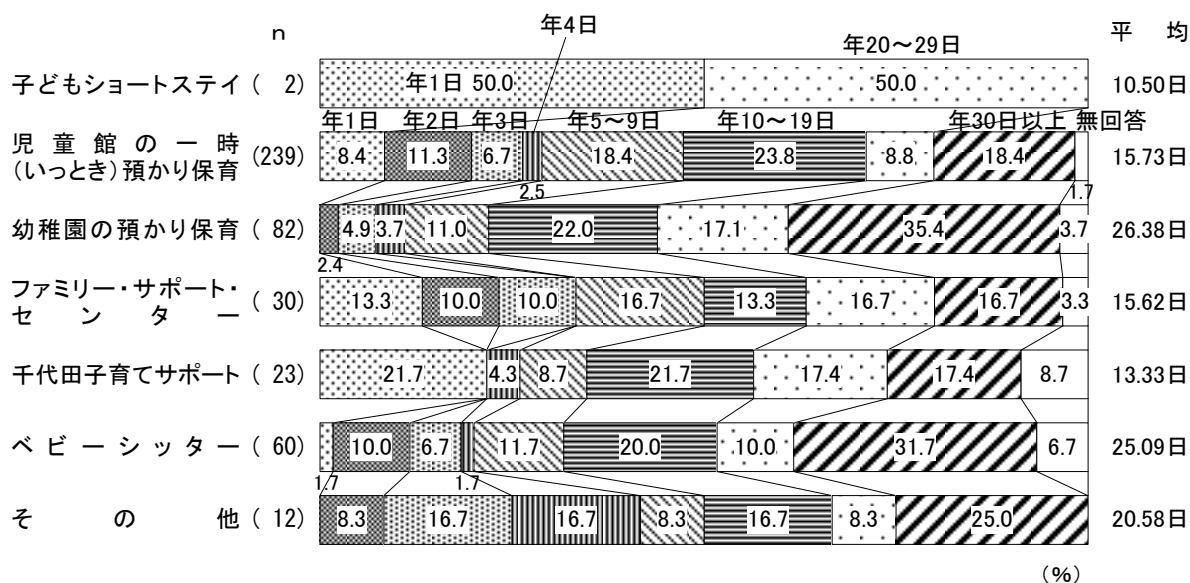
問26 お子さんの病気・けがのため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用しているものはありますか。当てはまる番号に○をつけ、1年間の利用日数(おおよそ)もご記入ください。
(○はいくつでも)

図8-1 現在不定期に利用している教育・保育事業



1年間の利用日数については、「年30日以上」は、幼稚園の預かり保育で35.4%、ベビーシッターで31.7%と多くなっている。（図8-2）

図8-2 1年間の利用日数



現在利用している不定期の教育・保育事業を母親の就労状況別にみると、「児童館の一時（いっとき）預かり保育」の利用は、現在は就労していない37.2%、これまで就労したことがない34.6%が多かった。「幼稚園の預かり保育」は、これまで就労したことがない38.5%が多く、次いで現在は就労していない14.6%であった。フルタイムは、「利用していない」76.2%が最も多かった。（表8－1）

「児童館の一時（いっとき）預かり保育」の1年間の利用日数を母親の就労状況別にみると、「年30日以上」の利用は、パート・アルバイト40.7%、次いで、これまで就労したことがない33.3%である。最も利用者数の多かった、現在就労していない人では、「年10～19日」23.8%、「年5～9日」20.8%、「年30日以上」14.6%であった。

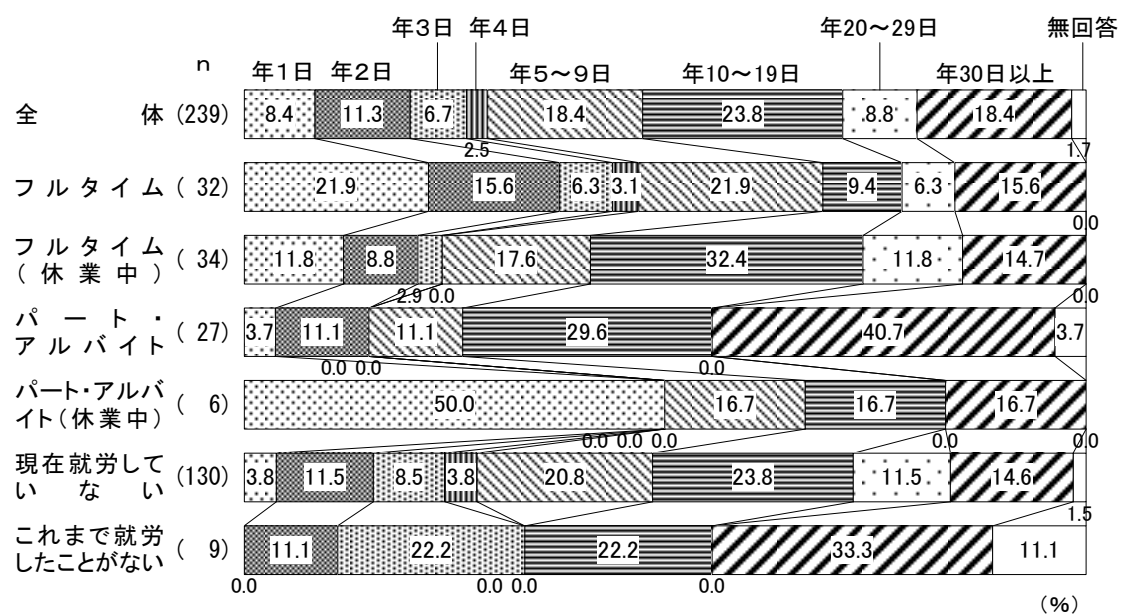
（図8－3）

表8－1 現在不定期に利用している教育・保育事業－母親の就労状況別

上段：件数、下段：%

	n	子ども ショート ステイ	児童 館の一時 預かり保 育（いっ とき）	幼 稚 園の預 かり保 育	フ ア ミ リ ー ・ サ ポ ー ト ・ セ ン タ ー	千 代 田 子 育 て サ ポ ー ト	ベ ビ ー シ ッ タ ー	そ の 他	利 用 し て い な い	無 回 答
全 体	999	2	239	82	30	23	60	12	624	17
	100.0	0.2	23.9	8.2	3.0	2.3	6.0	1.2	62.5	1.7
フルタイム	349	1	32	4	12	13	29	7	266	6
	100.0	0.3	9.2	1.1	3.4	3.7	8.3	2.0	76.2	1.7
フルタイム （休業中）	126	－	34	2	5	2	8	1	83	1
	100.0	－	27.0	1.6	4.0	1.6	6.3	0.8	65.9	0.8
パート・ アルバイト	118	－	27	15	8	2	9	1	72	2
	100.0	－	22.9	12.7	6.8	1.7	7.6	0.8	61.0	1.7
パート・アルバ イト（休業中）	19	－	6	－	－	－	－	－	13	－
	100.0	－	31.6	－	－	－	－	－	68.4	－
現在就労して いない	349	1	130	51	4	5	10	1	172	6
	100.0	0.3	37.2	14.6	1.1	1.4	2.9	0.3	49.3	1.7
これまで就労 したことがない	26	－	9	10	－	－	2	1	12	－
	100.0	－	34.6	38.5	－	－	7.7	3.8	46.2	－

図8－3 「児童館の一時（いっとき）預かり保育」の1年間の利用日数－母親の就労状況別



(1-1) 不定期の教育・保育事業を利用していない理由

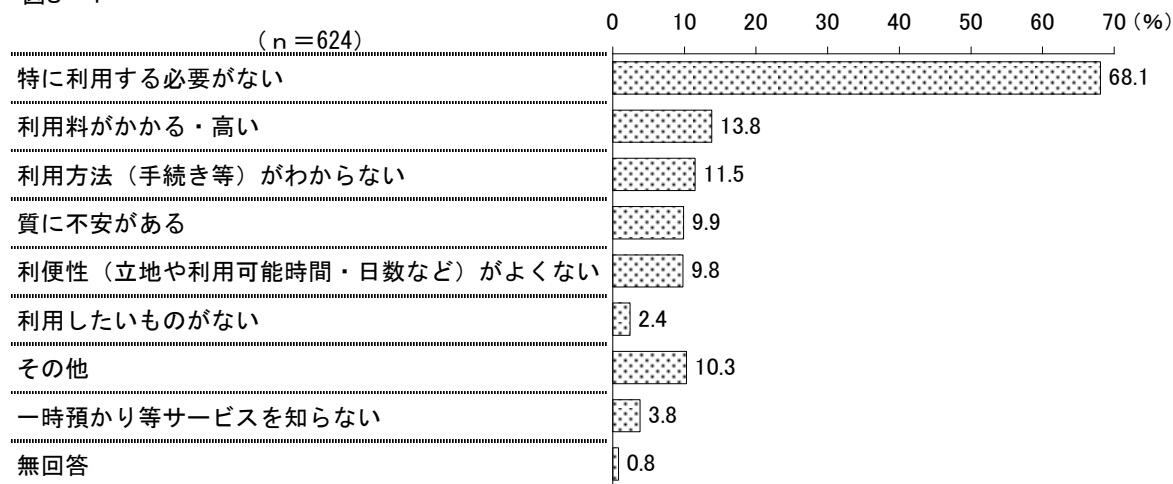
「特に利用する必要がない」が68.1%

不定期の教育・保育事業を利用していない理由については、「特に利用する必要がない」が68.1%で最も多く、次いで「利用料がかかる・高い」が13.8%、「利用方法（手続き等）がわからない」が11.5%などの順であった。

(図8-4)

問26-1 問26で「利用していない」理由は何ですか。(〇はいくつでも)

図8-4



また、その他には、「手続きが面倒」、「手続きする時間がない」「突然の利用ができないから」などがあった。

(2) 今後の不定期の教育・保育事業の利用希望

「利用したい」が92.2%

今後の不定期の教育・保育事業の利用希望については、「利用したい」が92.2%、「利用する必要はない」は2.0%であった。(図8-5)

利用希望日数については、「年30日以上」が43.9%で最も多く、次いで「年10～19日」が21.2%、「年20～29日」が13.6%などの順であった。(図8-6)

問27 私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい利用する必要があると思いますか。

図8-5 今後の不定期の教育・保育事業の利用希望

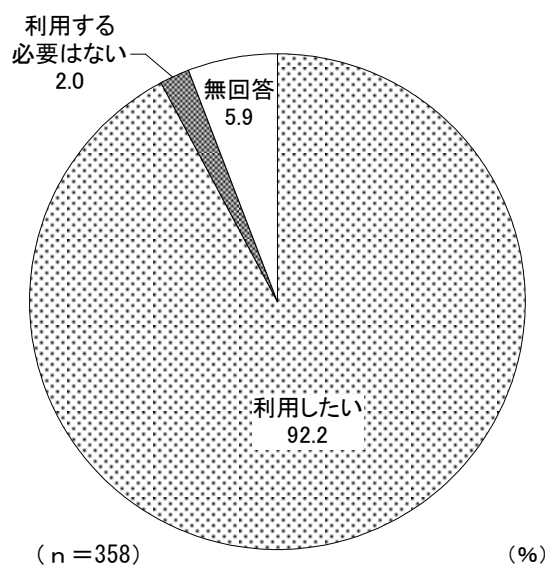
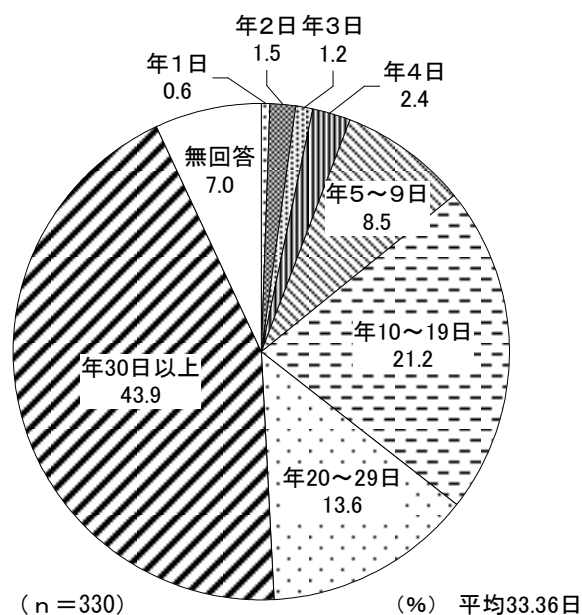


図8-6 利用希望日数



利用目的については、「私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的」が81.2%で最も多く、次いで「冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）の親の通院等」が70.9%、「不定期の就労」が27.9%などの順であった。（図8－7）

利用目的別の必要日数については、「年10～19日」が冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）の親の通院等で35.0%、私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的で33.2%と多くなっている。「年30日以上」が不定期の就労で33.7%と多くなっている。（図8－8）

図8－7 利用目的

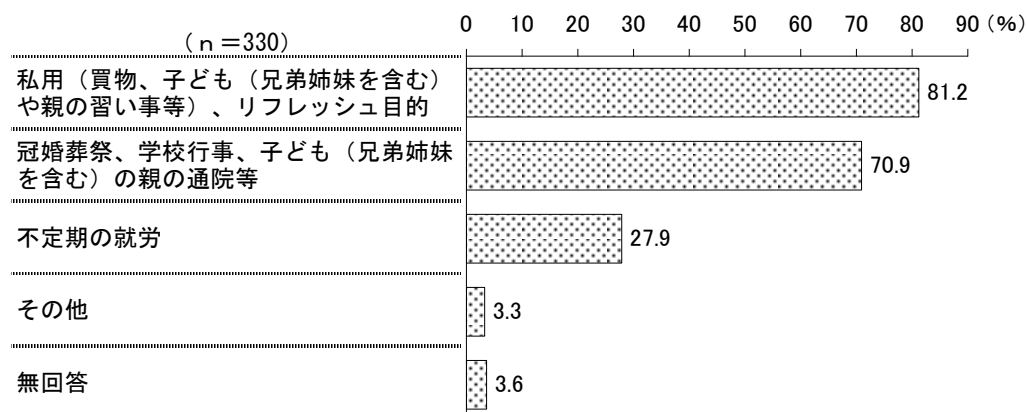
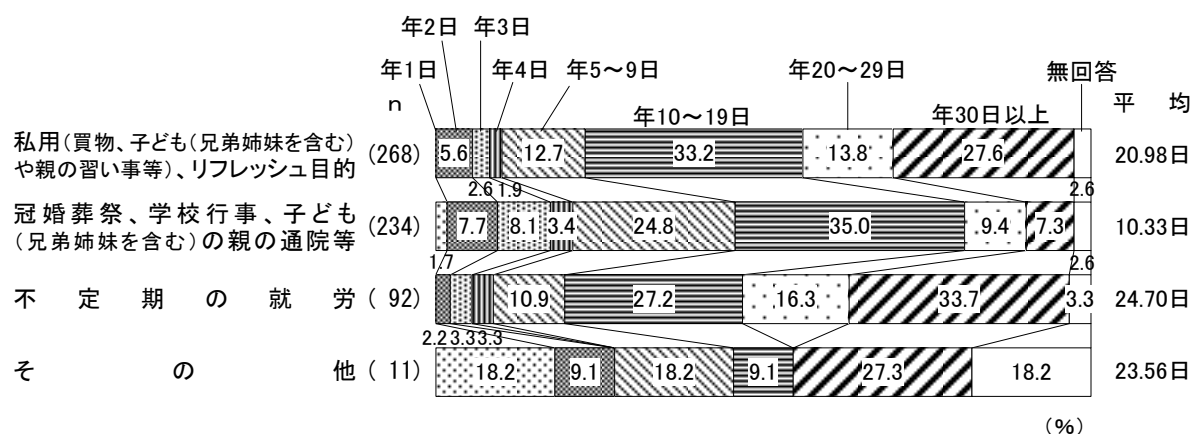


図8－8 利用目的別の必要日数



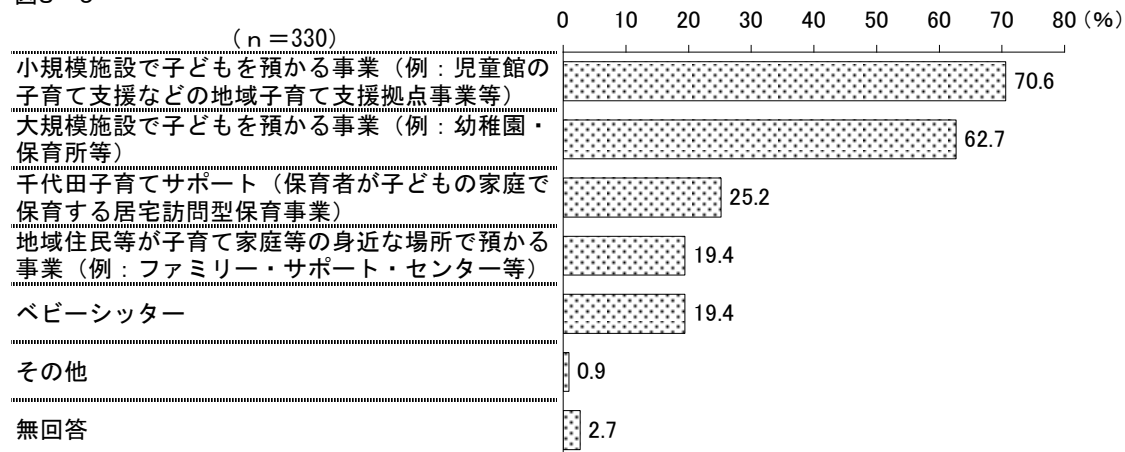
（２－１）利用したいと思う不定期の教育・保育事業の形態

「小規模施設で子どもを預かる事業」が70.6%

利用したいと思う不定期の教育・保育事業の形態については、「小規模施設で子どもを預かる事業（例：児童館の子育て支援などの地域子育て支援拠点事業等）」が70.6%で最も多く、次いで「大規模施設で子どもを預かる事業（例：幼稚園・保育所等）」が62.7%、「千代田子育てサポート（保育者が子どもの家庭で保育する居宅訪問型保育事業）」が25.2%などの順であった。（図8－9）

問27－１ 私用、親の通院、不定期の就労等の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

図8－9



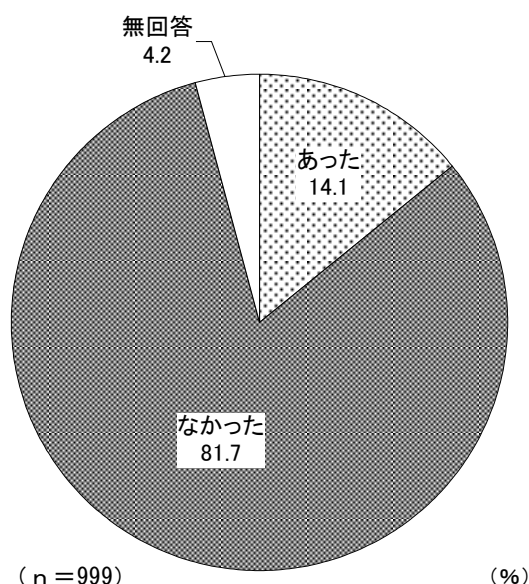
（３）子どもを泊まりがけで預けなければならない経験の有無とそのときの対応

経験が「あった」は14.1%、そのときの対応は「（同居者を含む）家族・知人に預けた」が95.7%

子どもを泊まりがけで預けなければならない経験の有無については、「あった」は14.1%、「なかった」が81.7%であった。（図8－10）

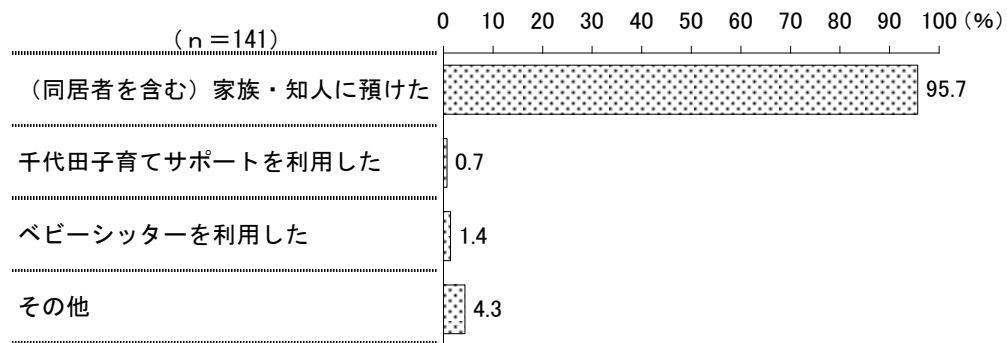
問28 この1年間に、保護者の用事により、お子さんを泊りがけで家族以外に預けなければならないことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含みます）。「あった」場合は、この1年間の対応として当てはまる記号すべてに○をつけ、それぞれの日数もご記入ください。

図8－10 子どもを泊まりがけで預けなければならない経験の有無



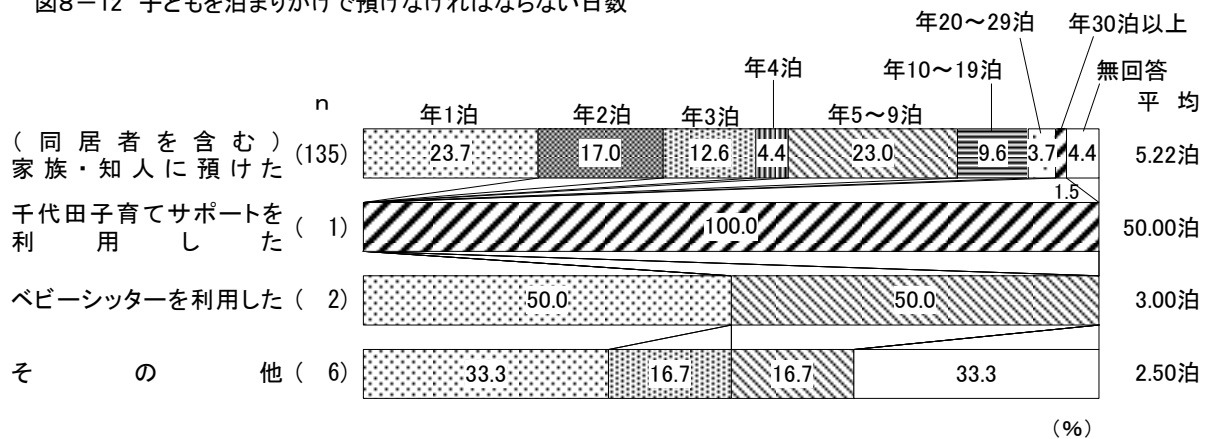
子どもを泊まりがけで預けなければならないときの対応については、「(同居者を含む) 家族・知人に預けた」が95.7%で最も多くなっている。(図8-11)

図8-11 子どもを泊まりがけで預けなければならないときの対応



子どもを泊まりがけで預けなければならない日数については、「(同居者を含む) 家族・知人に預けた」では、「年1泊」が23.7%で最も多く、次いで「年5～9泊」が23.0%などの順であった。(図8-12)

図8-12 子どもを泊まりがけで預けなければならない日数



(3-1) 子どもを泊まりがけで家族・知人に預けたときの困難度

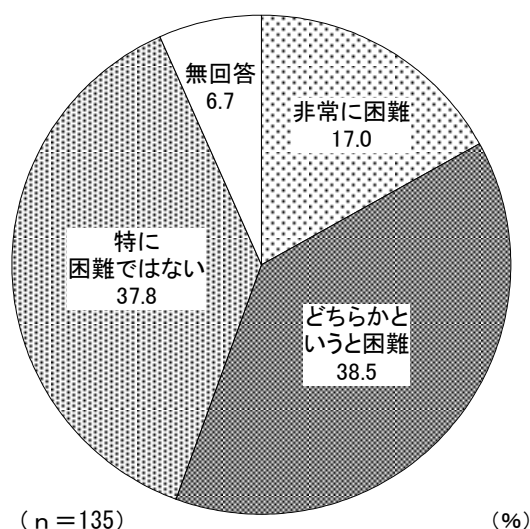
『困難』が55.5%

子どもを泊まりがけで家族・知人に預けたときの困難度については、「非常に困難」(17.0%)と「どちらかという困難」(38.5%)を合わせた『困難』が55.5%であった。「特に困難ではない」は37.8%であった。(図8-13)

問28-1 問28で「あった」「(同居者を含む)家族・知人に預けた」場合の困難度はどの程度でしたか。

(○はひとつ)

図8-13



9 小学校入学後の放課後の過ごし方

(1) 小学校1～3年生の間の放課後の過ごし方

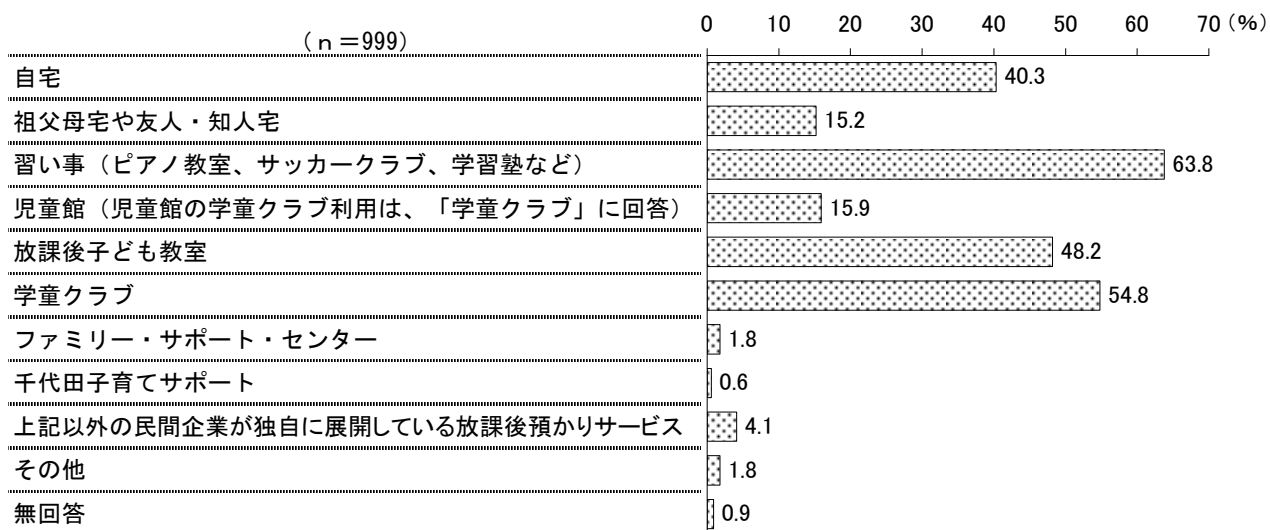
「習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)」が63.8%

小学校1～3年生の間の放課後の過ごし方については、「習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)」が63.8%で最も多く、次いで「学童クラブ」が54.8%、「放課後子ども教室」が48.2%などの順であった。

(図9-1)

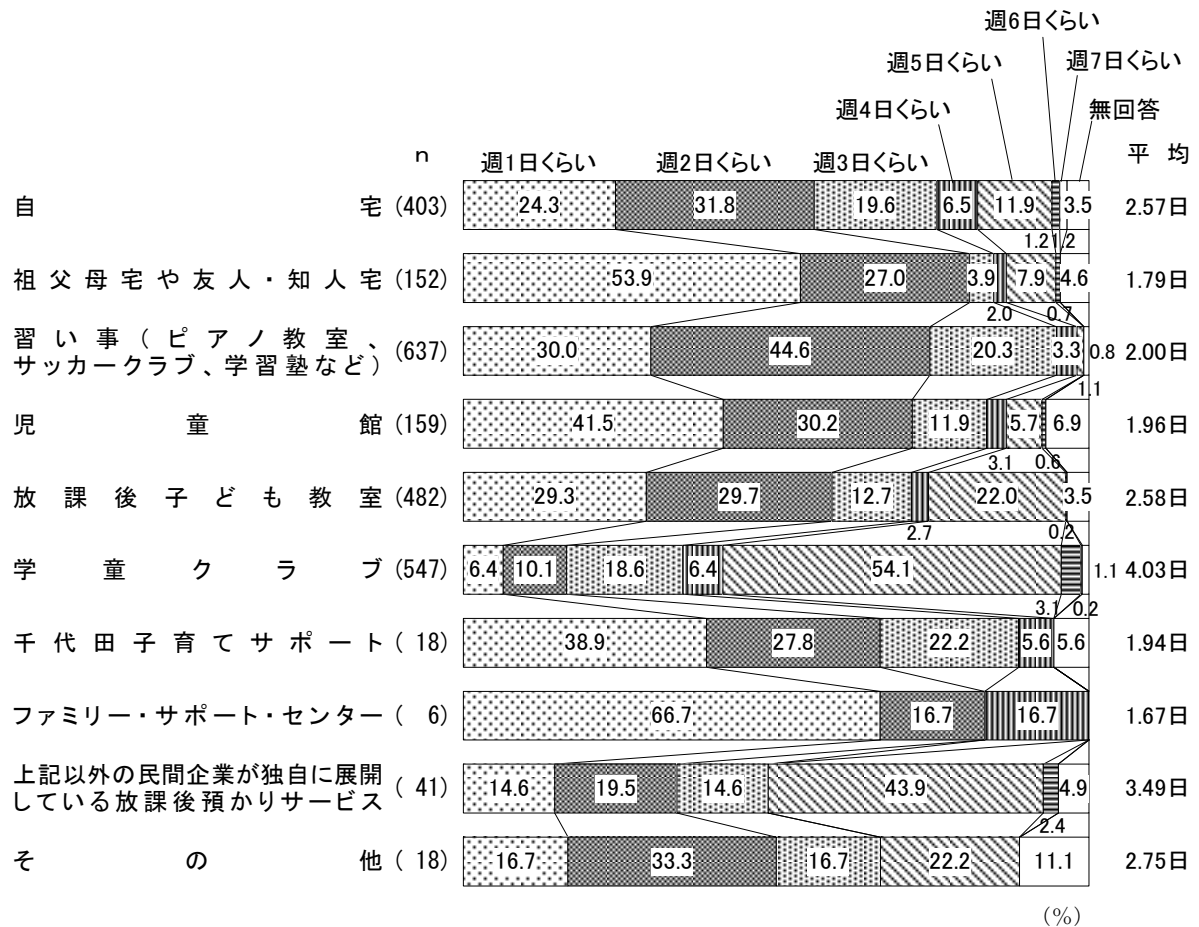
問29 小学校低学年(1～3年生)のうち、放課後の時間(平日の小学校終了後)をどのような場所で過ごせたいと思いますか。それぞれ希望する週当たりの日数を数字でご記入ください。(○はいくつでも)また、「学童クラブ」の場合には、利用を希望する時間も数字でご記入ください。

図9-1 小学校1～3年生の間の放課後の過ごし方



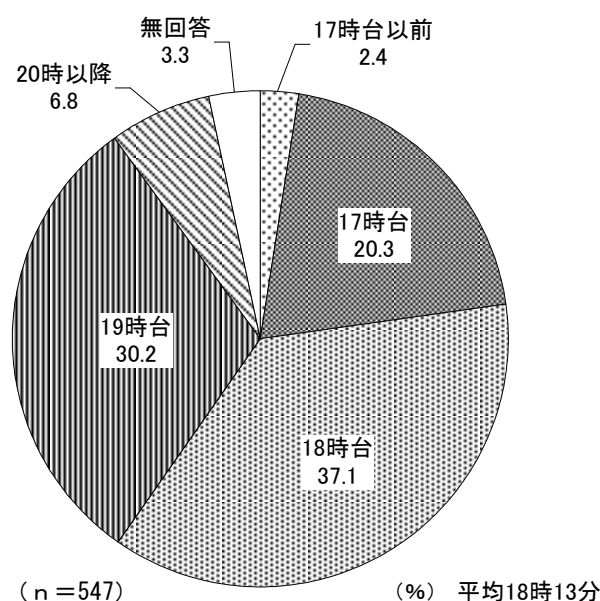
希望する週当たりの日数については、「週1日くらい」は祖父母宅や友人・知人宅で53.9%と多くなっている。「週5日くらい」は学童クラブで54.1%と多くなっている。(図9-2)

図9-2 希望する週当たりの日数



学童クラブの利用希望時間については、「18時台」が37.1%で最も多く、次いで「19時台」が30.2%、「17時台」が20.3%などの順であった。(図9-3)

図9-3 学童クラブの利用希望時間



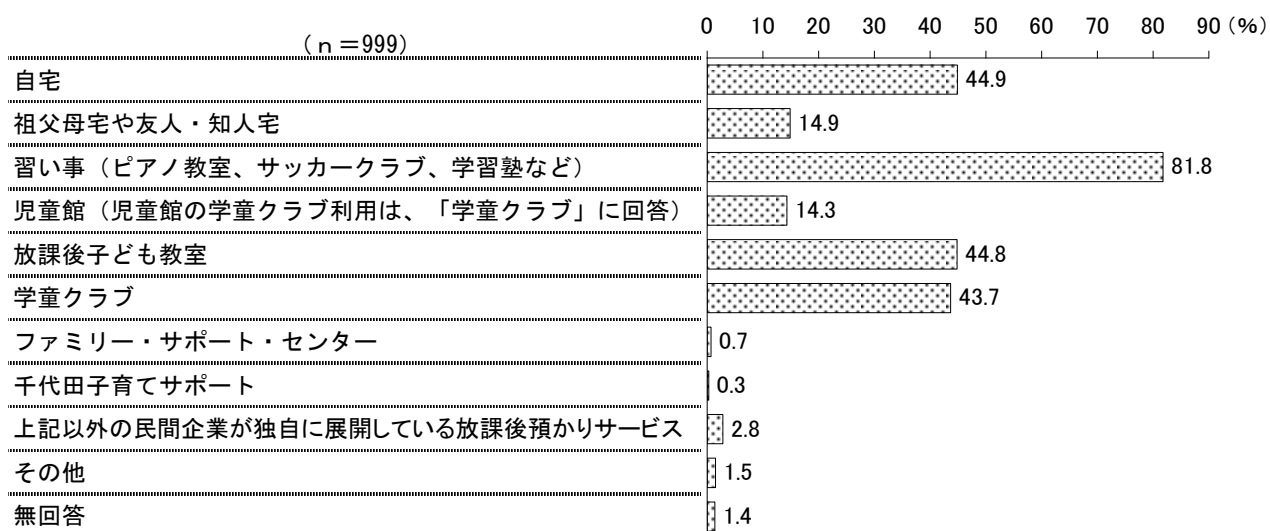
(2) 小学校4～6年生の間の放課後の過ごし方

「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が81.8%

小学校4～6年生の間の放課後の過ごし方については、「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が81.8%で最も多く、次いで「自宅」が44.9%、「放課後子ども教室」が44.8%などの順であった。（図9-4）

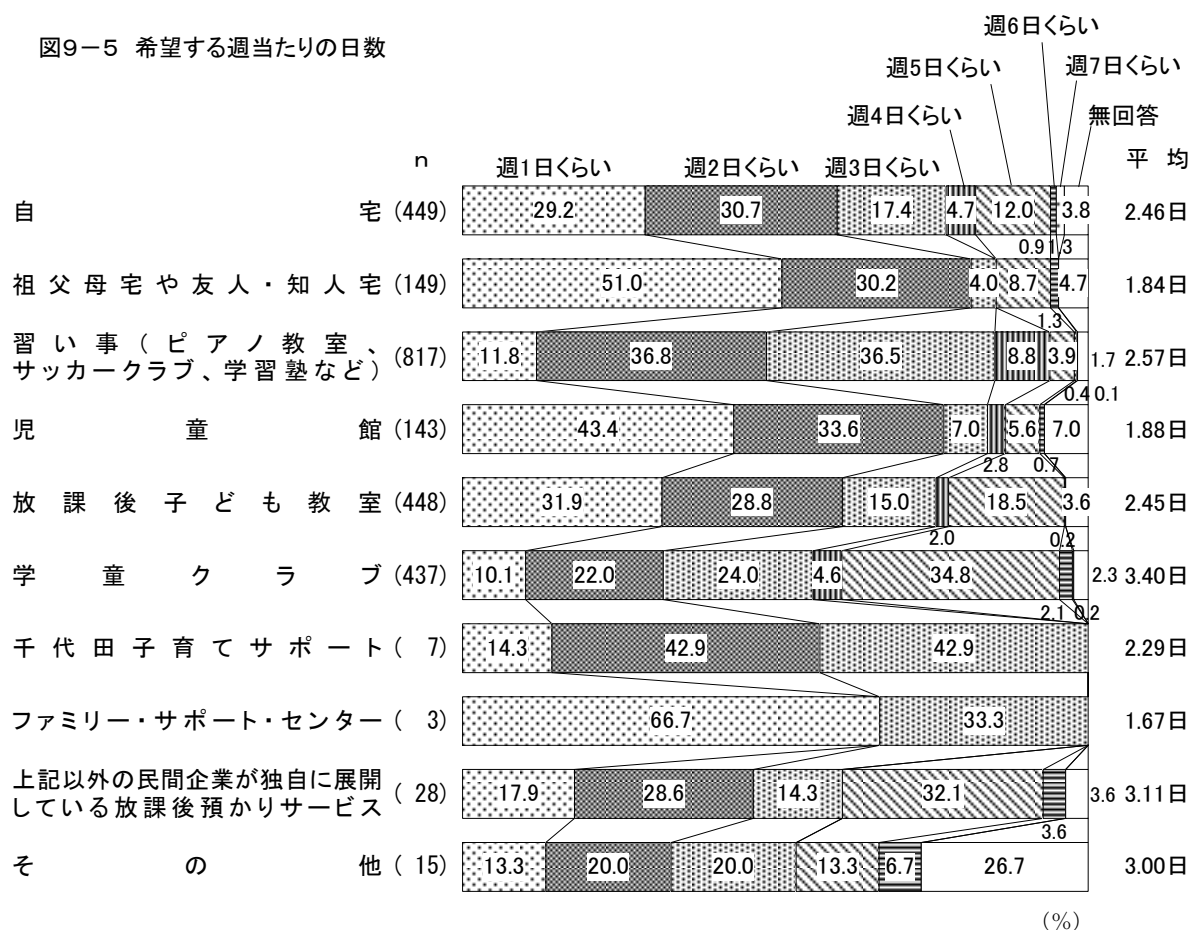
問30 小学校高学年(4～6年生)になったら、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号に○をつけ、それぞれの週当たり日数を数字でご記入ください。（○はいくつでも）また、「学童クラブ」の場合は、利用を希望する時間もお答えください。

図9-4 小学校4～6年生の間の放課後の過ごし方



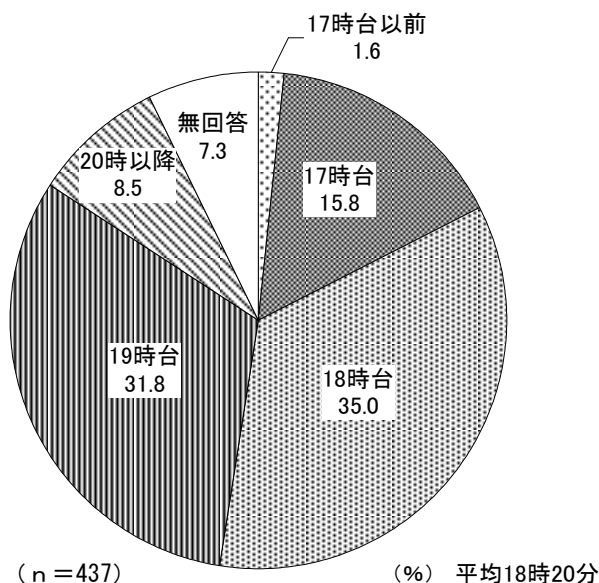
希望する週当たりの日数については、「週1日くらい」は祖父母宅や友人・知人宅で51.0%と多くなっている。「週5日くらい」は学童クラブで34.8%と多くなっている。（図9-5）

図9-5 希望する週当たりの日数



学童クラブの利用希望時間については、「18時台」が35.0%で最も多く、次いで「19時台」が31.8%、「17時台」が15.8%などの順であった。(図9-6)

図9-6 学童クラブの利用希望時間



(3) 放課後子ども教室の土曜日・日曜日・祝日の利用希望

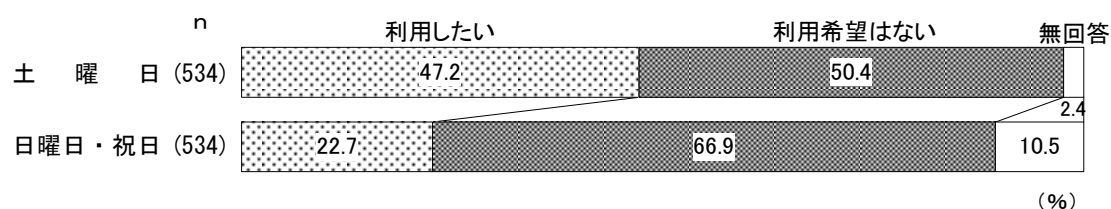
「利用したい」は土曜日で47.2%、日曜日・祝日で22.7%

放課後子ども教室の土曜日・日曜日・祝日の利用希望については、土曜日では、「利用したい」は47.2%、「利用希望はない」が50.4%であった。

日曜日・祝日では、「利用したい」は22.7%、「利用希望はない」が66.9%であった。(図9-7)

問30-1 問29または問30で「放課後子ども教室」に○をつけた方にうかがいます。土曜日、日曜日、祝日に、放課後子ども教室の利用希望はありますか。現在、土日祝日は実施していませんが、こうした曜日の利用希望をうかがいます。土曜日、日曜日、祝日それぞれについて、当てはまる番号に○をつけてください。(○はひとつ)また利用したい時間帯をご記入ください。

図9-7 放課後子ども教室の土曜日・日曜日・祝日の利用希望



利用したい開始時間帯については、「9時台」が土曜日で56.7%、日曜日・祝日で58.7%と多くなっている。

(図9-8)

利用したい終了時間帯については、「17時台」が土曜日で31.7%、日曜日・祝日で34.7%と多くなっている。

(図9-9)

図9-8 利用したい開始時間帯

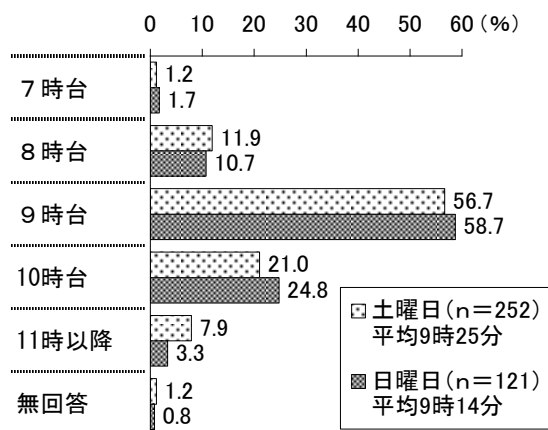
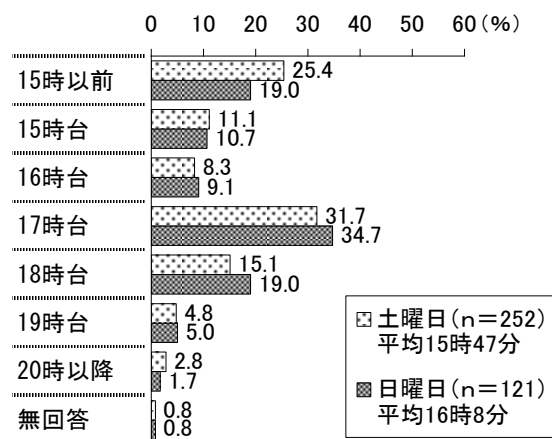


図9-9 利用したい終了時間帯



(4) 放課後子ども教室の学校休業期間の利用希望

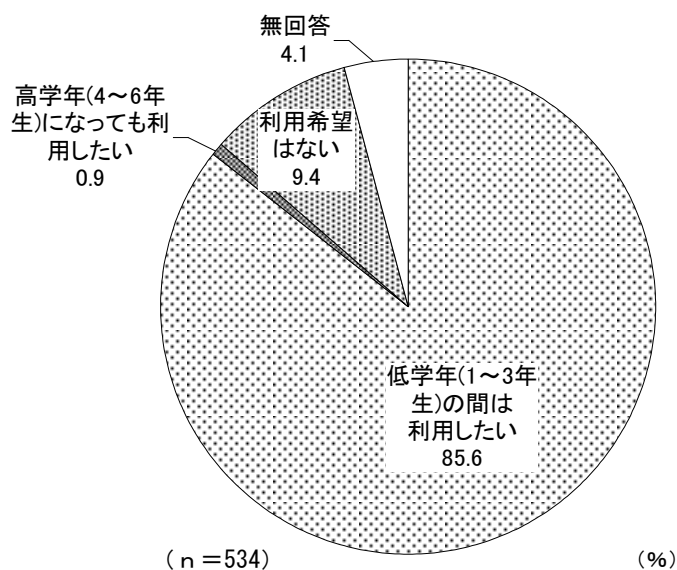
「低学年(1～3年生)の間は利用したい」が85.6%

放課後子ども教室の学校休業期間の利用希望については、「低学年(1～3年生)の間は利用したい」が85.6%、「高学年(4～6年生)になっても利用したい」は0.9%であった。「利用希望はない」は9.4%であった。

(図9-10)

問30-2 問29または問30で「放課後子ども教室」に○をつけた方にうかがいます。現在、夏休み等長期学校休業期間は実施していませんが、こうした期間の利用希望をうかがいます。当てはまる番号に○をつけてください。(○はひとつ)また利用したい時間帯をご記入ください。

図9-10 放課後子ども教室の学校休業期間の利用希望



利用したい開始時間帯については、「9時台」が59.5%、「8時台」が17.5%と多くなっている（図9-11）
 利用したい終了時間帯については、「17時台」が31.0%、「18時台」が21.2%と多くなっている。（図9-12）

図9-11 利用したい開始時間帯

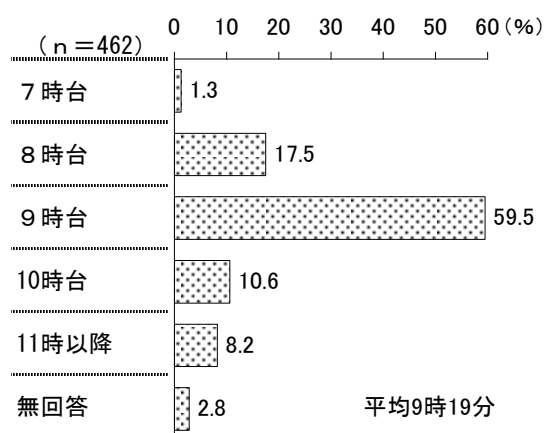
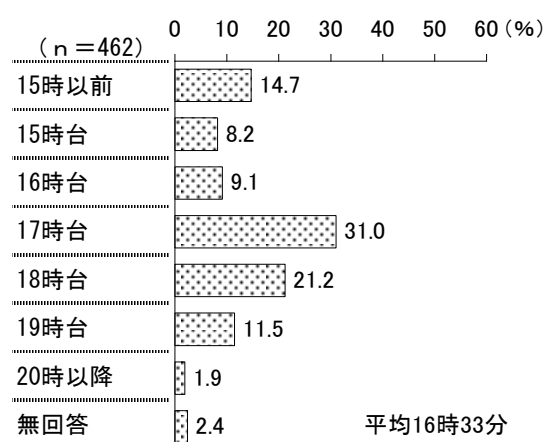


図9-12 利用したい終了時間帯



（5）学童クラブの土曜日、日曜日・祝日の利用希望

利用希望は土曜日で37.8%、日曜日・祝日で18.7%

学童クラブの土曜日、日曜日・祝日の利用希望については、土曜日では、「低学年（1～3年生）の間は利用したい」が20.7%、「高学年（4～6年生）になっても利用したい」が17.1%となっており、利用希望は合わせて37.8%であった。「利用希望はない」は53.7%であった。（図9-13）

日曜日・祝日では、「低学年（1～3年生）の間は利用したい」が8.5%、「高学年（4～6年生）になっても利用したい」が10.2%となっており、利用希望は合わせて18.7%であった。「利用希望はない」は69.6%であった。

（図9-14）

問30-3 問29または問30で「学童クラブ」に○をつけた方にうかがいます。土曜日、日曜日・祝日に、学童クラブの利用希望はありますか。また利用したい時間帯をご記入ください。

図9-13 学童クラブの土曜日の利用希望

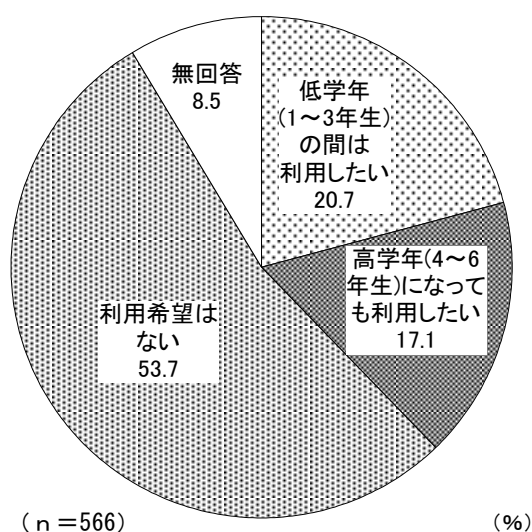
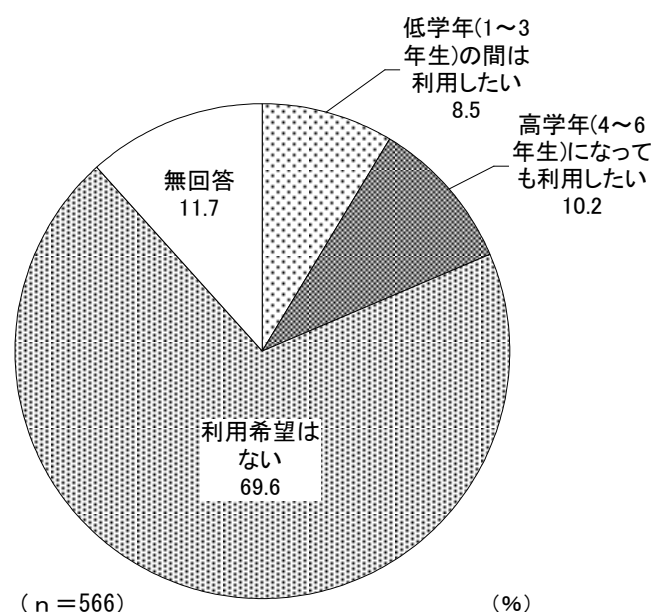


図9-14 学童クラブの日曜日・祝日の利用希望



利用したい開始時間帯については、「9時台」が土曜日で51.4%、日曜日・祝日で51.9%と多くなっている。

(図9-15)

利用したい終了時間帯については、「18時台」が土曜日で33.6%、日曜日・祝日で37.7%と多くなっている。

(図9-16)

図9-15 利用したい開始時間帯

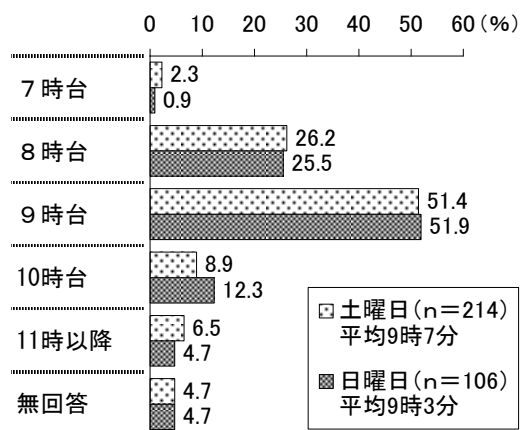
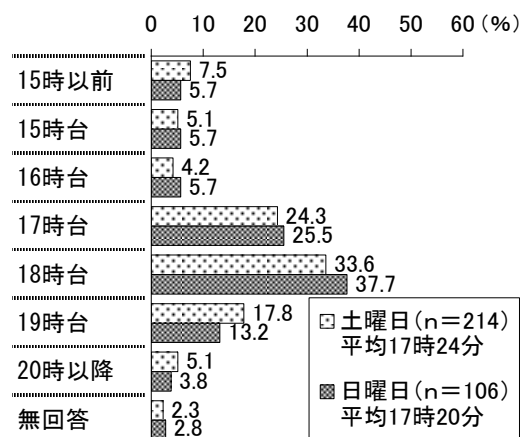


図9-16 利用したい終了時間帯



(6) 学童クラブの学校休業期間の利用希望

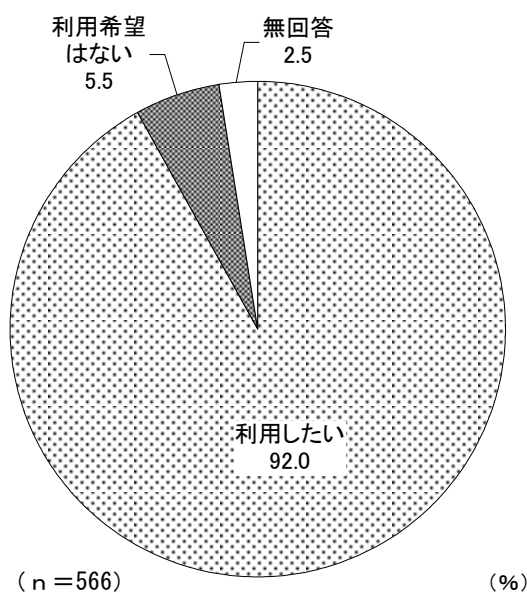
「利用したい」が92.0%

学童クラブの学校休業期間の利用希望については、「利用したい」が92.0%、「利用希望はない」は5.5%であった。

(図9-17)

問30-4 夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の学童クラブの利用希望はありますか。当てはまる番号に○をつけてください。また利用したい時間帯をお書きください。

図9-17 学童クラブの学校休業期間の利用希望



利用したい開始時間帯については、「9時台」が47.4%、「8時台」が41.1%と多くなっている。(図9-18)

利用したい終了時間帯については、「18時台」が38.6%、「19時台」が26.7%と多くなっている。(図9-19)

図9-18 利用したい開始時間帯

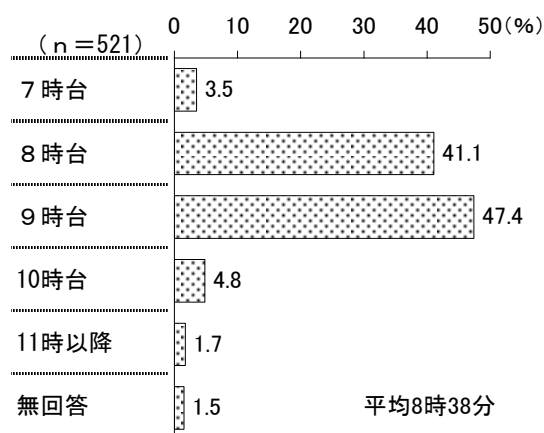
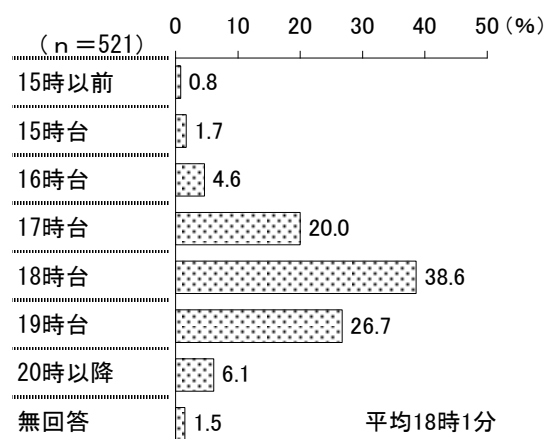


図9-19 利用したい終了時間帯



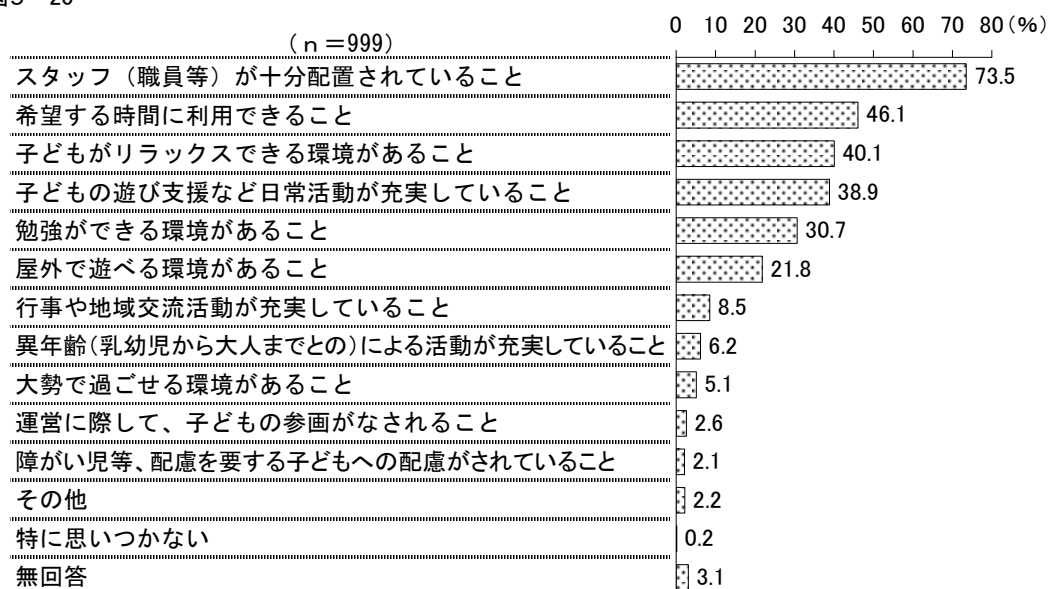
(7) 子どもが放課後を過ごす場所として重視したいこと

「スタッフ（職員等）が十分配置されていること」が73.5%

子どもが放課後を過ごす場所として重視したいことについては、「スタッフ（職員等）が十分配置されていること」が73.5%で最も多く、次いで「希望する時間に利用できること」が46.1%、「子どもがリラックスできる環境があること」が40.1%などの順であった。(図9-20)

問31 子どもが放課後を過ごす場所として、特に重視したいと思う点は何ですか。(〇は3つまで)

図9-20



また、その他の8割は、安全であることであった。

10 職場における子育て両立支援制度について

(1) 育児休業の取得状況

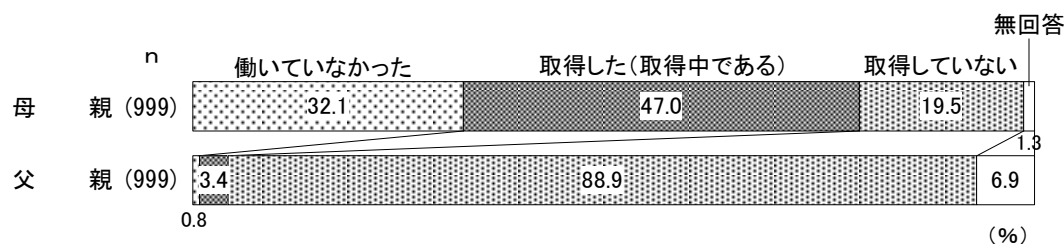
「取得した（取得中である）」は母親で47.0%、父親で3.4%

育児休業の取得状況については、母親では、「取得した（取得中である）」が47.0%、「取得していない」は19.5%、「働いていなかった」は32.1%であった。

父親では、「取得していない」が88.9%、「取得した（取得中である）」は3.4%であった。（図10-1）

問32 お子さんが生まれた後、父母のいずれか、もしくは双方が育児休業を取得しましたか。

図10-1



(1-1) 育児休業を取得していない理由

母親では「子育てや家事に専念するために退職した」が35.4%、父親では「仕事が忙しかった」が42.6%

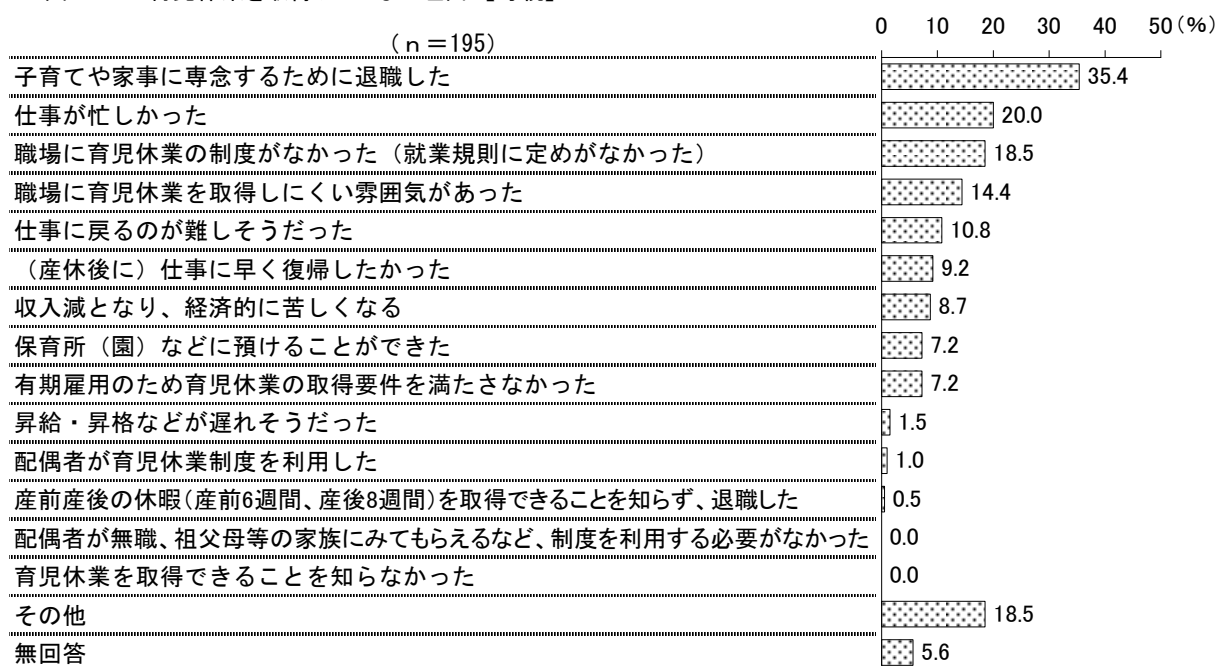
育児休業を取得していない理由については、母親では、「子育てや家事に専念するために退職した」が35.4%で最も多く、次いで「仕事が忙しかった」が20.0%、「職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった）」が18.5%などの順であった。（図10-2）

父親では、「仕事が忙しかった」が42.6%で最も多く、次いで「配偶者が育児休業制度を利用した」が32.9%、「職場に育児休業を取得しにくい雰囲気があった」が28.8%などの順であった。（図10-3）

問32 「取得していない」を選んだ方は、その理由としてあてはまる記号に○をつけてください。

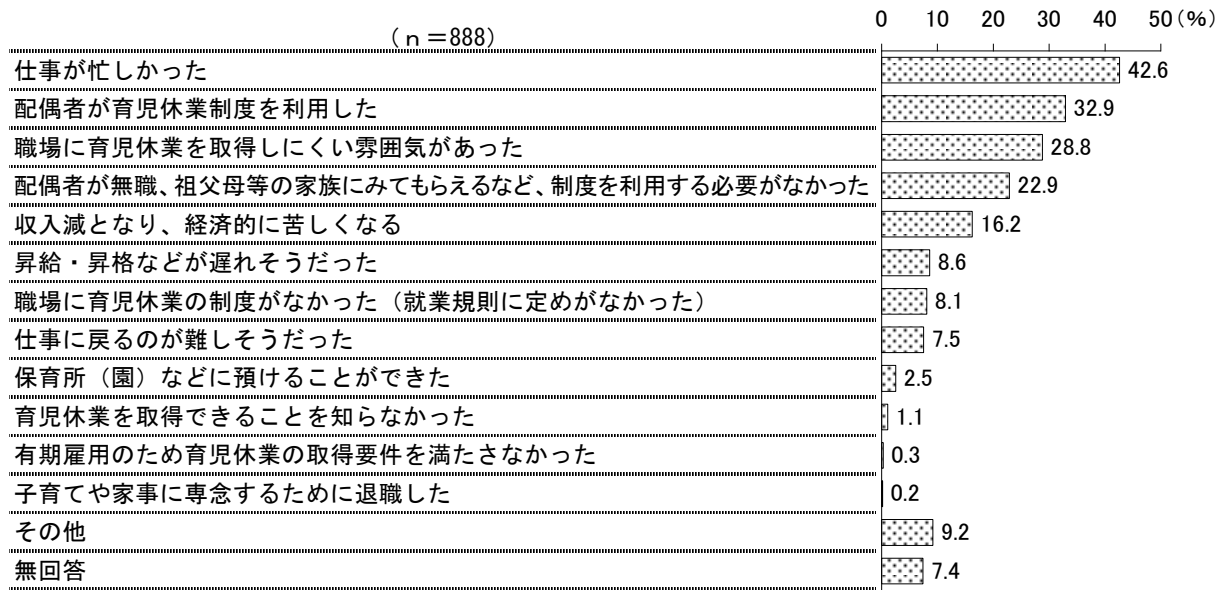
（○はいくつでも）

図10-2 育児休業を取得していない理由【母親】



また、その他の9割は、自営業者であるためであった。

図10-3 育児休業を取得していない理由【父親】



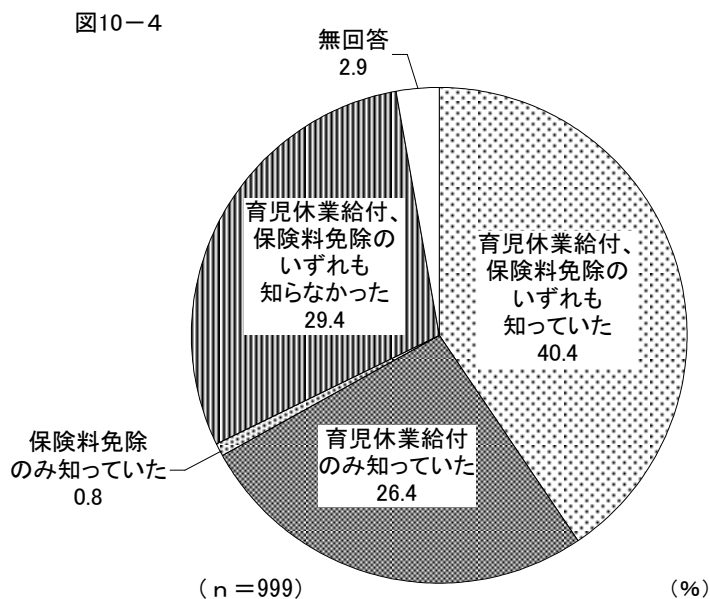
また、その他の内容は、必要としていないが4割、自営業者であるため5割などであった。

（2）育児休業給付制度、健康保険・厚生年金保険の保険料免除制度の認知度

「育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた」が40.4%

育児休業給付制度、健康保険・厚生年金保険の保険料免除制度の認知度については、「育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた」が40.4%で最も多くなっている。「育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった」は29.4%、「育児休業給付のみ知っていた」は26.4%であった。（図10-4）

問33-1 子どもが原則1歳になるまで育児休業給付が支給される仕組み、子どもが満3歳になるまでの育児休業等期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがありますが、そのことをご存じでしたか。



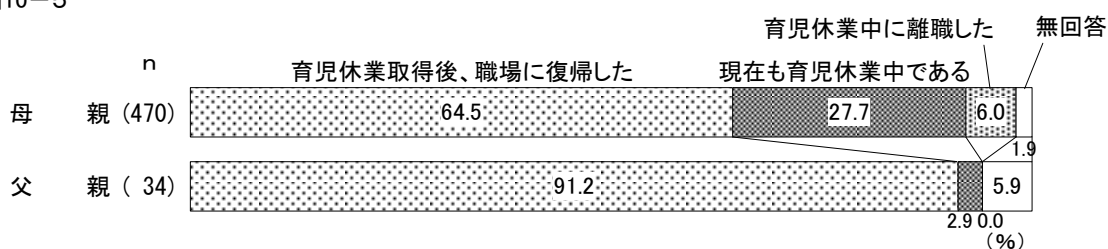
(3) 育児休業取得後職場に復帰したか

「育児休業取得後、職場に復帰した」が母親で64.5%、父親で91.2%

育児休業取得後職場に復帰したかについては、「育児休業取得後、職場に復帰した」が母親で64.5%、父親で91.2%と多くなっている。母親では、「現在も育児休業中である」が27.7%であった。(図10-5)

問33-2 問33で「取得した(取得中である)」と回答した方にうかがいます。育児休業取得後、職場に復帰しましたか。

図10-5



(3-1) 職場復帰と年度初めの保育所入所について

母親では「年度初めの入所に合わせたタイミングだった」が62.4%、父親では「それ以外だった」が77.4%

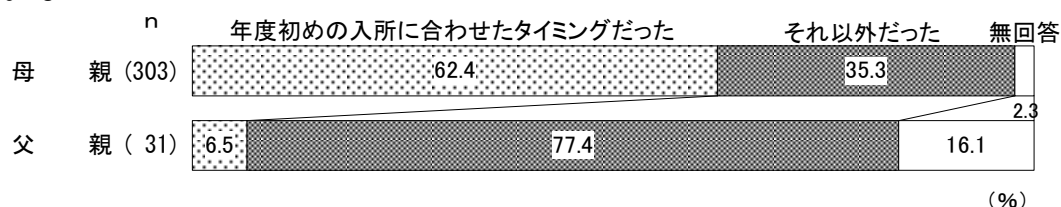
職場復帰と年度初めの保育所入所については、母親では、「年度初めの入所に合わせたタイミングだった」が62.4%、「それ以外だった」は35.3%であった。

父親では、「年度初めの入所に合わせたタイミングだった」は6.5%、「それ以外だった」が77.4%であった。

(図10-6)

問33-3 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。

図10-6



(3-2) 実際に職場復帰した時期と希望していた職場復帰の時期

母親では「1歳～1歳11ヶ月」が実際の取得期間で42.6%、希望していた取得期間で59.7%、

父親では「1ヶ月」が実際の取得期間で38.7%、希望していた取得期間で19.4%

実際に職場復帰した時期と希望していた職場復帰の時期については、母親では、「1歳～1歳11ヶ月」が実際の取得期間と希望していた取得期間でともに最も多くなっているものの、実際の取得期間で42.6%、希望していた取得期間で59.7%となっており、希望していた取得期間よりも実際の取得期間の方が少なくなっている。(図10-7)

父親では、「1ヶ月」が実際の取得期間と希望していた取得期間でともに最も多くなっているものの、実際の取得期間で38.7%、希望していた取得期間で19.4%となっており、希望していた取得期間よりも実際の取得期間の方が少なくなっている。(図10-8)

問33-4 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで取得したかったですか。

図10-7 実際に職場復帰した時期と希望していた職場復帰の時期【母親】

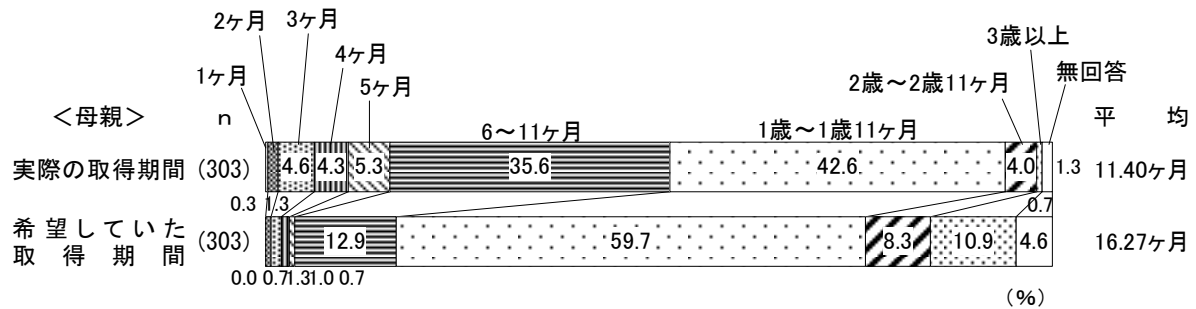
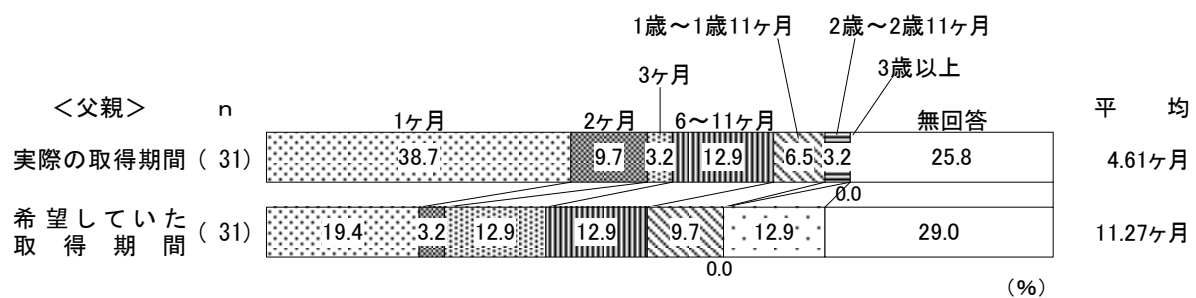


図10-8 実際に職場復帰した時期と希望していた職場復帰の時期【父親】



(3-2-1) 希望していた時期に職場復帰しなかった理由

母親では「希望」より早く復帰した理由は、「希望する保育所に入るため」が70.5%、「希望」より遅く復帰した理由は、「希望する保育所に入れなかったため」が78.9%

「希望」より早く復帰した理由については、母親では、「希望する保育所に入るため」が70.5%で最も多く、次いで「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」が21.4%などの順であった。

父親については、対象が11名と少ないため、参考までに図示する。(図10-9)

「希望」より遅く復帰した理由については、母親では、「希望する保育所に入れなかったため」が78.9%で最も多くなっている。

父親については、対象が1名と少ないため、参考までに図示する。(図10-10)

問33-5 問33-4で実際の復帰と希望が異なる方にうかがいます。希望の時期に職場復帰しなかった理由は何ですか。(○はいくつでも)

図10-9 希望していた時期に職場復帰しなかった理由【「希望」より早く復帰した方】

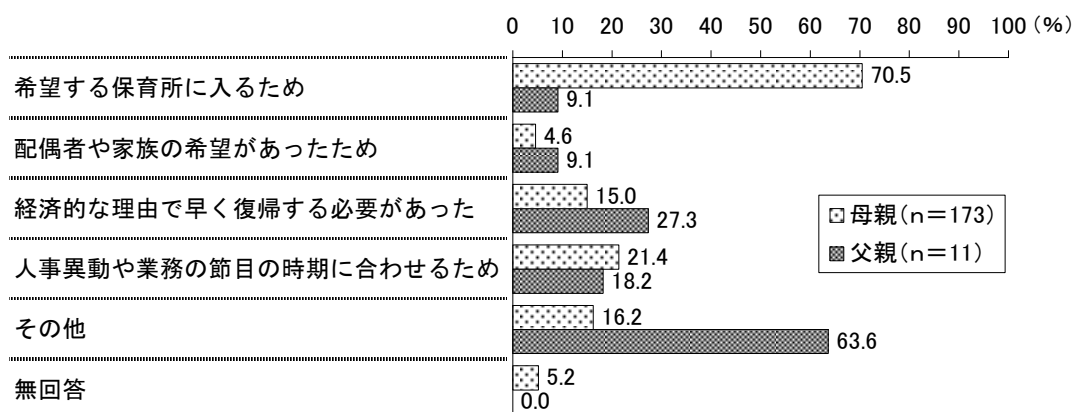
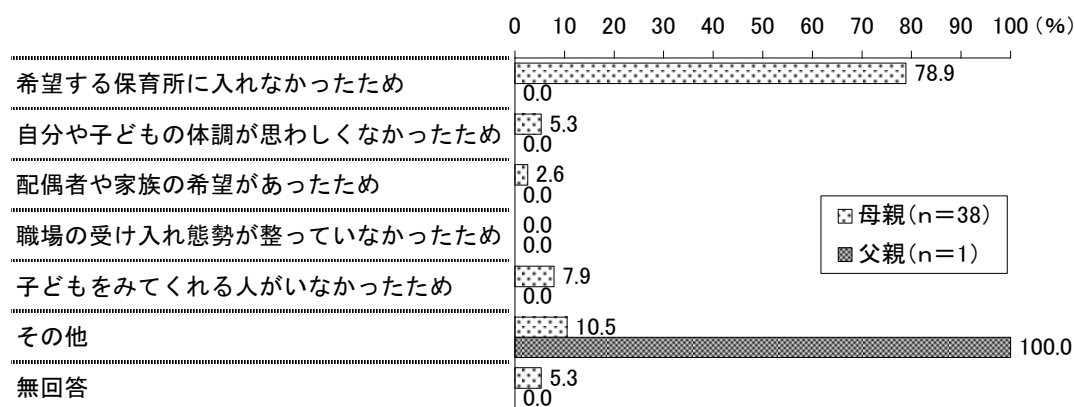


図10-10 希望していた時期に職場復帰しなかった理由【「希望」より遅く復帰した方】



また、その他の内容は、母親・父親ともに、会社の規定に従ったとの回答が多かった。そのほか父親では、仕事が忙しいからとの回答もあった。

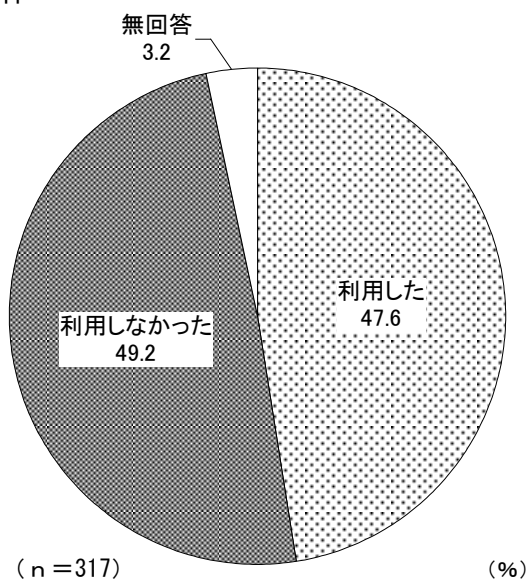
(3-2-2) 職場復帰時の短時間勤務制度の利用状況

「利用した」は47.6%

職場復帰時の短時間勤務制度の利用状況については、「利用した」は47.6%、「利用しなかった」が49.2%であった。(図10-11)

問33-6 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。

図10-11



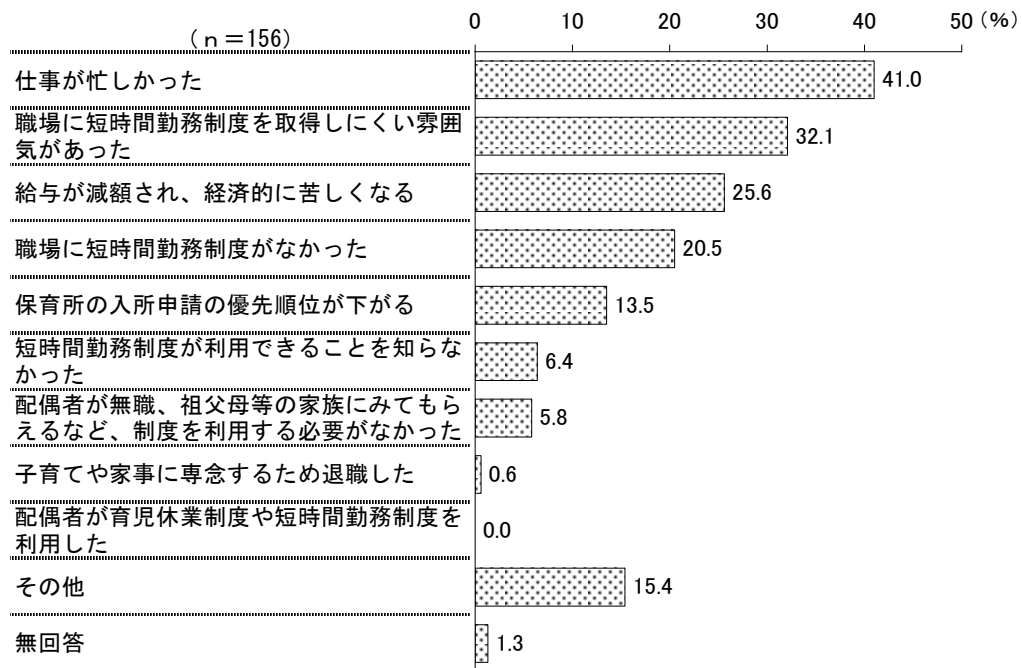
(3-2-2-1) 短時間勤務制度を利用しなかった理由

「仕事が忙しかった」が41.0%

短時間勤務制度を利用しなかった理由については、「仕事が忙しかった」が41.0%で最も多く、次いで「職場に短時間勤務制度を取得しにくい雰囲気があった」が32.1%、「給与が減額され、経済的に苦しくなる」が25.6%などの順であった。(図10-12)

問33-7 問33-6で「短時間勤務制度を利用しなかった」と回答した方に利用しなかった理由として、当てはまる番号すべてに○をつけてください。(○はいくつでも)

図10-12



また、その他の内容は、必要がなかったが約3割を占め、それ以外では、取得したら残業代が出ない、仕事の量は減らない、キャリアのためなどであった。

(3-3) 1歳になるまで育児休業を取得したいか

母親では「1歳になるまで育児休業を取得したい」が85.4%

現在パートタイムで就労している人の今後の就労意向については、母親では、「1歳になるまで育児休業を取得したい」が85.4%、「1歳になる前に復帰したい」は14.6%であった。

父親については、対象が1名と少ないため、参考までに図示する。(図10-13)

問33-8 問33-2で「現在も育児休業中である」と回答した方にうかがいます。もしもお子さんが1歳になったとき、必ず預けられる環境があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。

図10-13

